

7

Rakujitsu
no
PATHOS
Presented by
Tsuyatsuya

艶々

落

日

の

ト

ス

ヤングチャンピオン
コミックス

VC
COMICS

RAKUJITSU-NO- PATHOS

落日のパス

7

Presented by
Tsuyatsuya



ヤングチャンピオン
コミックス

VC
COMICS

RAKUJITSU-NO- PATHOS

落日のパス 7

- 第 45 話 僕ってゲスの極みなのかな？ 007
- 第 46 話 朝帰りでナニしてたの？ 033
- 第 47 話 なにがそんなにイヤなんですか？ 059
- 第 48 話 大人の階段のぼってたの？ 085
- 第 49 話 このページ描き直しですよ？ 111
- 第 50 話 アイツぶっころしてもいいですか？ 137
- 第 51 話 これがシンクロニシティってやつなの？ 163
- あとがき 189

[初出]

別冊ヤングチャンピオン

2018年8月号～

2019年2月号

※この作品はフィク
ションであり、実在
の人物・団体等には
一切関係ありません。

**RAKUJITSU-NO-
PATHOS**

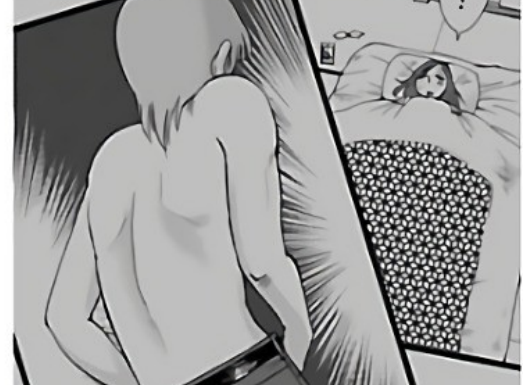


「ここまでの「落日のバトス」は

漫画家を目指す青年・藤原の住む部屋の隣室にかつての恩師・仲井間が引っ越してきた。同じアパートの「隣人」として交流を始めた二人…。

別々で旅行に来たはずの熱海で劇的な再会を果たした藤原と仲井間。そのまま、なりゆきで二人っきりの家族風呂に入ることになったのだが、仲井間は裸を見られる恥ずかしさから藤原に目隠しをしてしまう。そして、視界は塞がれたものの肌が触れ合うことに興奮してしまった藤原は絶頂に達し暴発…。異常なる混浴を二人は満喫するのだった。

一方、熱海旅行では体調を崩してしまい、あまり楽しむことができなかつたまさみ。後日、彼女から誘われデートに出かけることになった藤原だったがワインの飲み過ぎでベロベロに酔いつぶれてしまう。目を覚ますと眼前には下着姿のまさみがい



「人物紹介」

藤原 秋

Aki Fujiwara

漫画家の青年。仲井間にかつて犯した行為を後ろめたく感じていた。普段は物静かな性格だが、性的な好奇心は人一倍旺盛。

仲井間 真

Makoto Nakaima

旧姓：祐生。藤原の高校時代の恩師。現在は結婚し、退職。夫の仕事の都合で藤原の住む町に引っ越してきた。年の差婚で、男性経験は夫ひとりだけ。最近、夜の夫婦生活に物足りなさを感じている。

神保 まさみ

Masami Jinbo

藤原が大学時代に所属していたサークルの後輩。現在は藤原の仕事を手伝うアシスタント。垢抜けない感じの少女だが、胸が大きくスタイルは良い。藤原のことを狙っている。

高杉 ミツアキ

Mitsuaki Takasugi

藤原のもとで働く新人アシスタント。3次元の女性には全く興味のない童貞。要領が悪く不器用。神出鬼没で突然現れることが多い。



**RAKUJITSU-NO-
PATHOS**



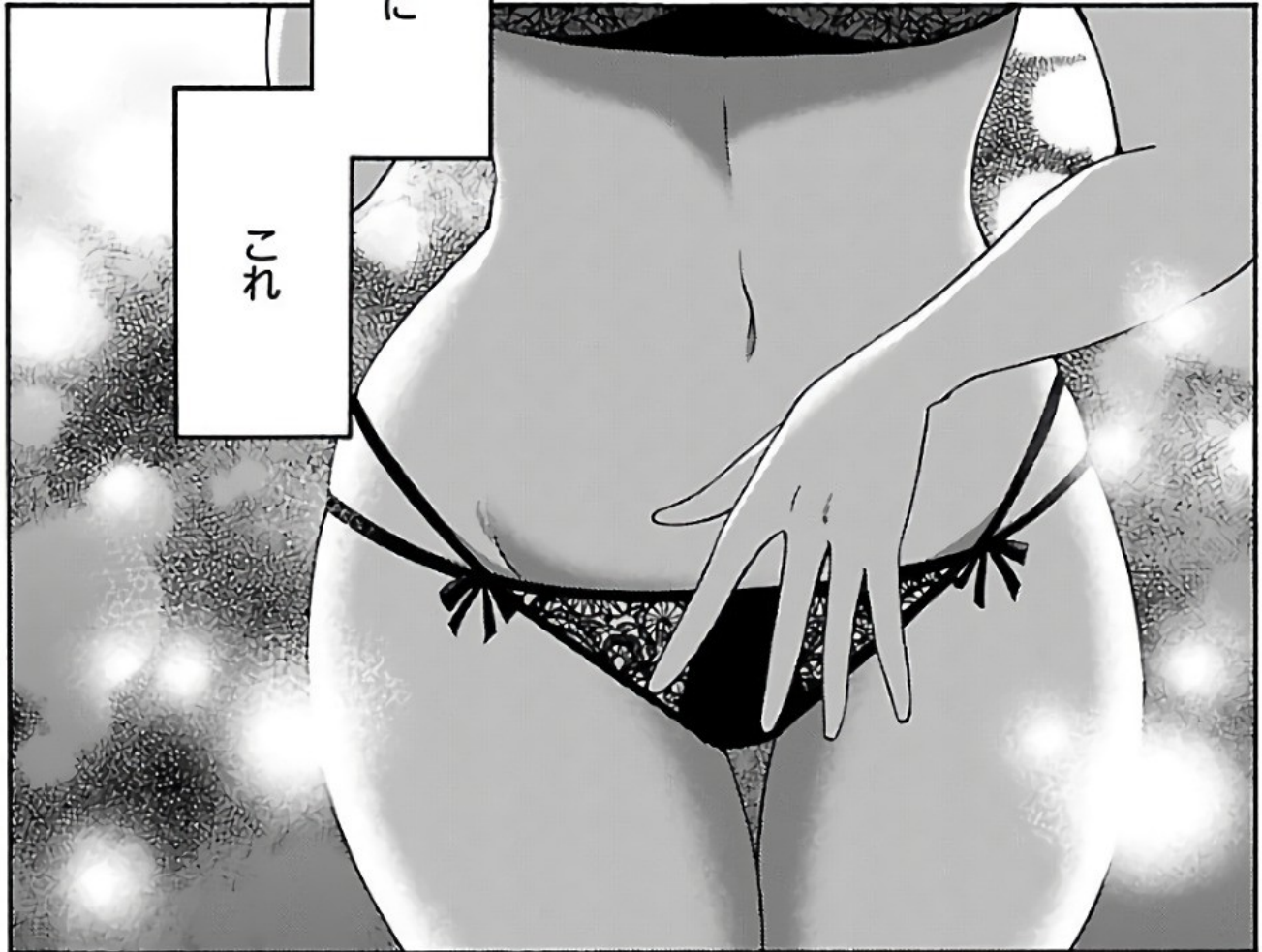
第 45 話

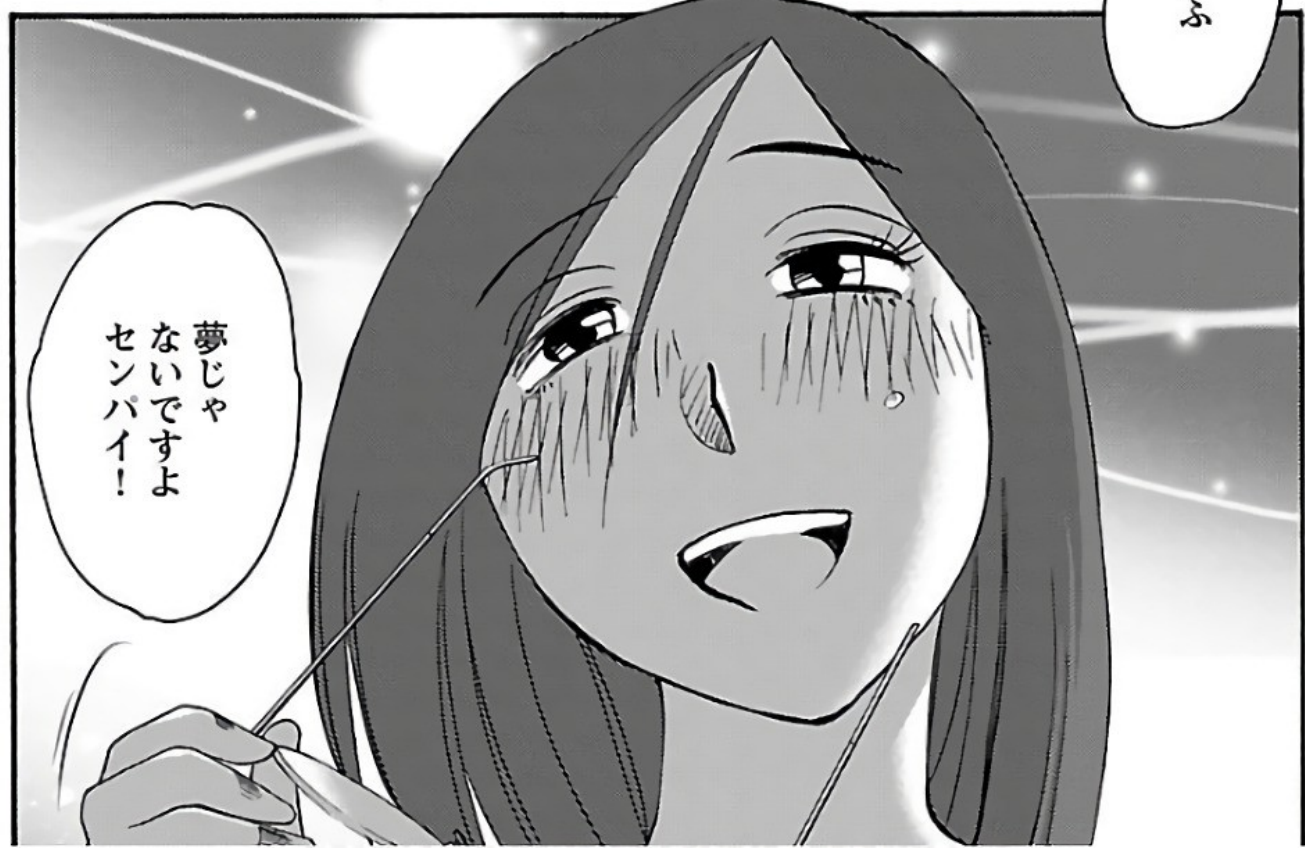
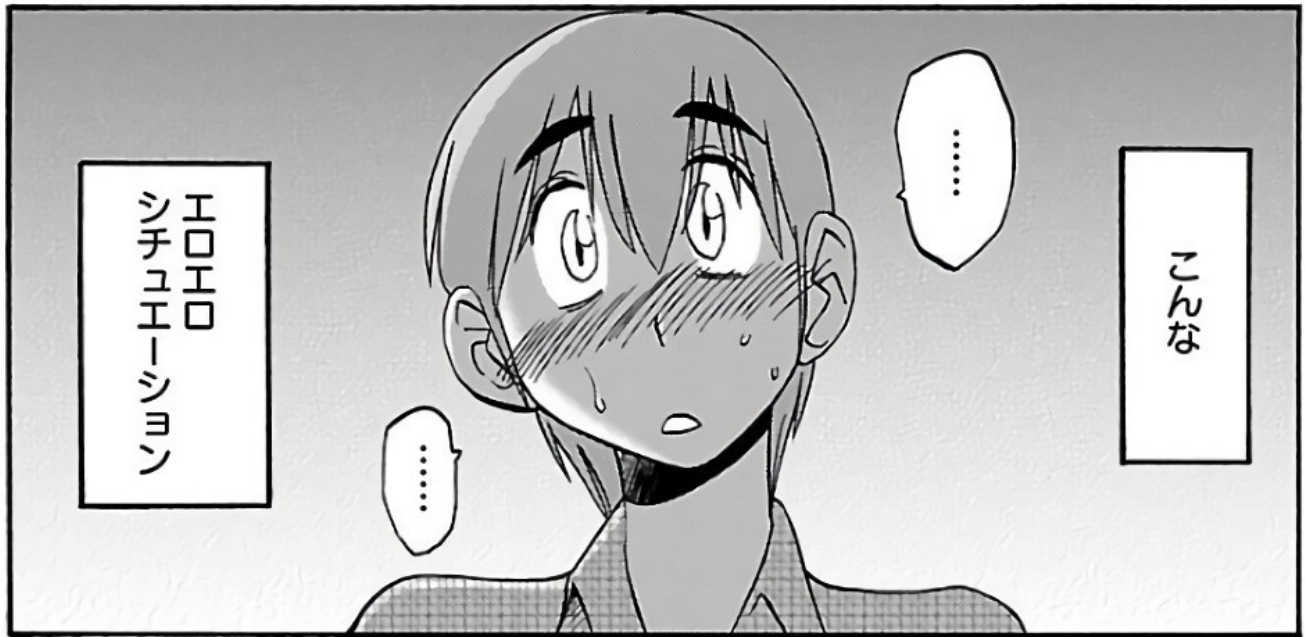
僕ってゲスの
極みなのかな？



なに

これ







どうですか

これ

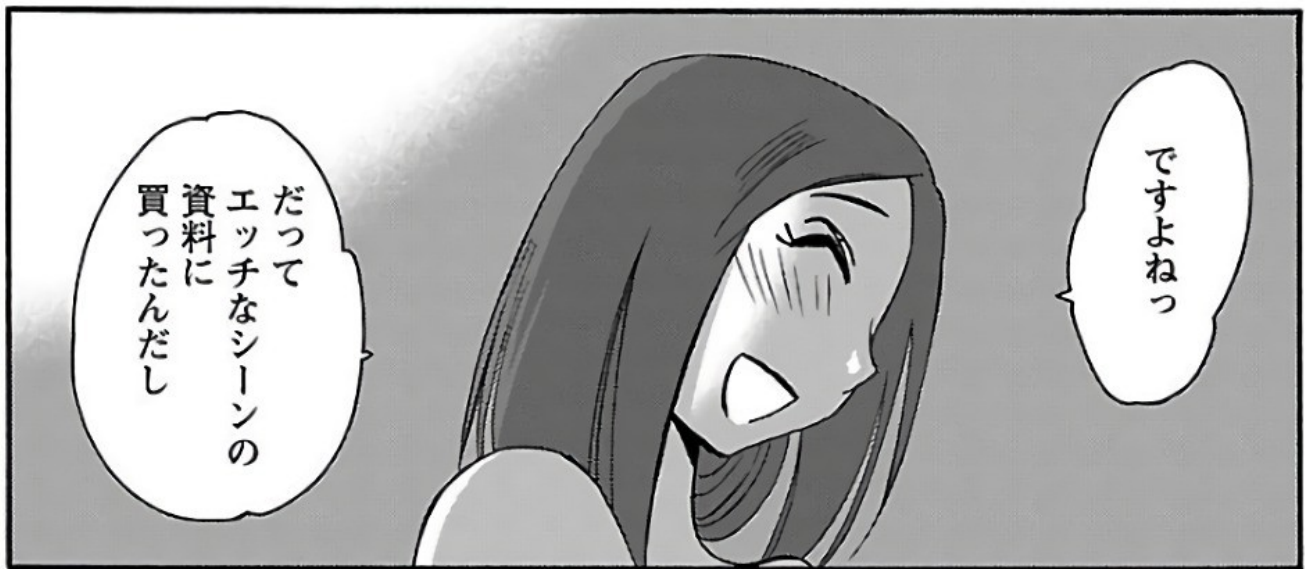
やっ…
そりや…
もう…

かわいく
ないですかあ？

かわいい…と
いうか…

あはっ

エロ…い…って
いうか…





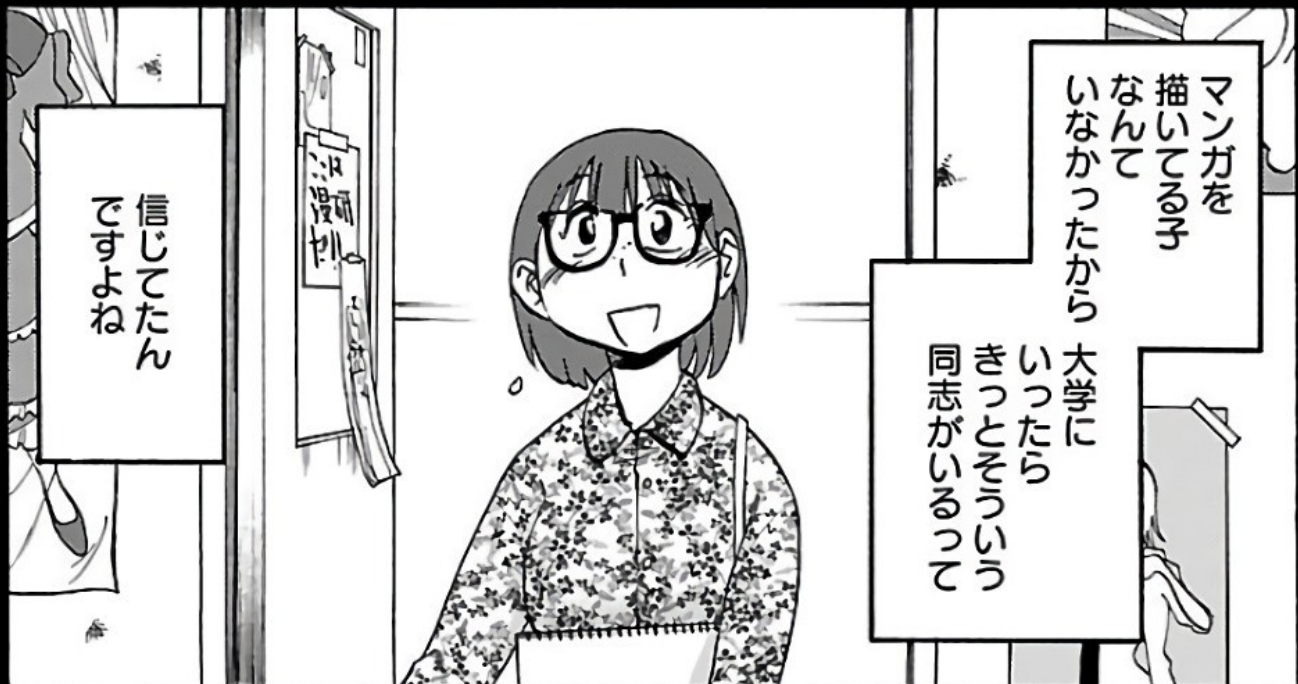
私
田舎から
出てきて

大学での夢が
漫研に入る
ことだったん
ですよ



高校にも
漫研は
あったんですけど

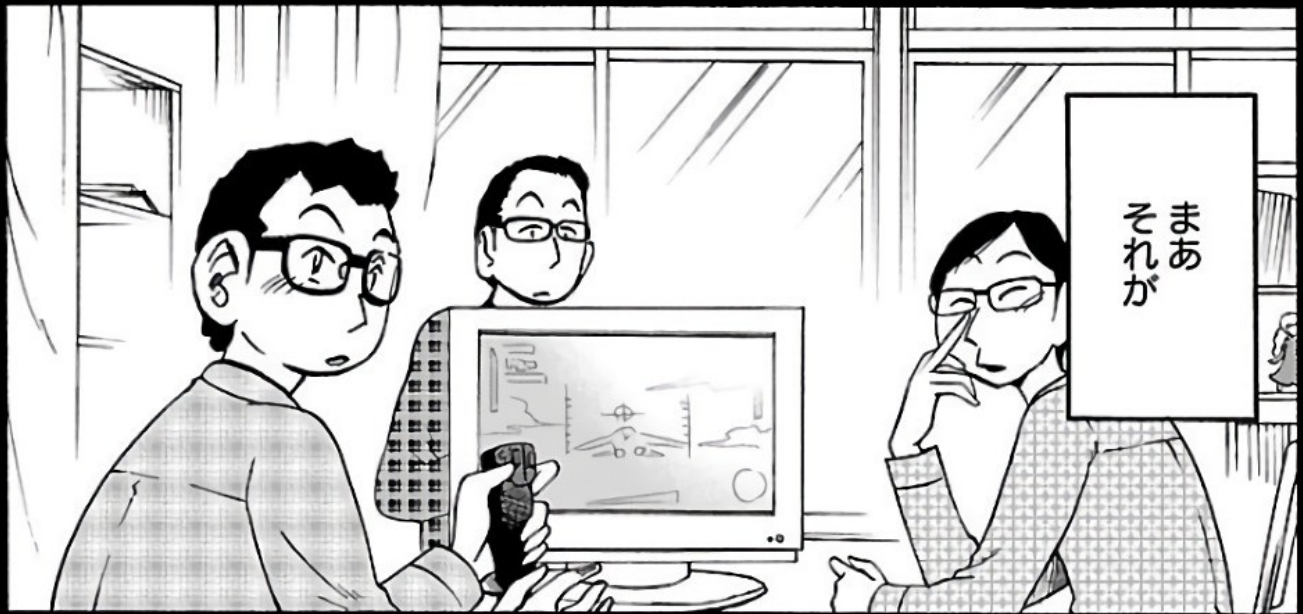
アニメオタクと
腐った系女子が
だべってる
ばかりで



マンガを
描いてる子
なんて
いなかったから

大学に
いったら
きつとそいう
同志がいるって

信じてたん
ですよ



まあ
それが



むしろ
より深く
掘^{よど}んで
つて
いうか...

実際は
高校と
まったく同じ
空気感で



口ばかりで
全然描かない
自称プロ志望者
ばかりで...

正直げんなりも
してたんですけど

その中で
唯一



それでも
ちよっとだけ
救われた
気分でした



なんか
人を寄せ付け
ない
感じて少し
怖かったん
ですけど



あれは単に
寮の同居人が
リア充パンピー
だったから

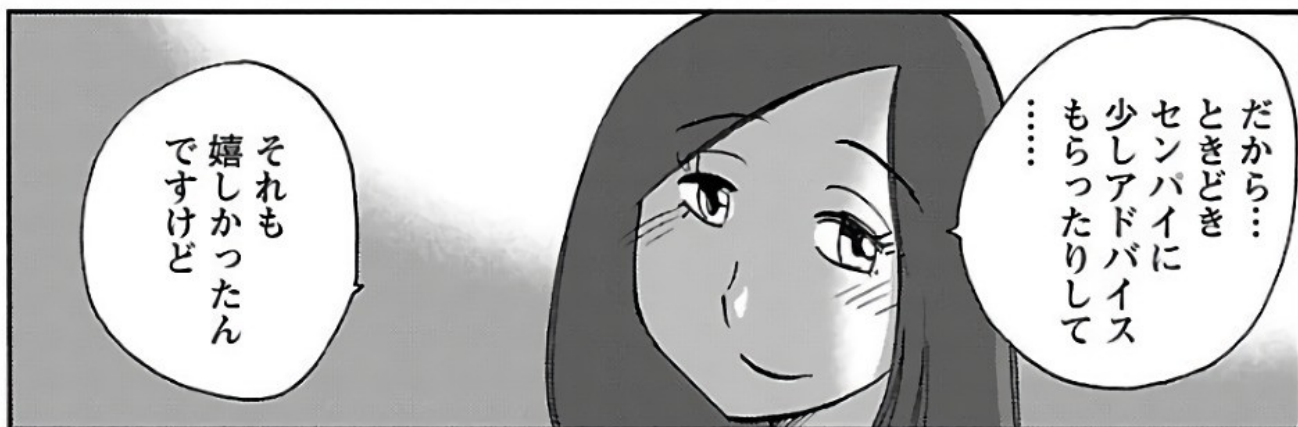
まあでも
たしかに…
マンガ描いてるの
は
僕だけだったかな…

部屋で
やりにくくて
部屋でやってた
だけなんだよな…



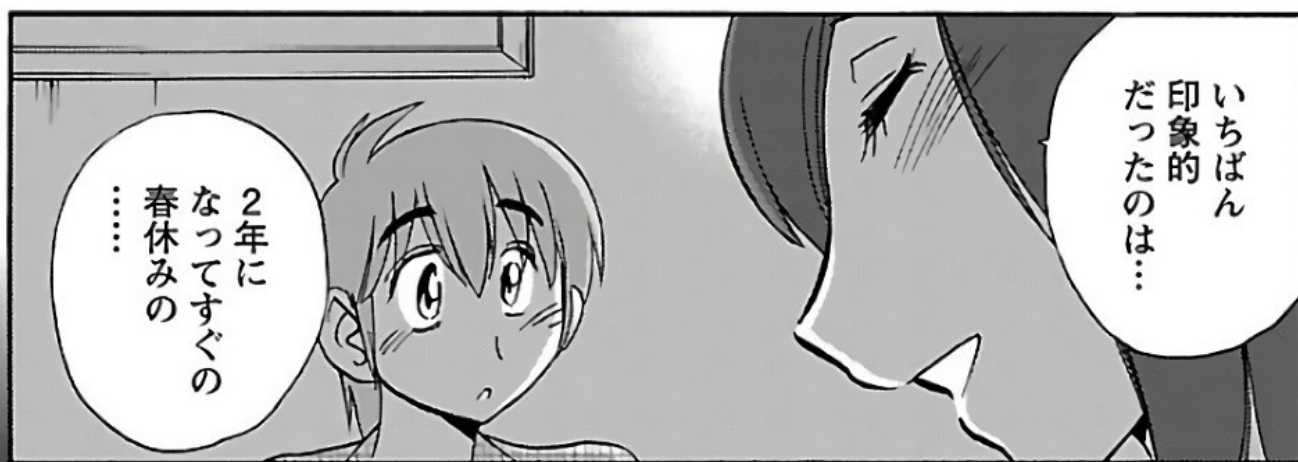
こ…
怖かったんだ

なーんか
孤高の人！
って感じて



だから…
ときどき
センパイに
少しアドバイス
もらったりして
……

それも
嬉しかったん
ですけど



いちばん
印象的
だったのは…

2年に
なつてすぐの
春休みの
……



この前から
ずーっと
同じの
やってんじゃん
——
進んでねーな

あ…
はあ…



おー
神保まだ
描いてんのー？



ちよつと
オレ
見てやるよ
貸してみ

あつ





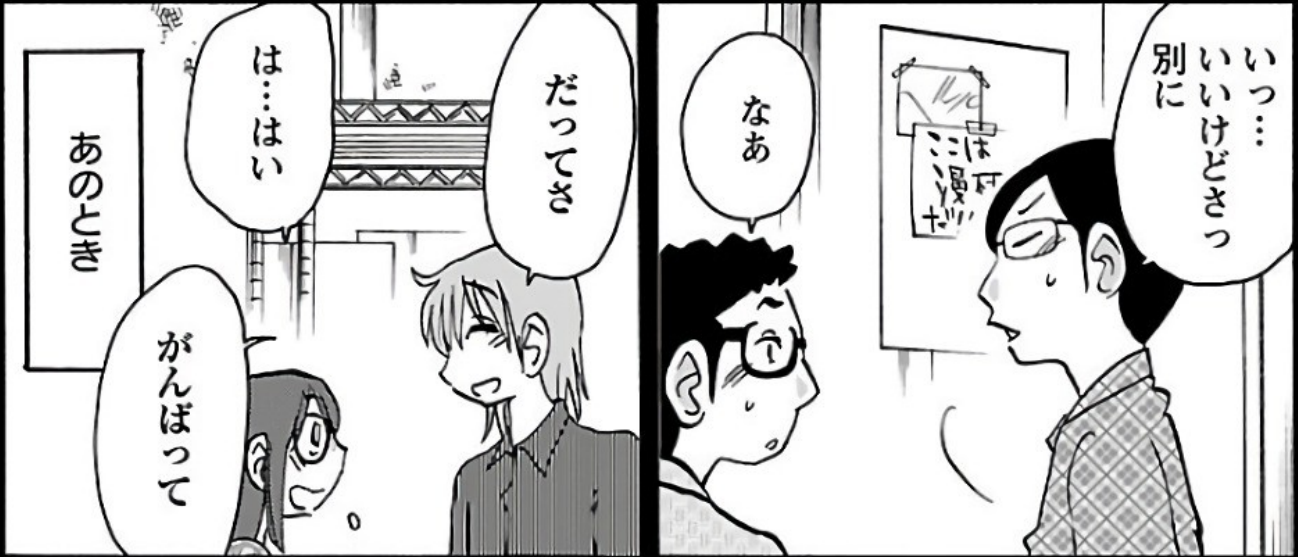
センパイ

ネームは
最後まで
いってから
読むもん
ですよ

そんで

本人の
了承を
得てからね







まさに私の
白馬の王子様
って感じで…

ああ…



そのときの
ことは

実はよく
覚えてる



ネームを
取り上げた
までは
いいんだけど



あの行動で
一躍キして

あーっ
おっ
おっ



たしかに普段から
口ばっかの
センパイ共に
ちよっとイラっと
してたところへ

…そう
まさみちゃんの
中では美化
されてる
ようだけど

せ…っ
しえんばい
ダメっスよ!

ネッネームは
途中でみちゆ
ちやつつちやんと

最後まで
いってから
でないっ

実際は

シンソー
バクバクで

しえッ

噛み
まくって

足なんか
震えちゃって
もっ…

いっばい
いっばいで

だからその後
あんなフオー
するような
こと言っ

イタイ
思っ出…

やー

カッコわるい
な…って
帰ってから
身悶えてた
んだよな…

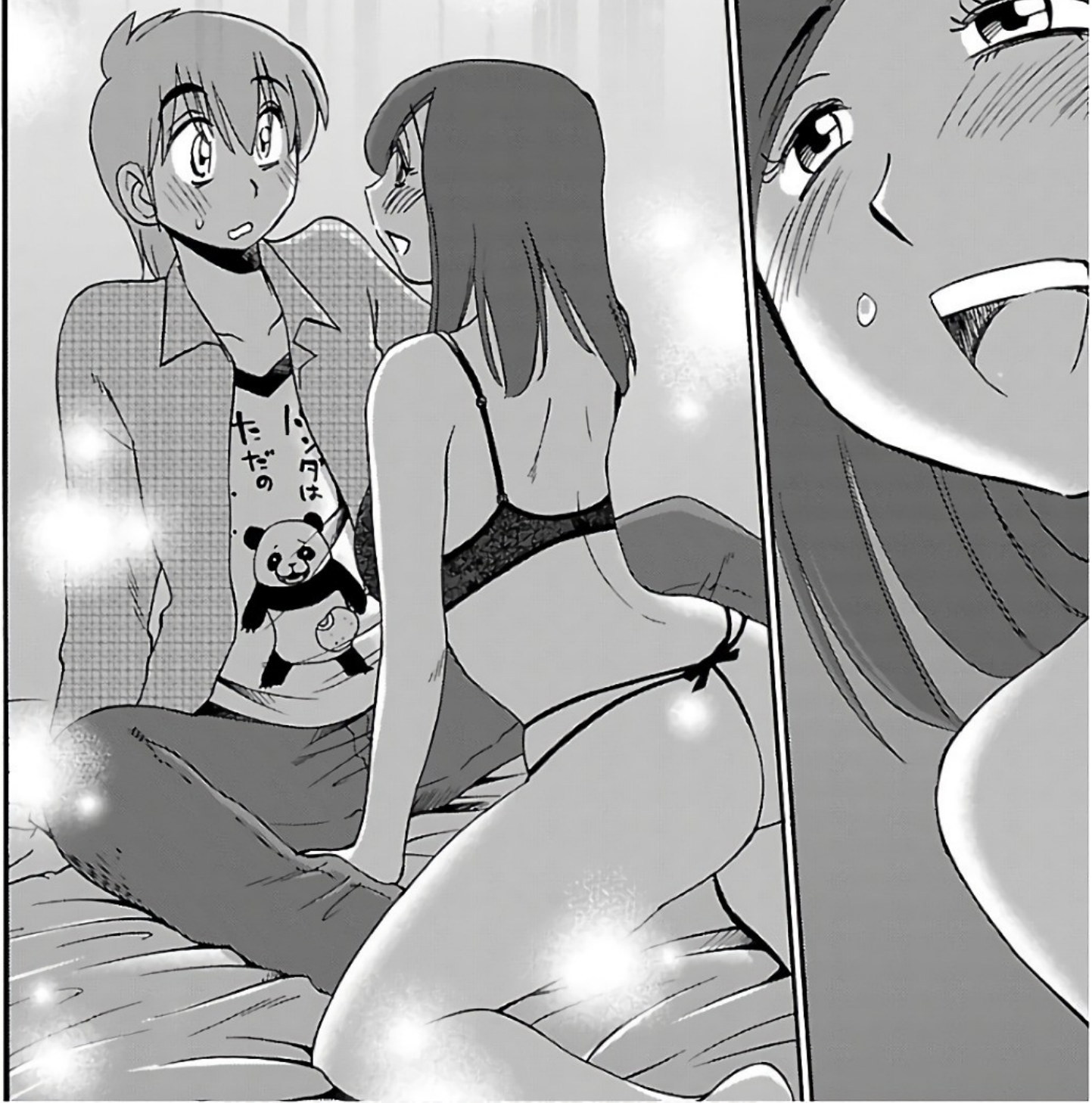
まっど
描きおえたら
セッパイに
見せほし
思っますキ

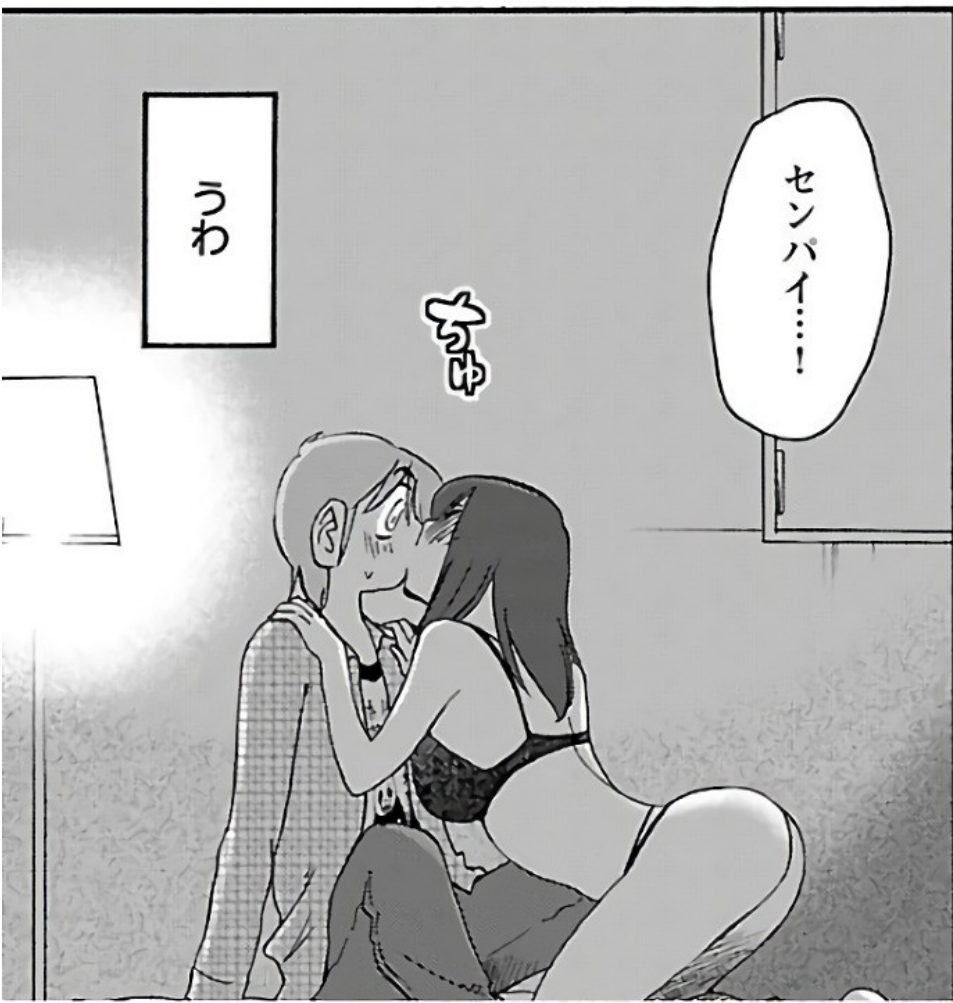
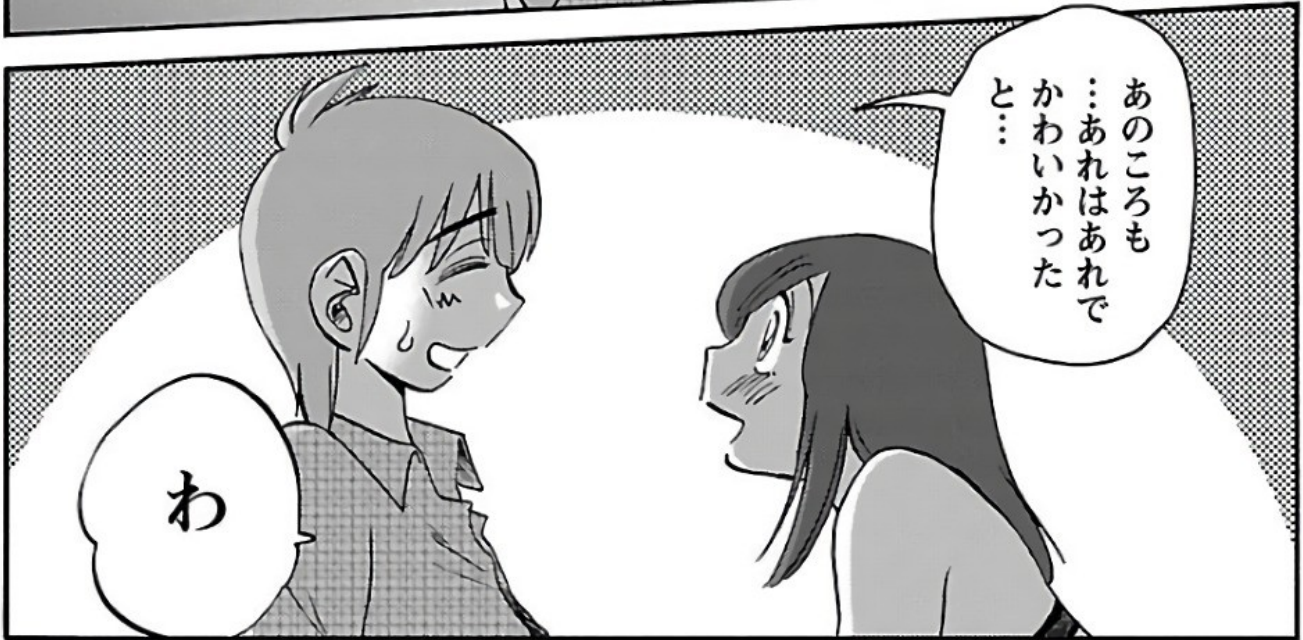
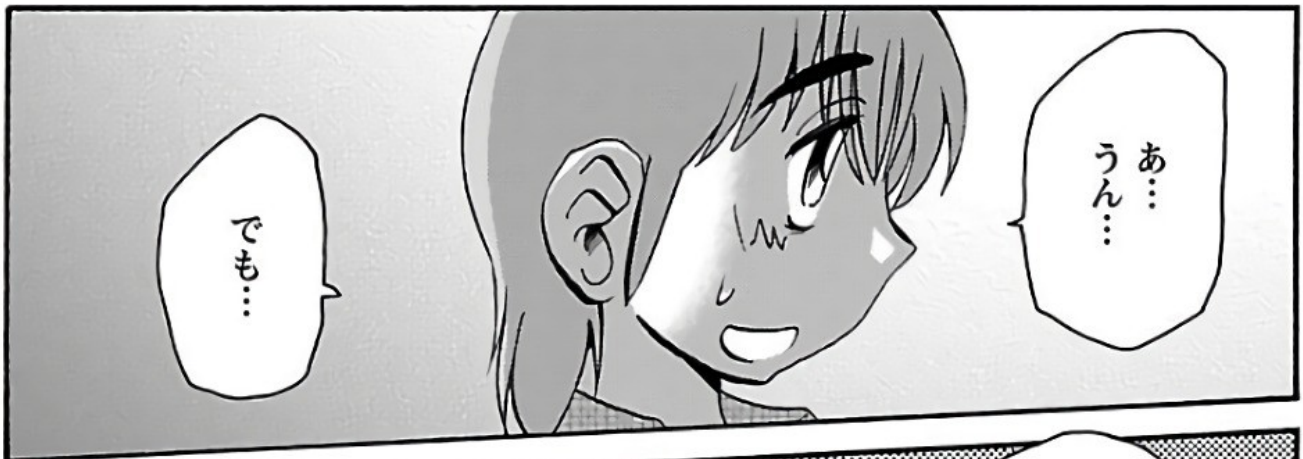
そ…
それな

私ね…センパイ

あのころに
比べたら

キレイに
なったでしょ…?





キス…

まさみちゃん
とキス…

しちゃった…

好き…？
僕のこと
好きって？

じゃあ

ちゅっ

おわ

これは舌
…!?

ちゅっ

ベロチュー!?

しゅ…ちゅ…も
いいって
ことか?

ああ
酔って
整理できない

くちゅっ

はっ

ひゃああ
エロいっ

舌って
こんなこ

でも
しゅ…ちゅ…なら
僕の「スキ」も
ないとダメ
なんじゃ…?

いや
でもんだもん
…

やばい…
コーン
する

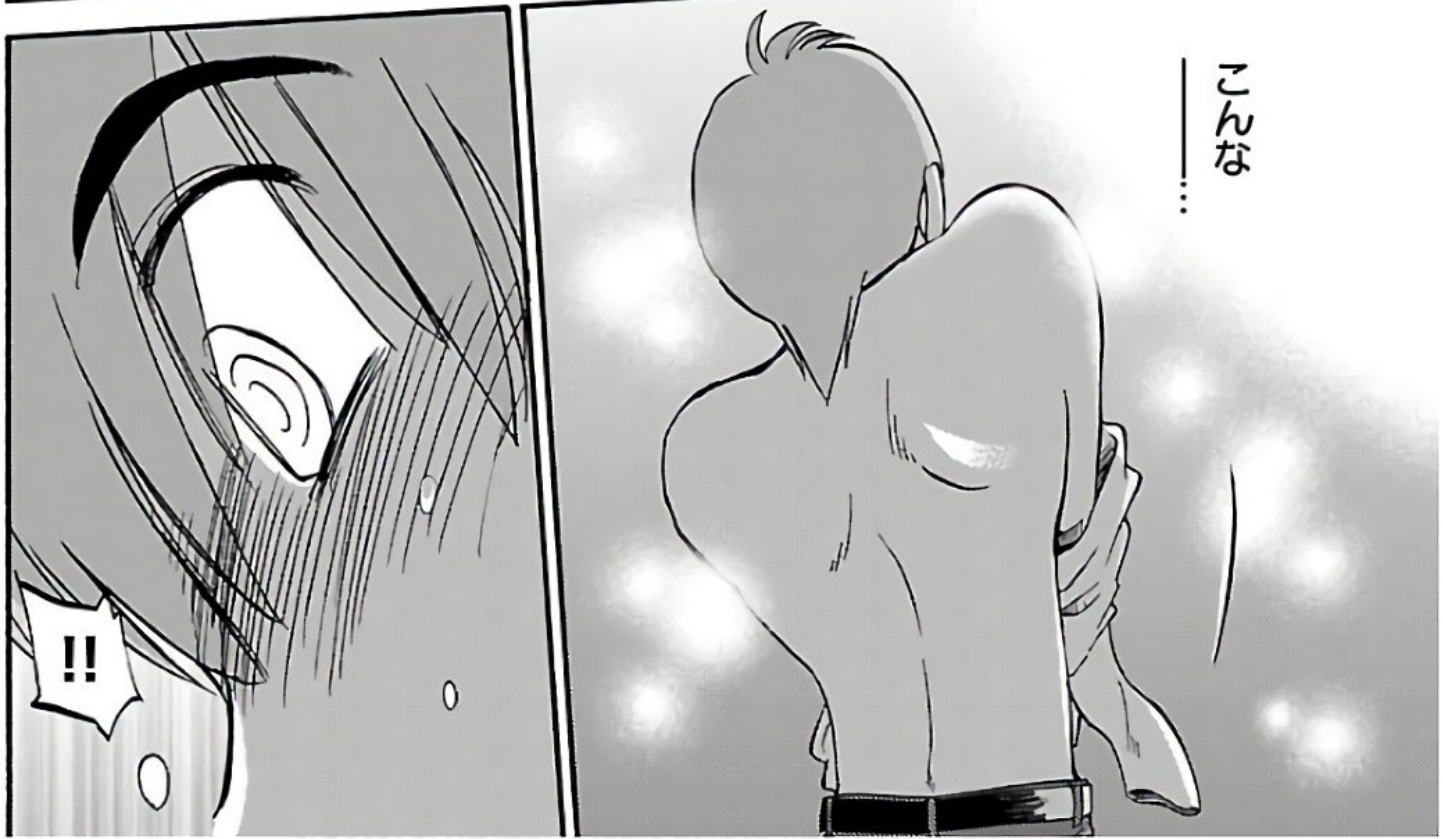
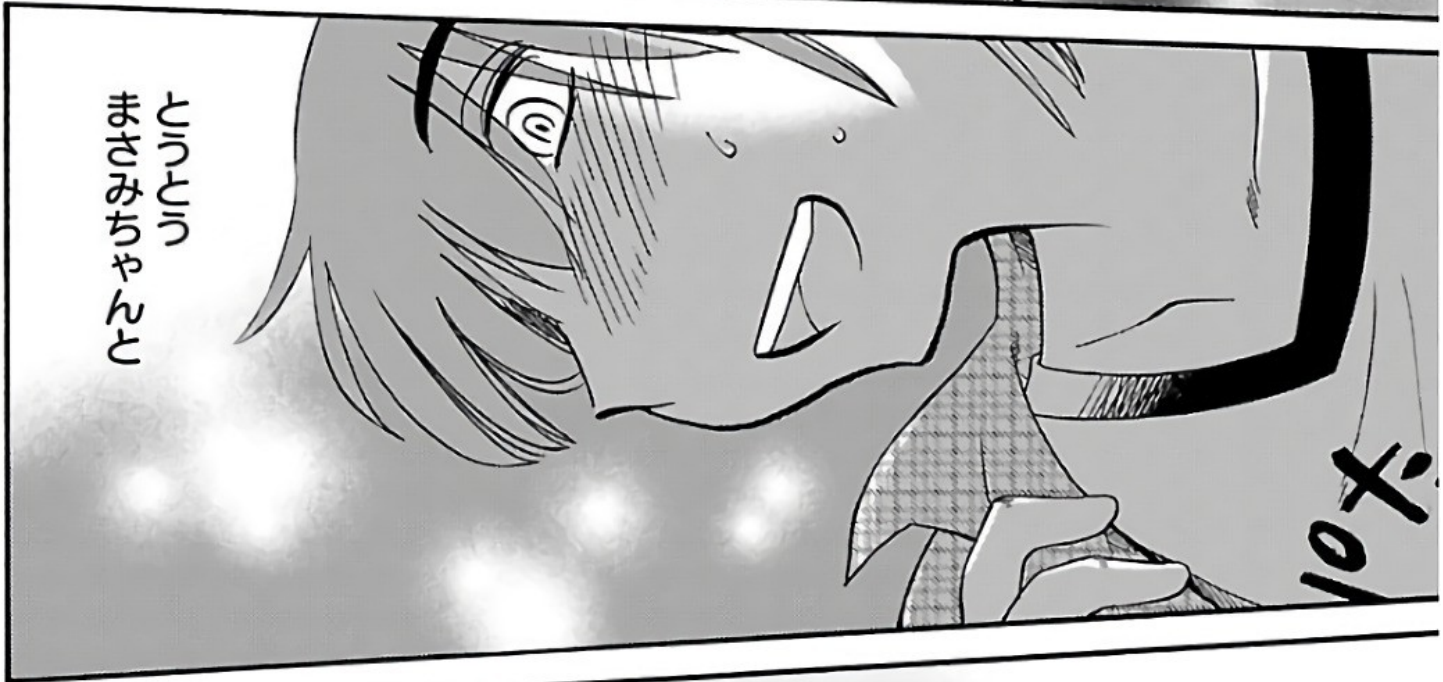
これは
据え膳
だよね!?

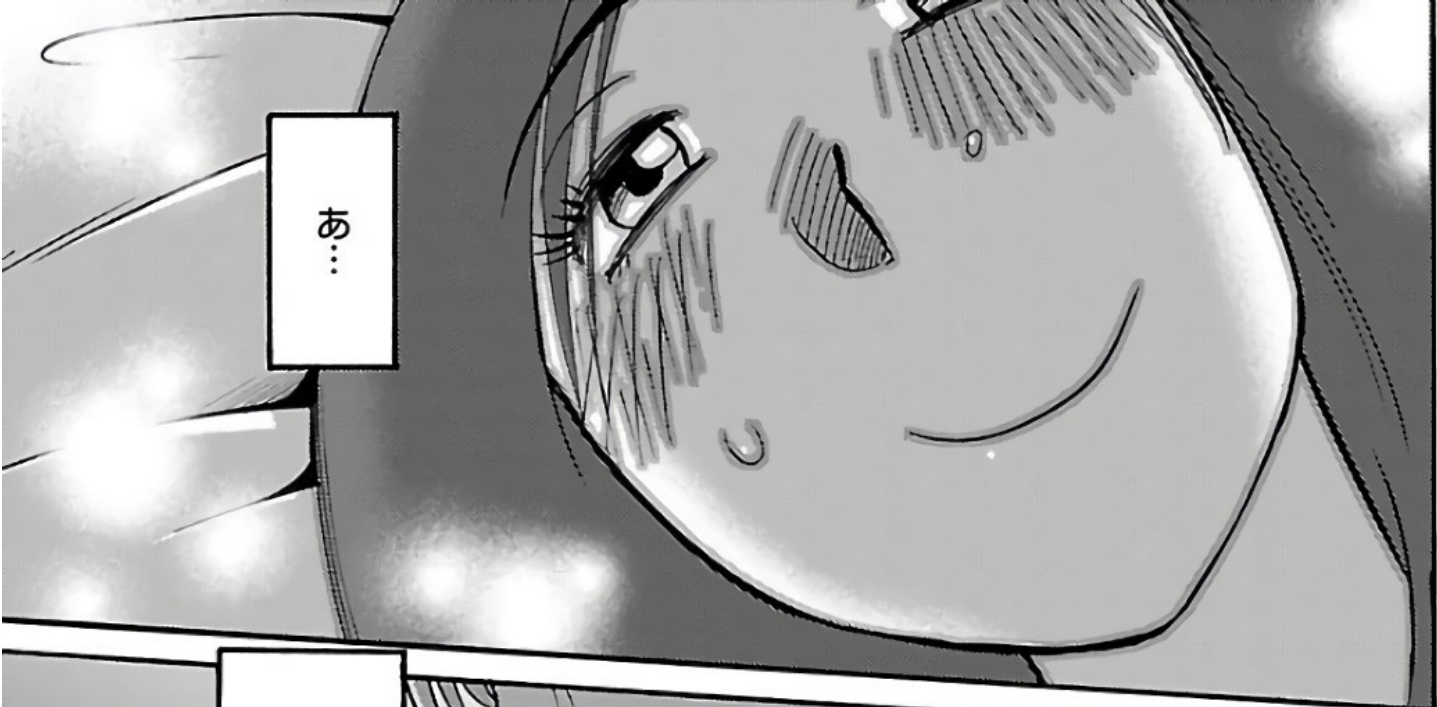
スキとか
キライとか

おっさんおっ

怒られ
ないやつ

食べても





あ...



でも...

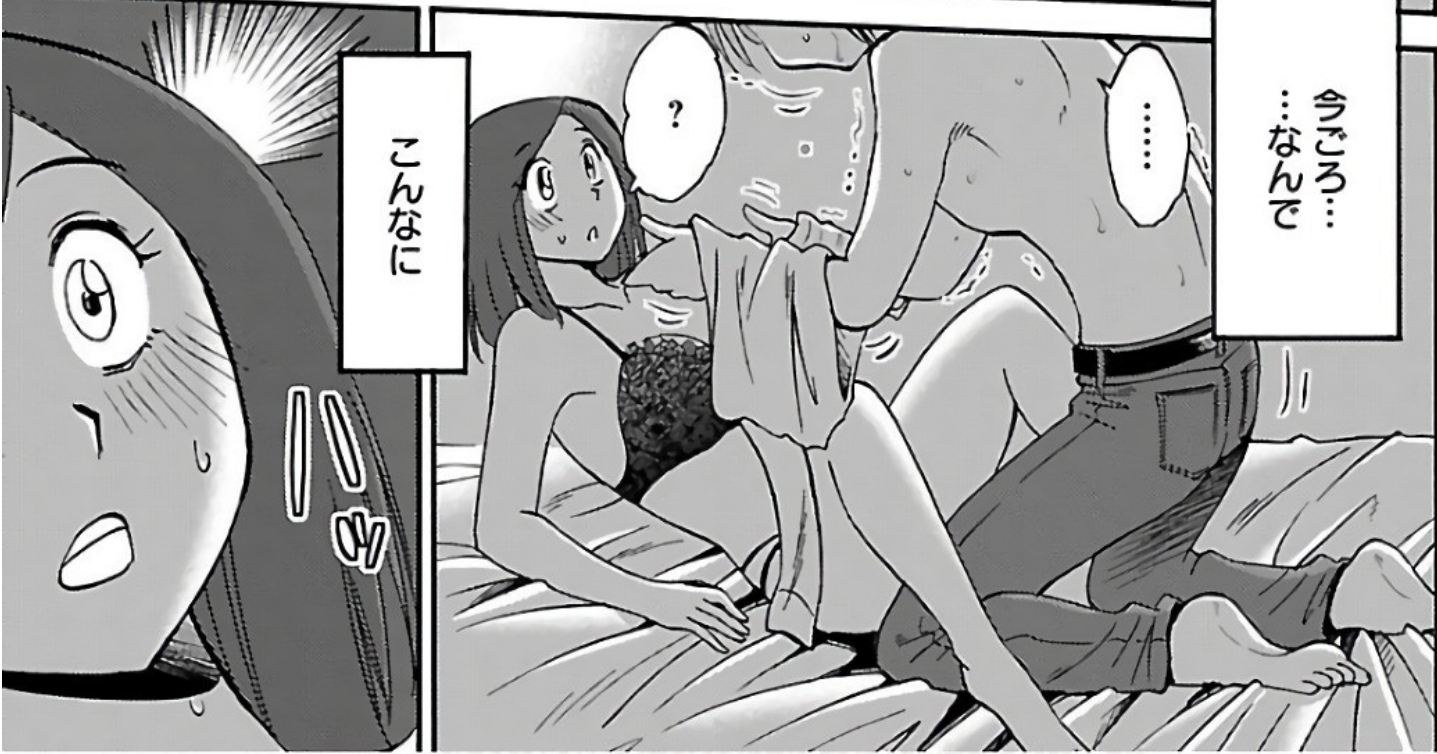
なんだよ

なんで



センパイ

?

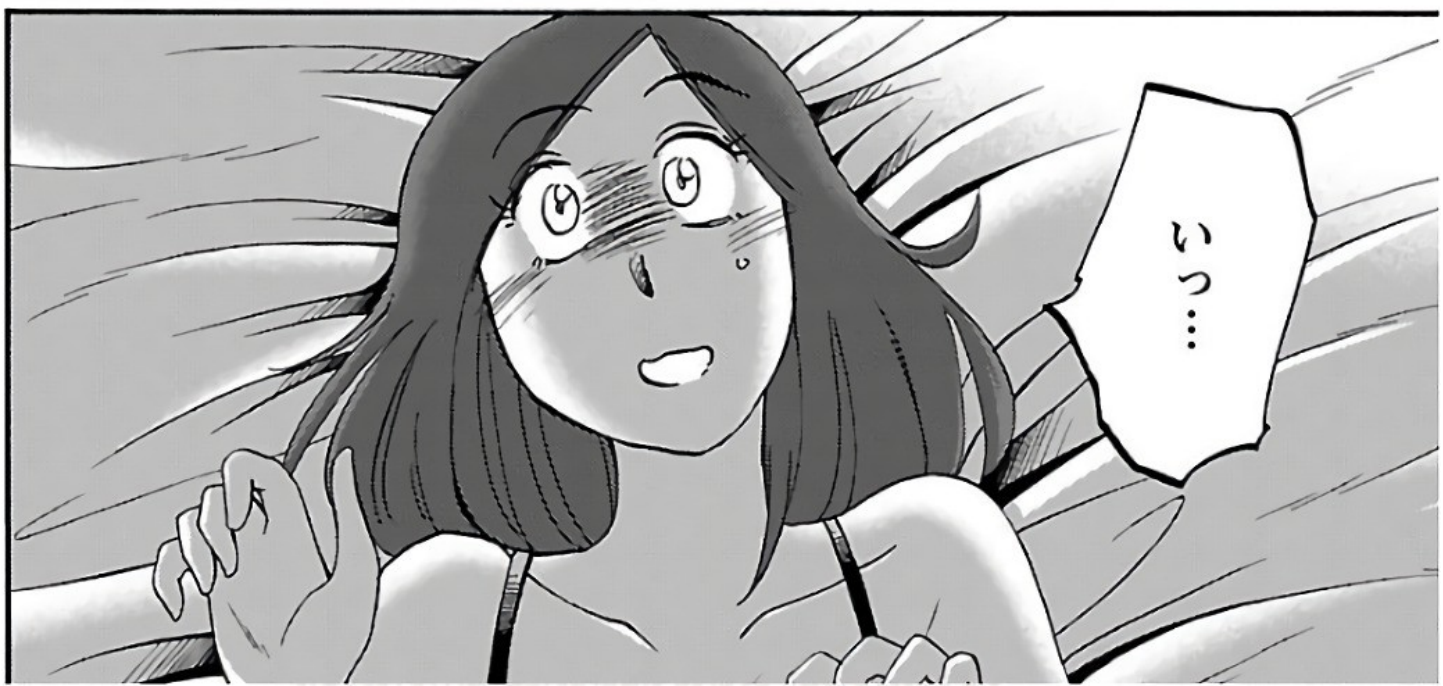
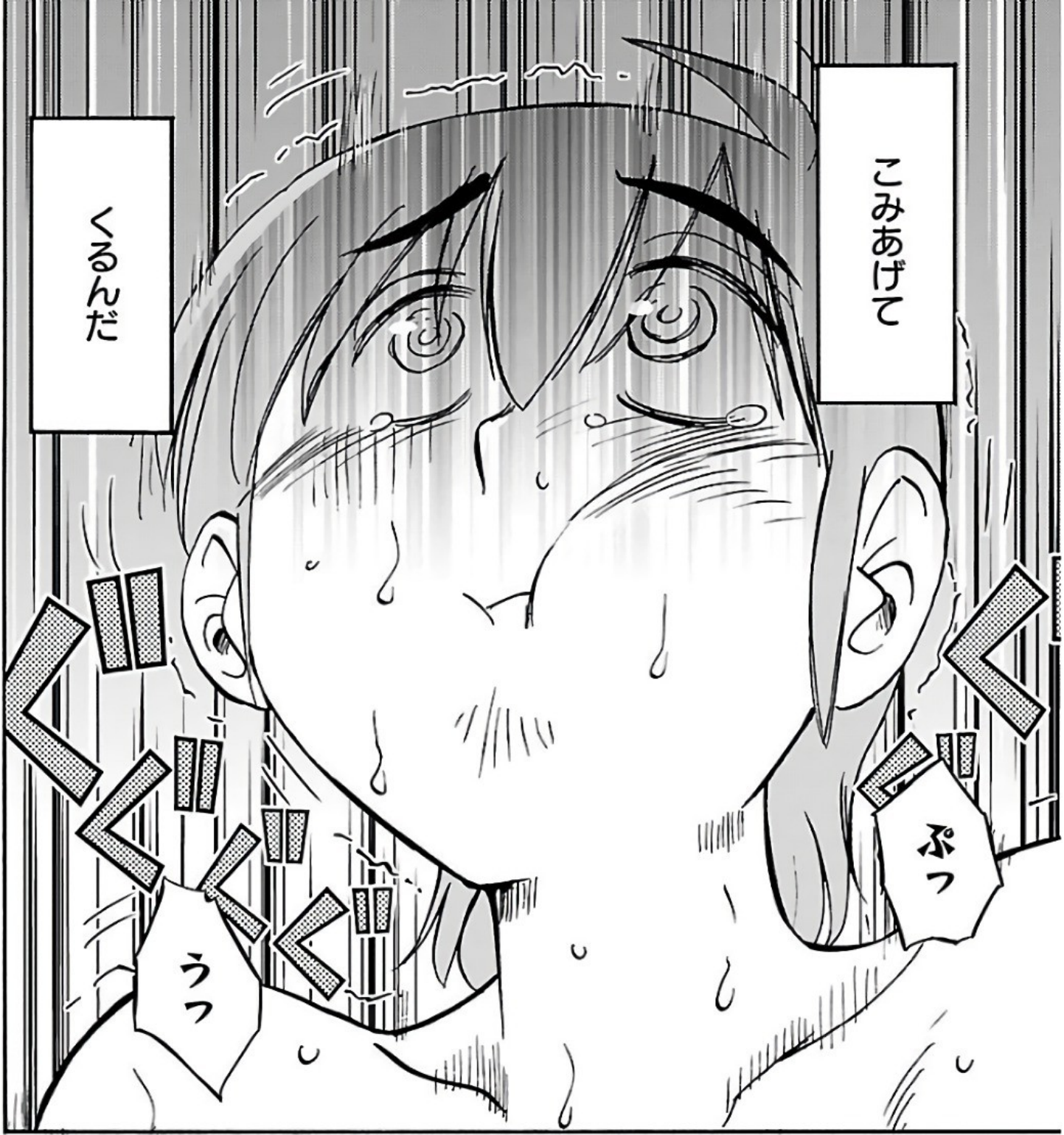


なんだ...

こんなに

?

あ...





**RAKUJITSU-NO-
PATHOS**

**RAKUJITSU-NO-
PATHOS**

朝帰りで ナニしてたの？

ごちそうさま
でした…

脳裏に
よみがえって
くる

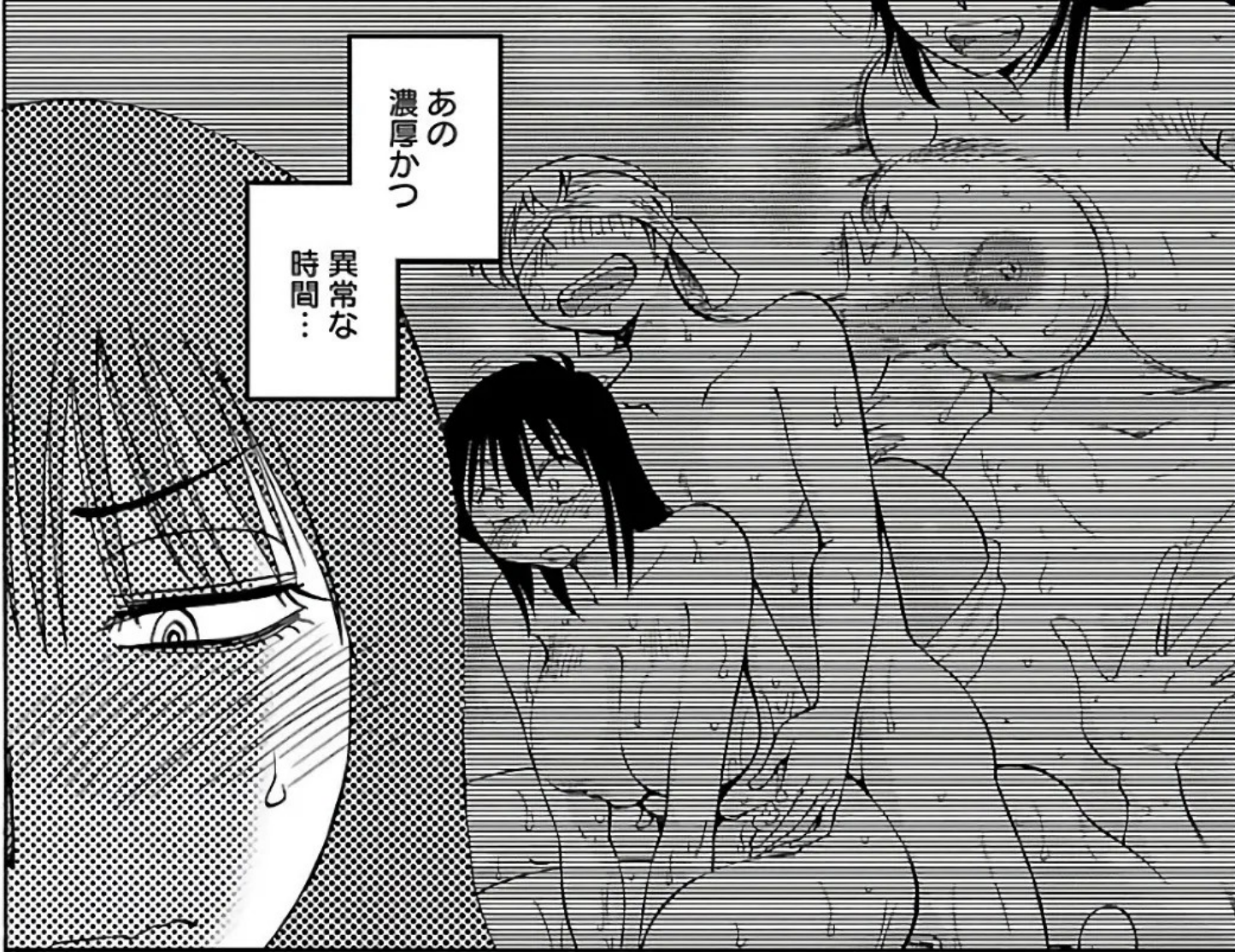
ふと

ダンナさんは
また出張で

特にやる事も
ない風ながり…

おは
いんぱん

おは
いんぱん
おは
いんぱん



あの
濃厚かつ

異常な
時間…



なんか
思考が
混濁して…

だめだ…

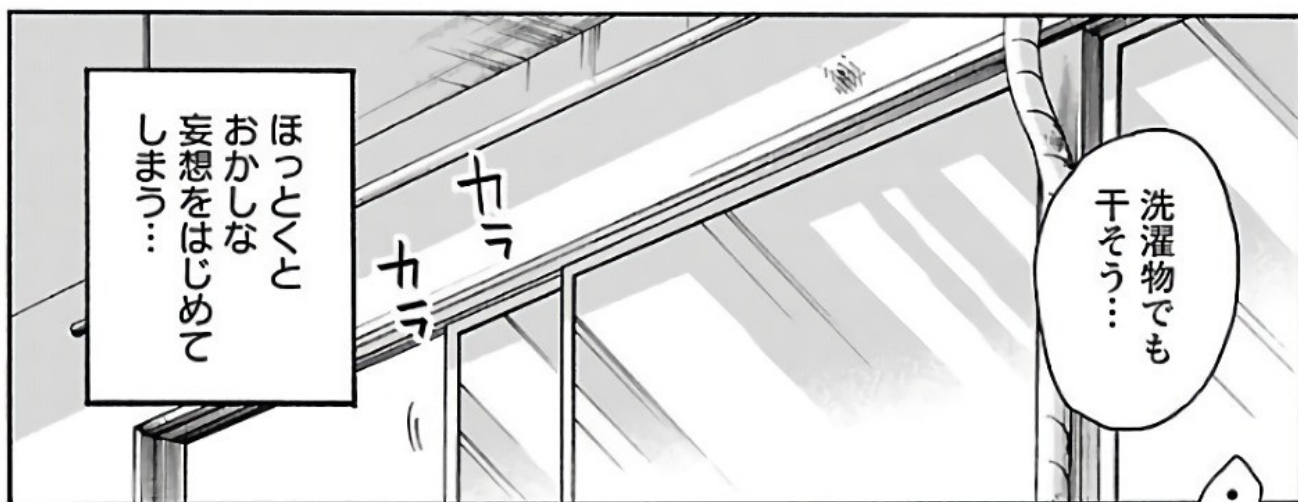
あ…



そして
背中になまで
おしつけられた
アレ…



明るい中で
はつきりと
見た…
アキくんの…
アレ…



ついつい…
なあに？

はっ

先生
いつから
そこにっ

ずるいつ

ほんと…

こーゆーとこ

で…
ナニ
するって…？

そんなコト…
言えません
から…

アキくんと
私って
同じコト
考えてる

だから
アブナイとは
思いつつも

どっせなら
どっかでのんだり
したかったです
よおー

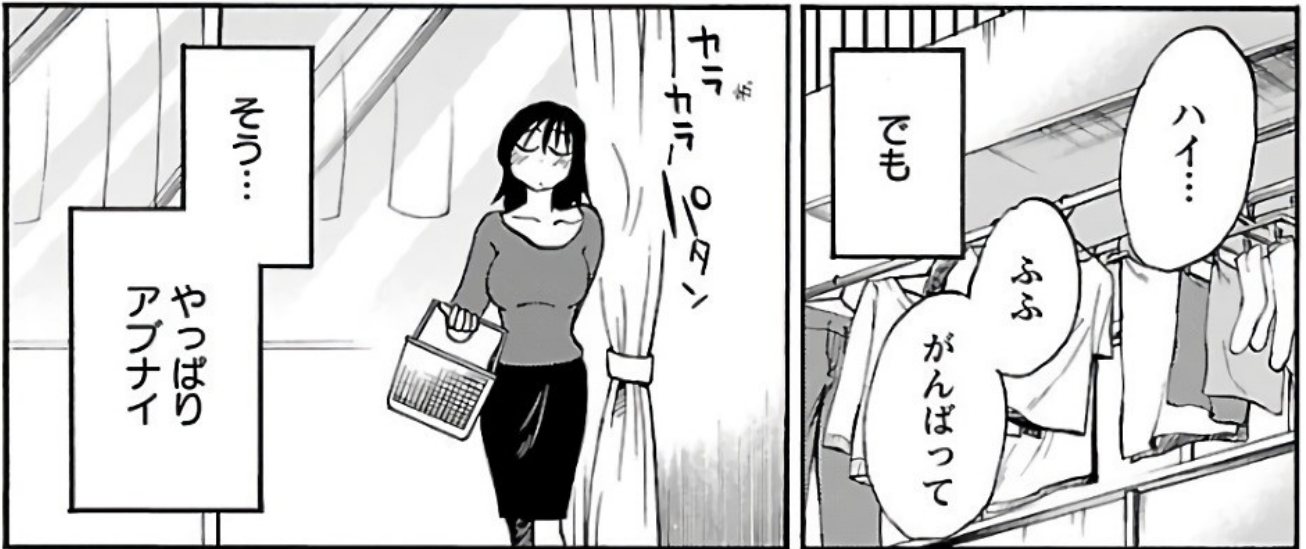
ちよつとだけ
いいなって

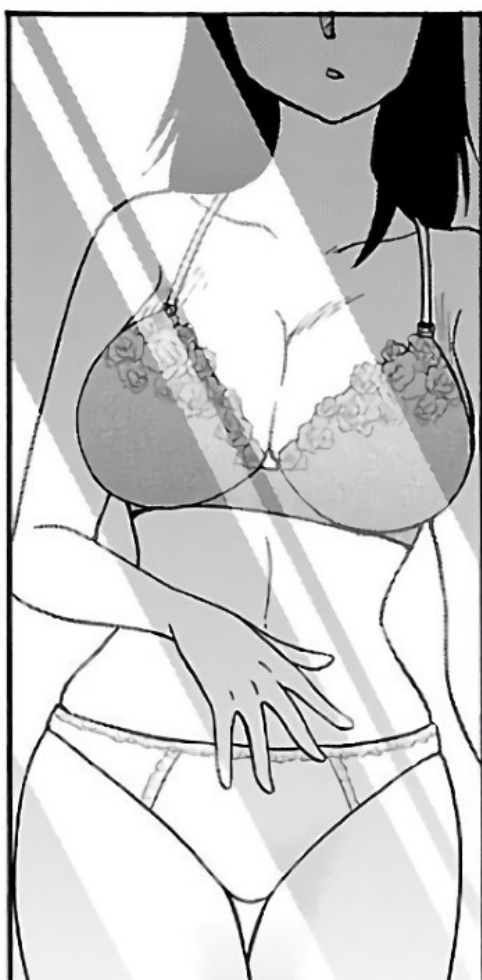
あ

じゃあ
ごはんでも
行く？

思ったり
なんかして…

あつ
ほんとですか？
ぜひ！

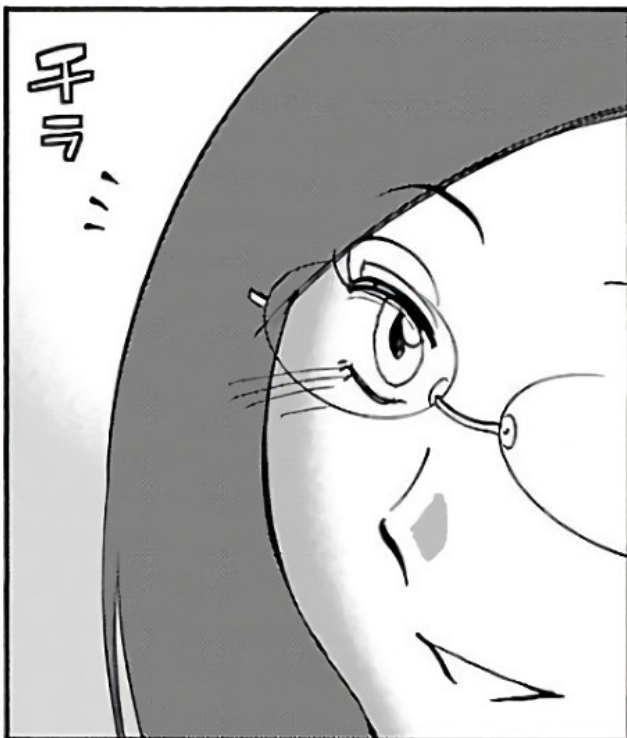
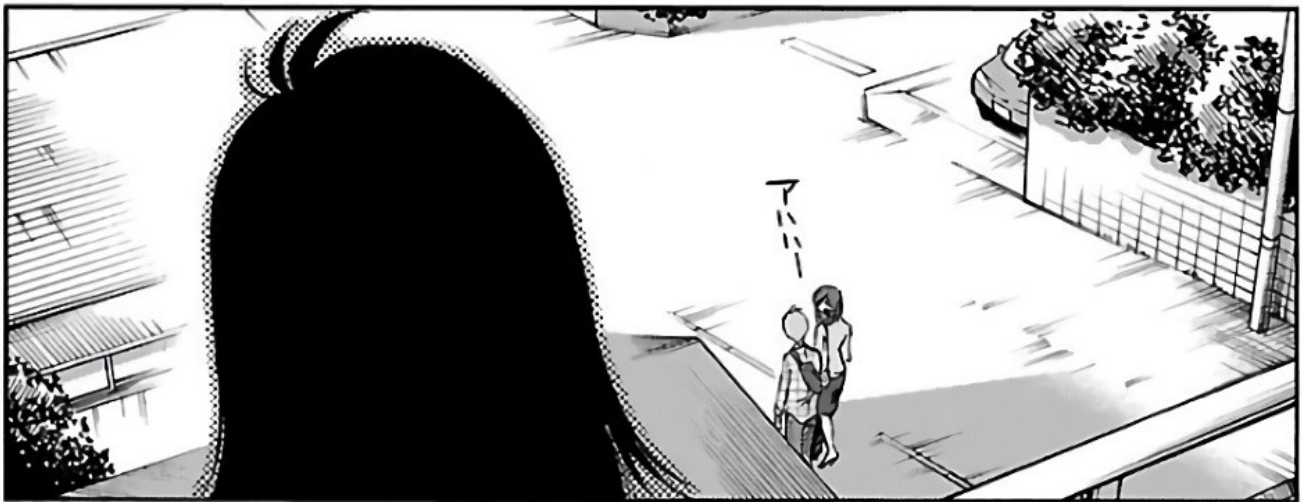
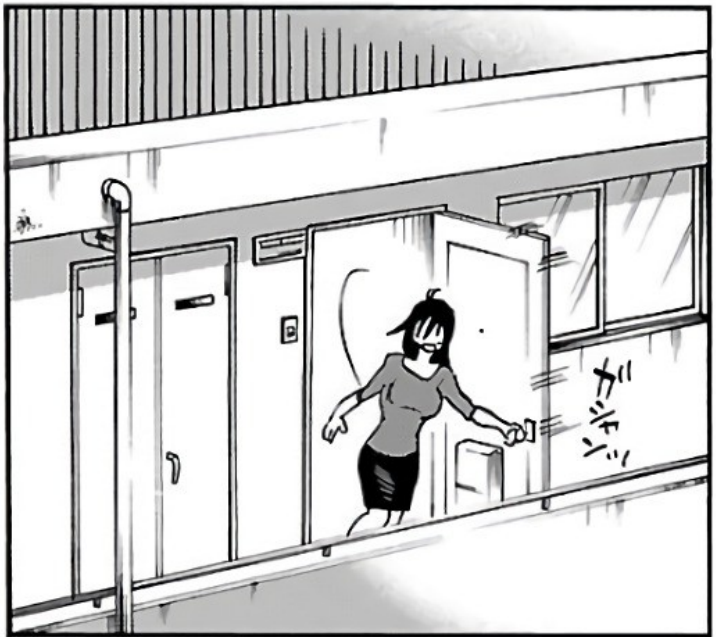


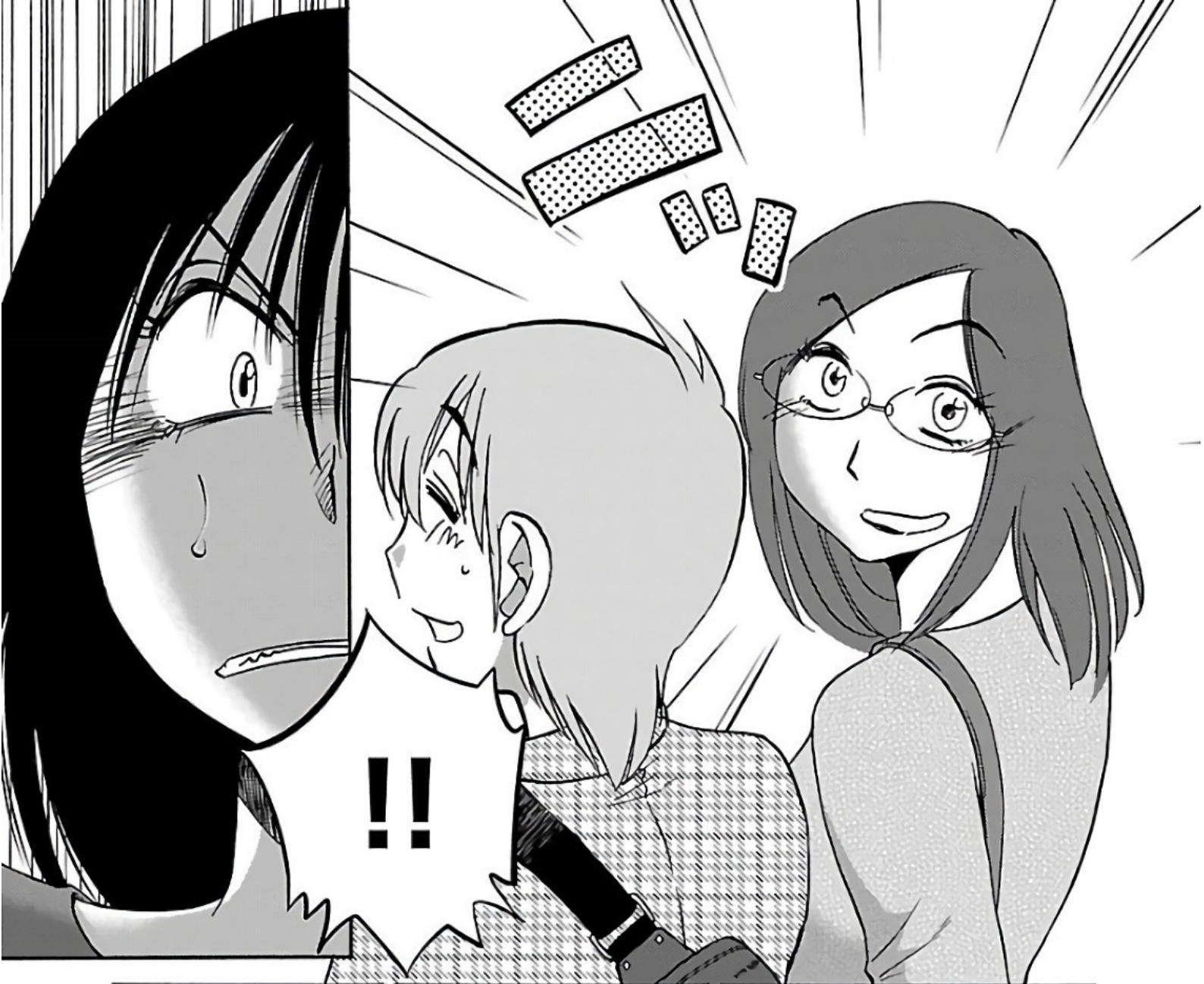












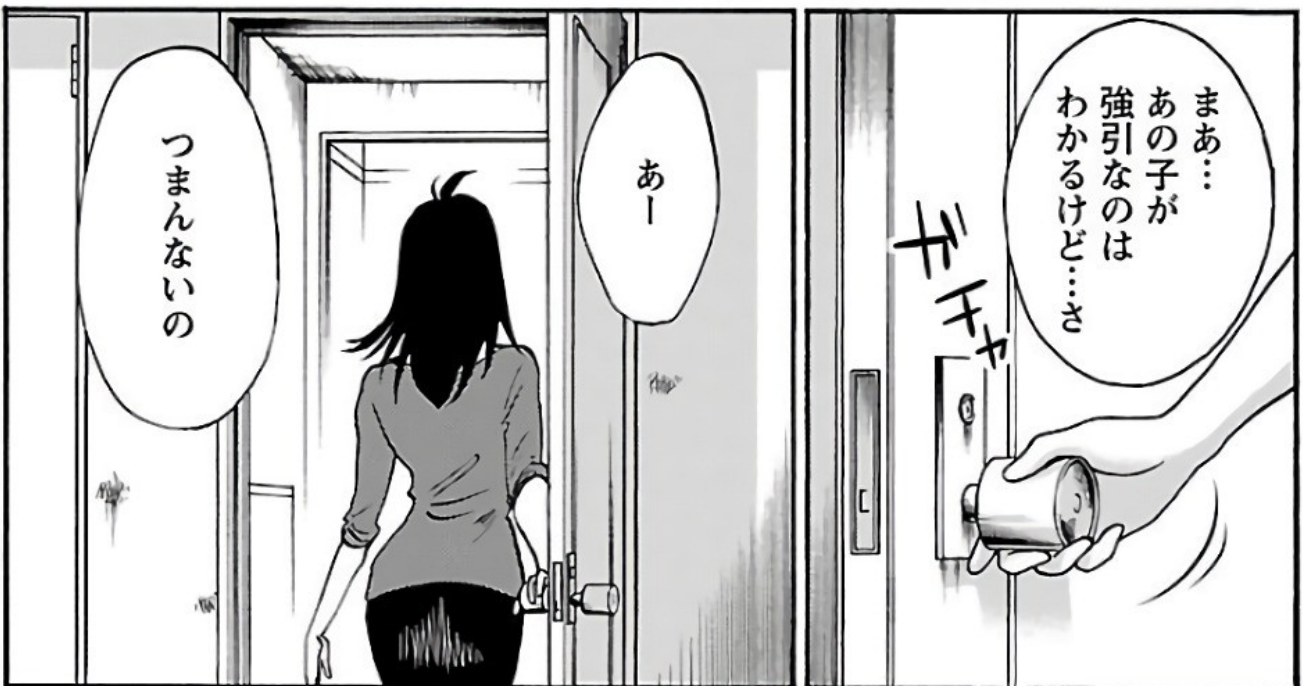


ちえ：
なによ



あんな
嬉しそうな
力オシてた
クセに

私とごはん
食べるって
約束して



つまんないの

あー

まあ：
あの子が
強引なのは
わかるけど…さ



帰って

こないんだけど



どーゆーこと!!

カッ
コッ

どこまで
行ったか
しんないけど

もう終電も
なくなってる
よね…



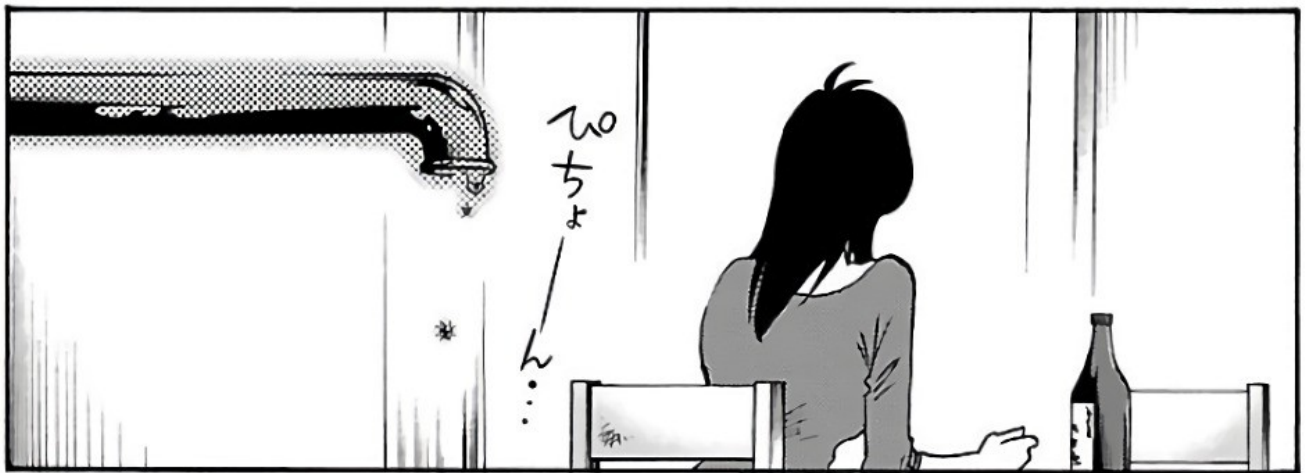
デート…

そう言えば
デートって
言ったわ…
あの女…

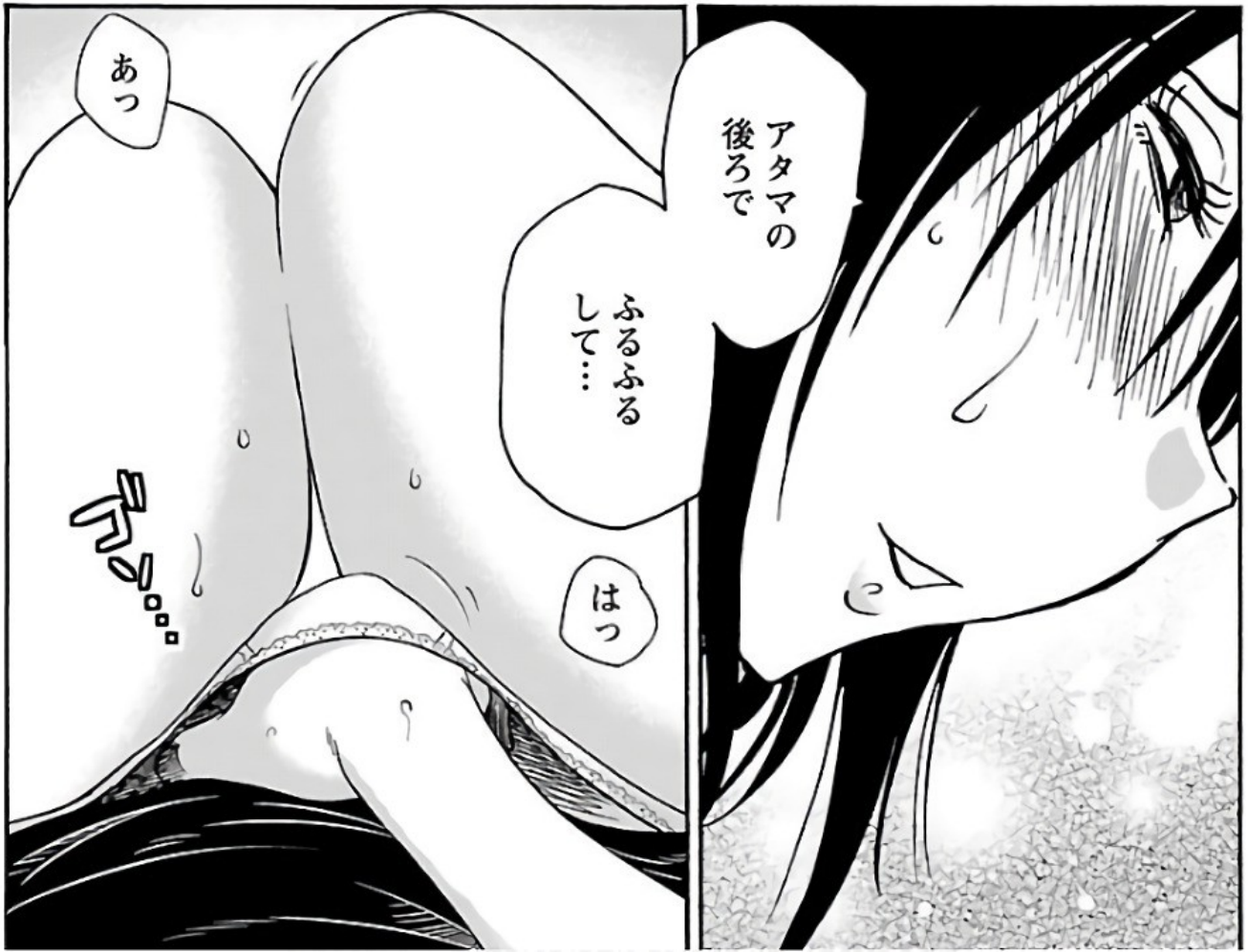
デート…
って

コトは…











あ

はっ

あのとき

あ・
あれ・



akan

くわえちやえば
よかつた……♡

大東焼酎
こねこ

はっ

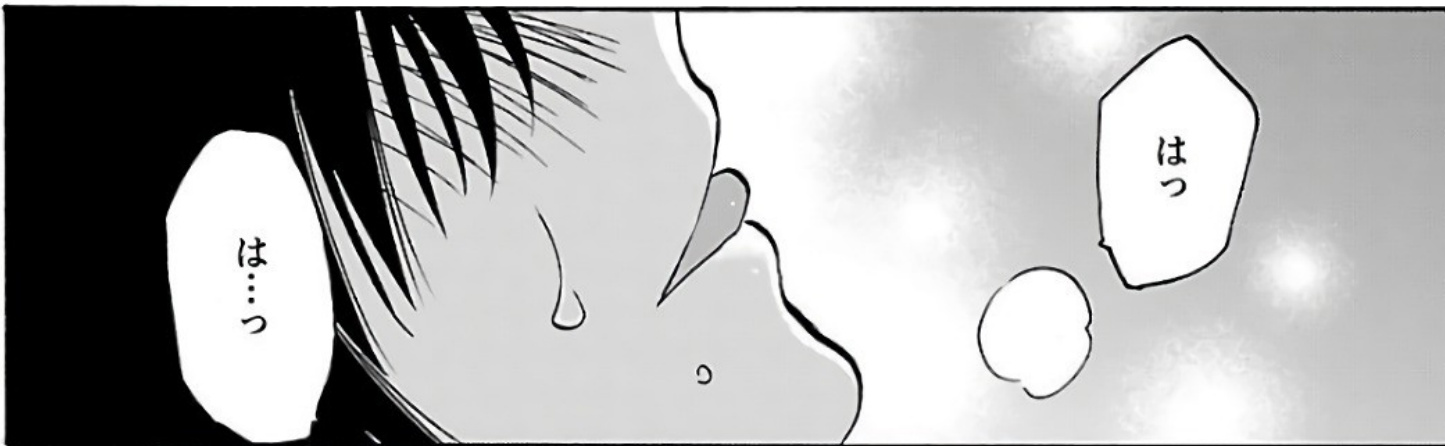
めっ





あの…
あれも…全部

そしたら…っ
あの
アキくんの…
床に落ちた



は…っ

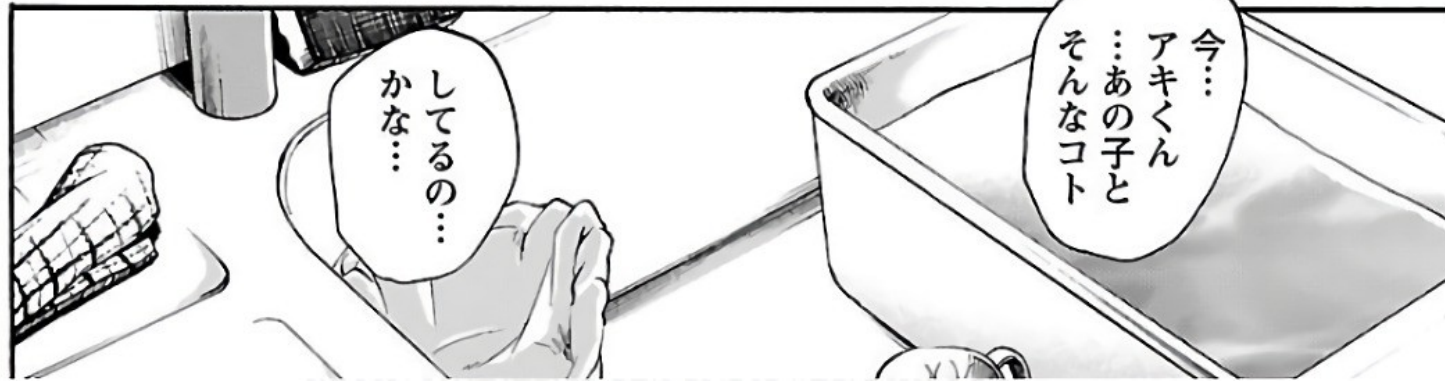
はっ



…

…

…



してるの…
かな…

今…
アキくん
…あの子と
そんなコト



なんだろこの…
苦しい感じ…



うわ…

わわわ

ああ…

うう…

すごく…
なんか…

やだ…



自分の…
何か…

大事な何かを
取られちゃった
ような…



ああ
そうだ…
コレ

アキくんの
部屋にあった
マンガに
あったつけ

そう…



……？



ああでも…あれは…



男女が逆か…

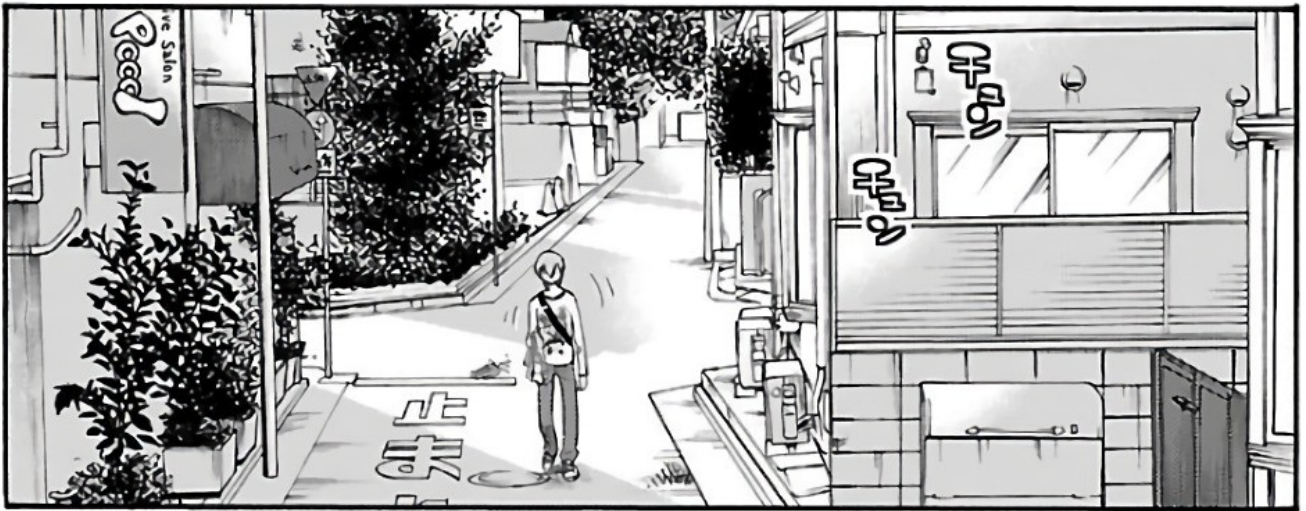
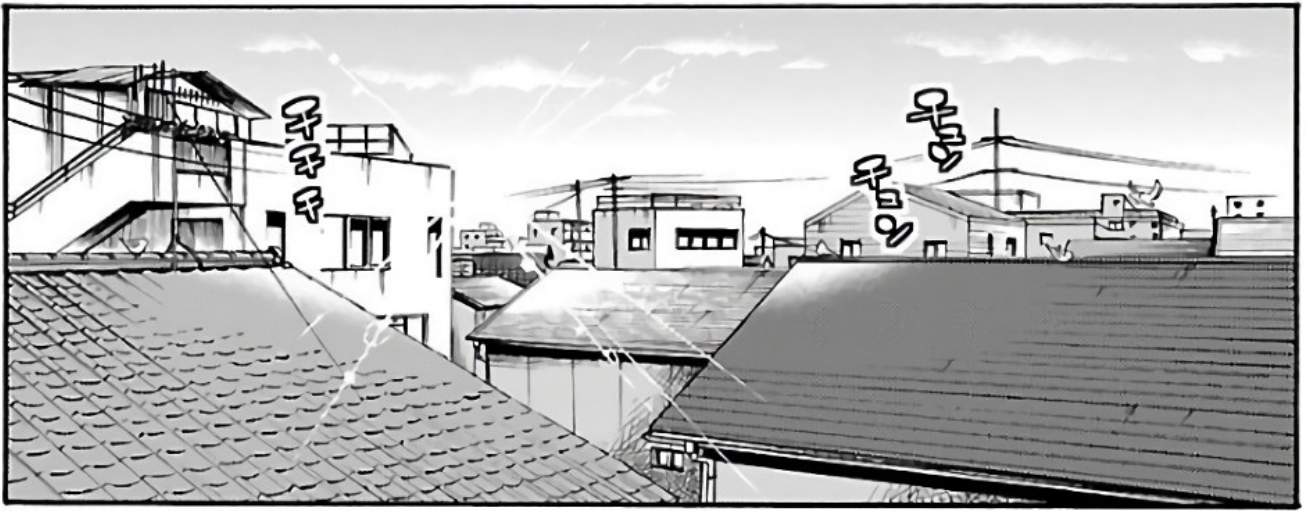


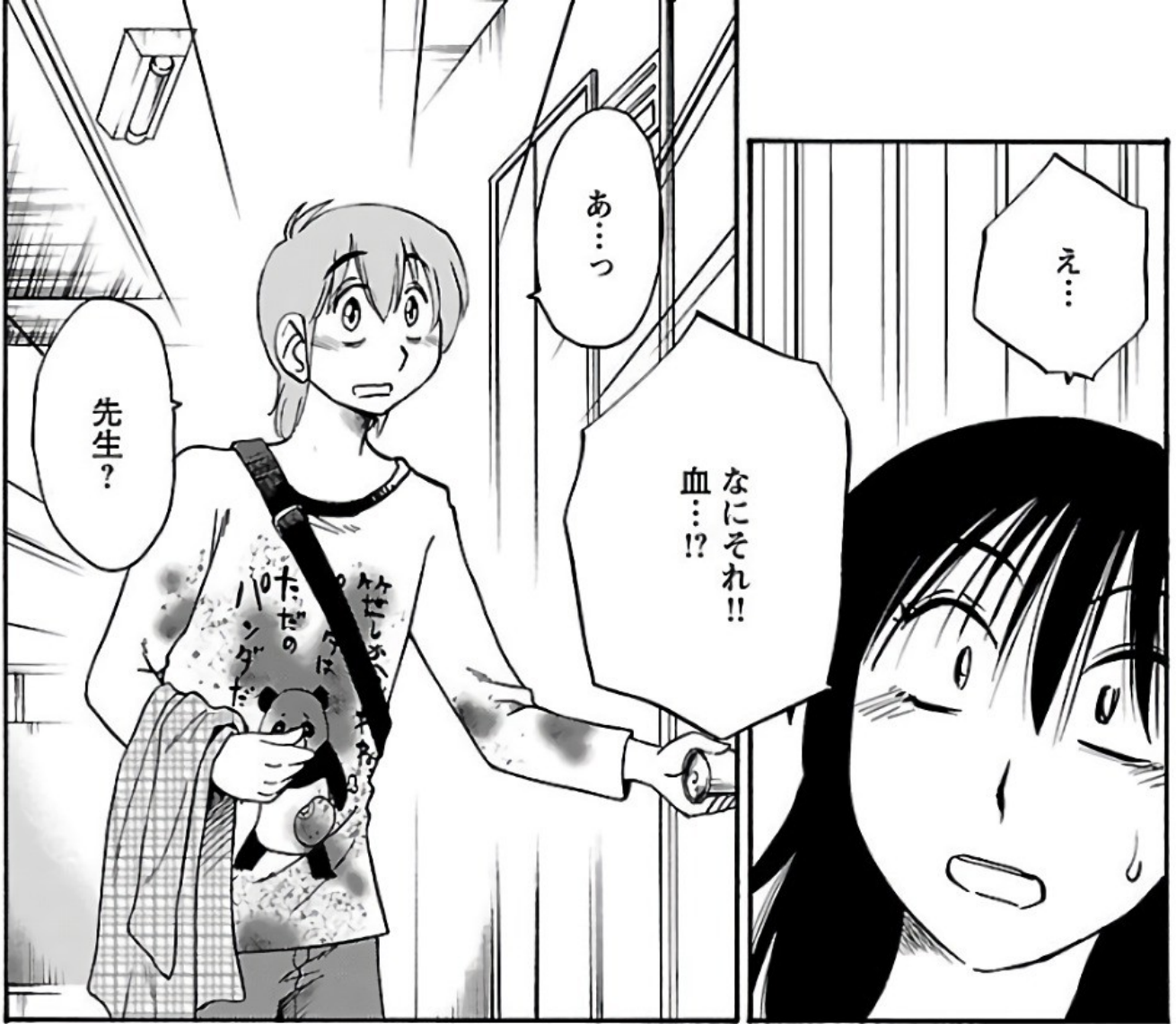
ネトラレ
ってやつ…？

こうなの

こういう
せつない…







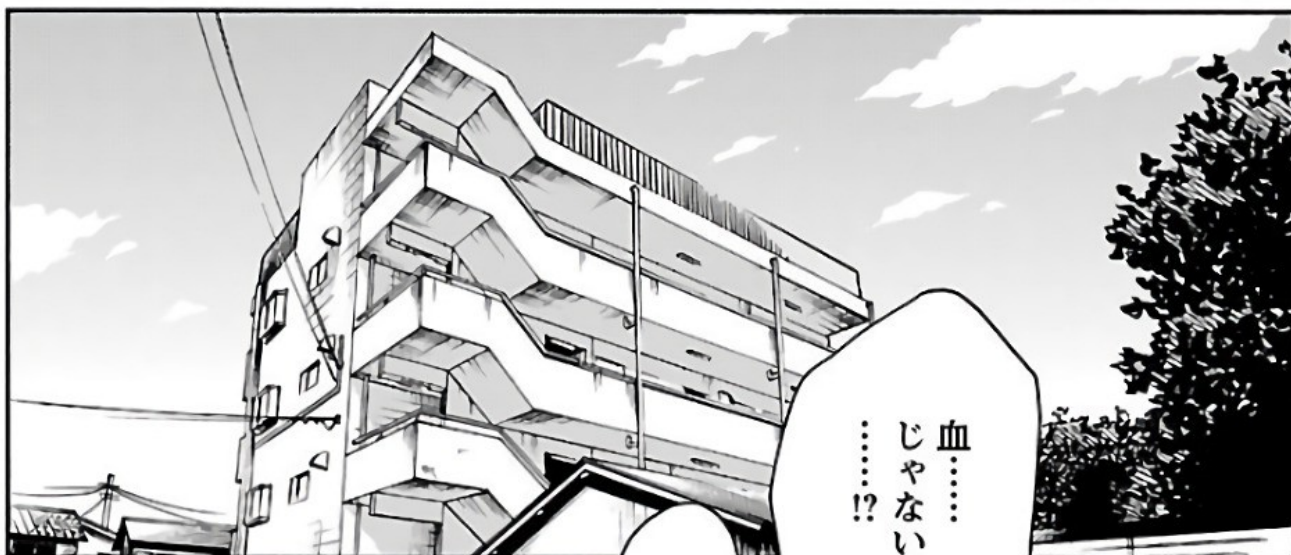
**RAKUJITSU-NO-
PATHOS**

4コマの 파트스



なにがそんなに
イヤなんですか？





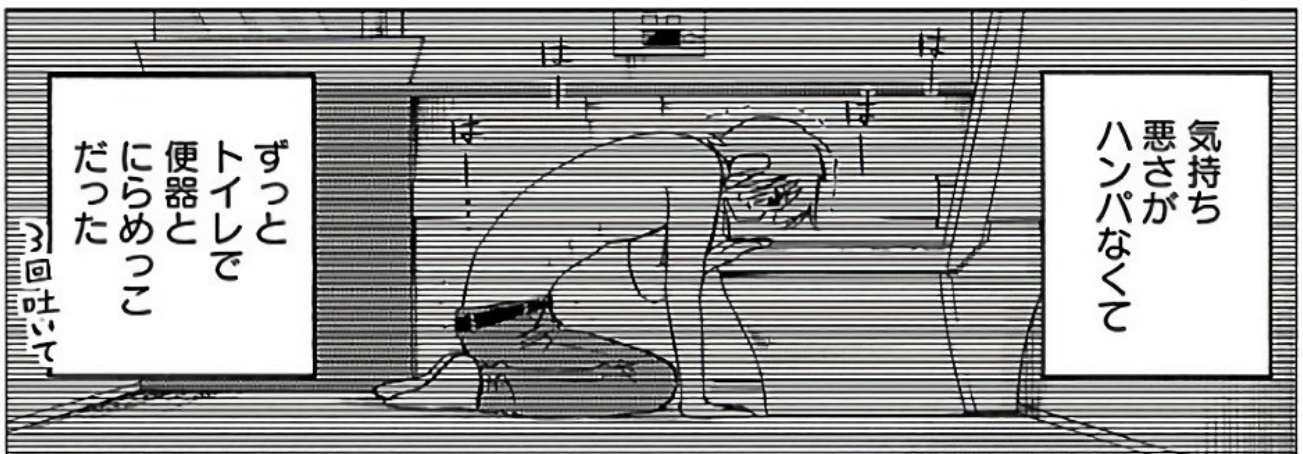
血……
じゃないの
……!!?



はあ

血じゃ……
ないです

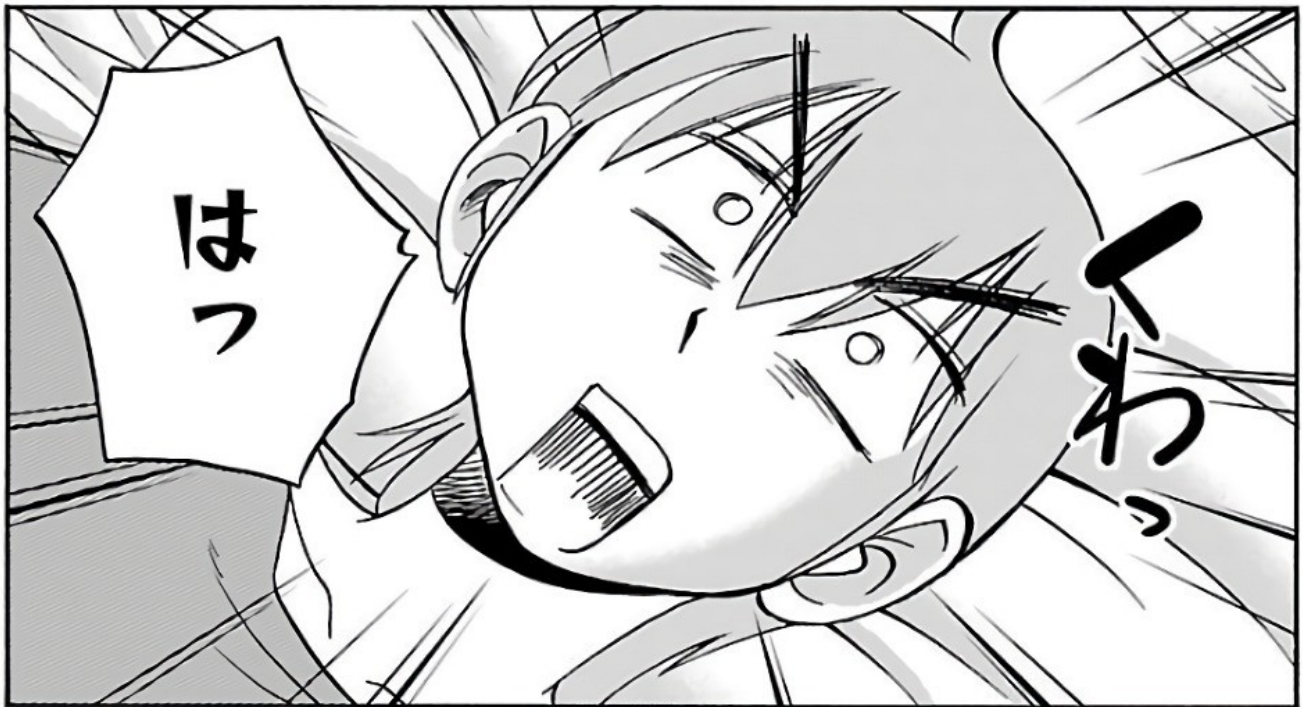
ワイン……
というか……



まさみちゃんが
あそこまで

迫ってた
のに...

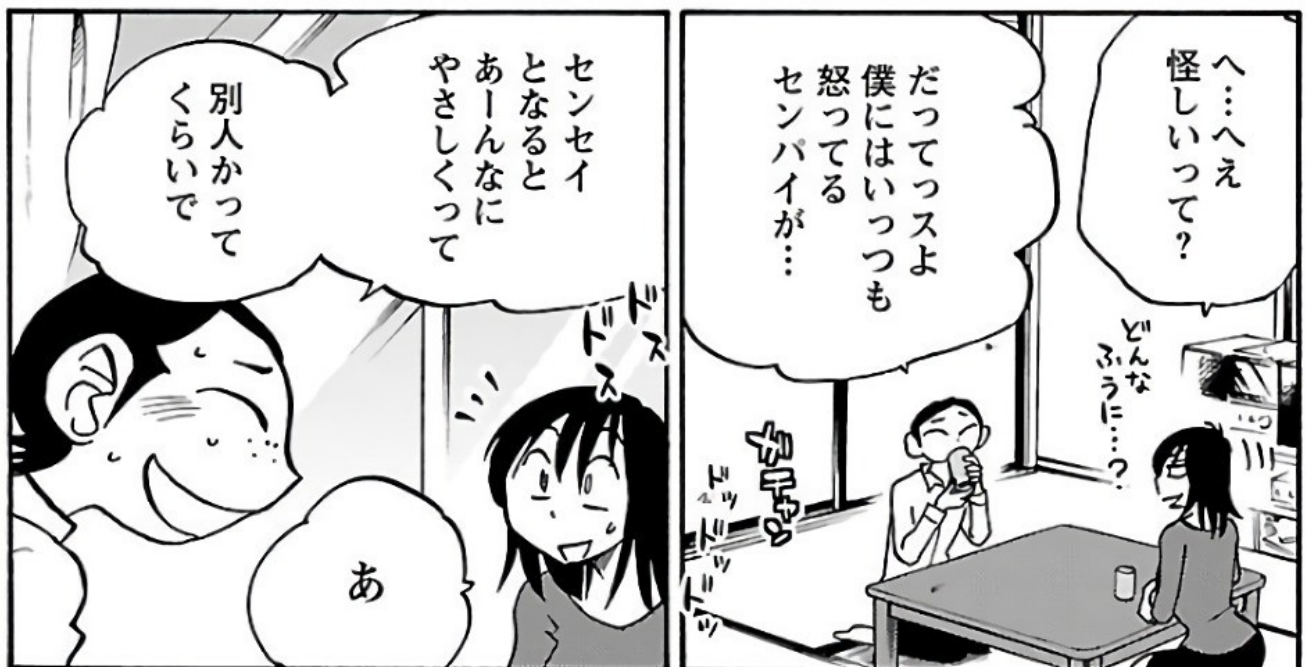


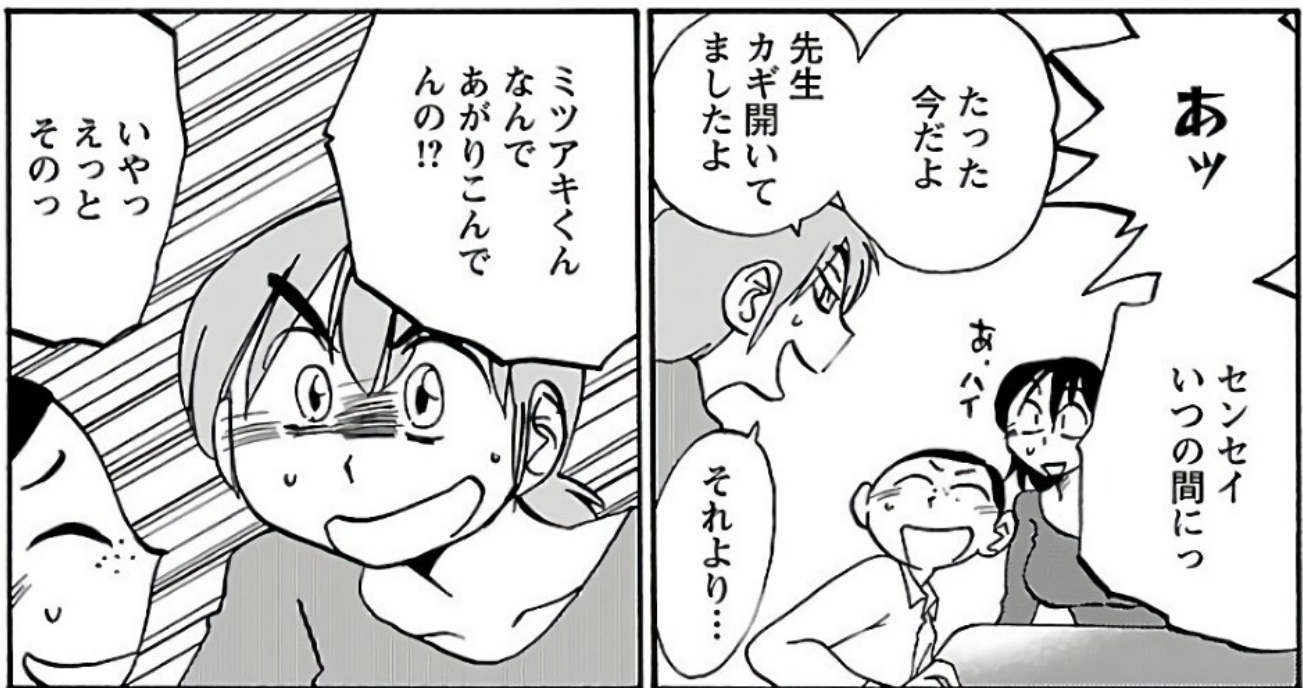


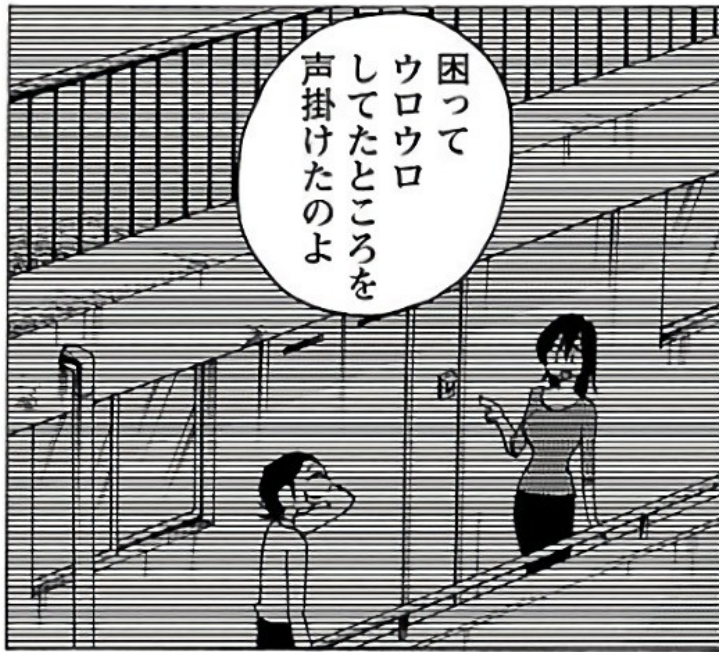




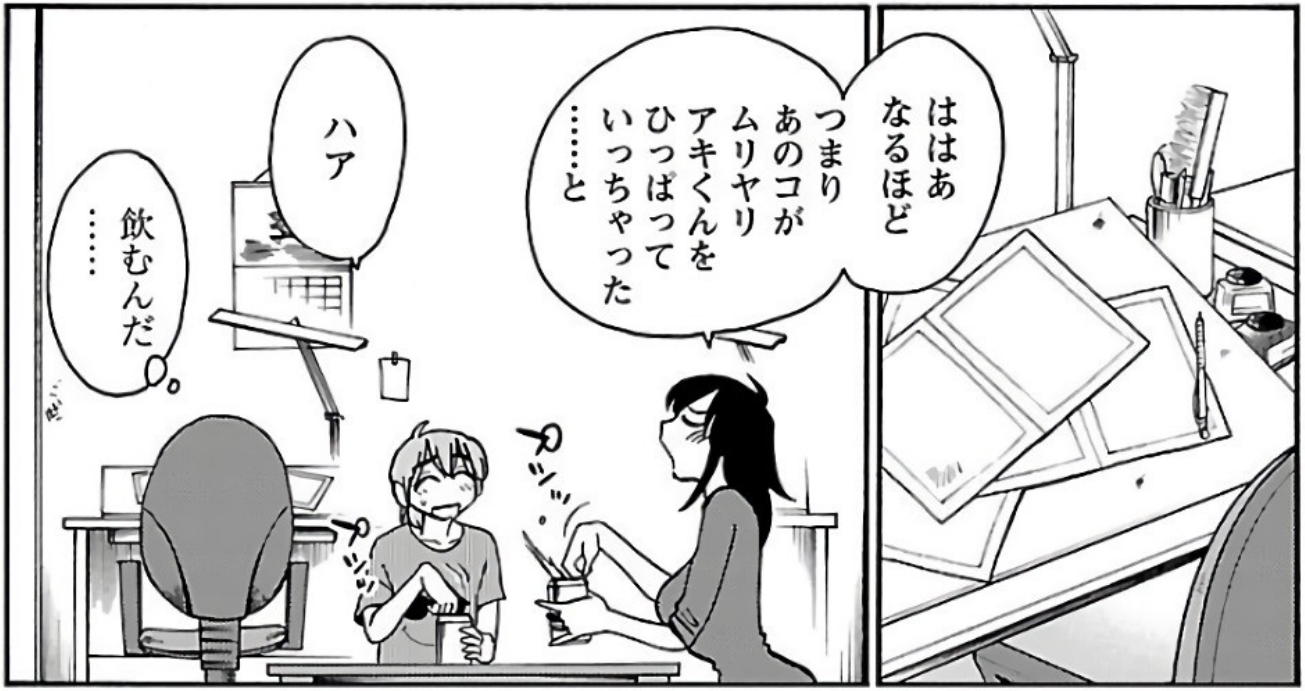
いやー
でも











ははあ
なるほど

つまり
あのコが
ムリヤリ
アキくんを
ひっぱって
いっちゃった
……と

ハア

飲むんだ
……



ただ……まさみちゃん
熱海でも
温泉も入れず
お酒すら飲めずで

楽しいこと
ほとんど
なかった
かな……って



正直……
先生との
約束も
あったし……

断ろうとも
思っただん
ですけど……

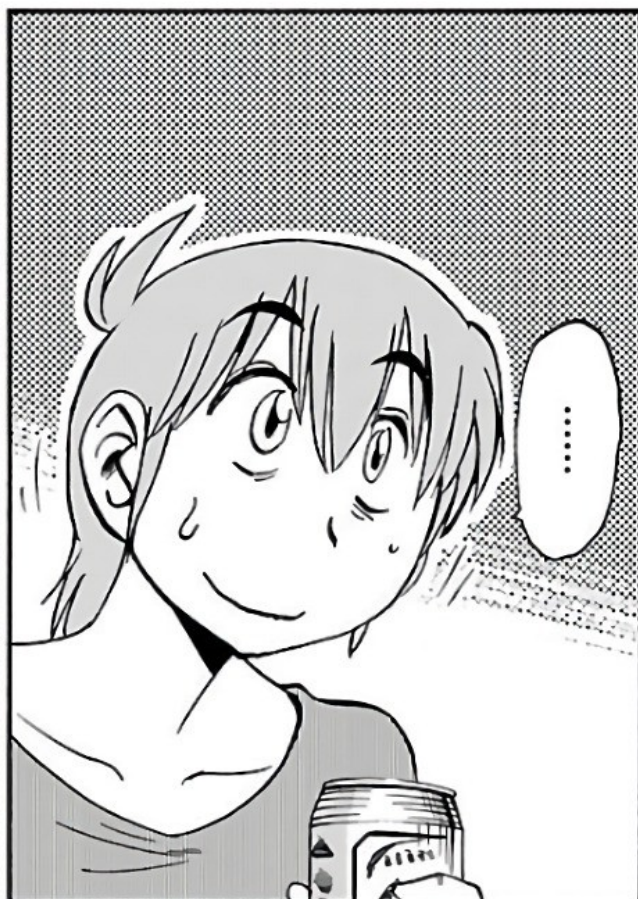
そーだ
そーだ



でも
僕は……
先生と
温泉入ったり
してたし

う……







気づいたら

ホテルの
ベッドの上で
……

ホッ!?



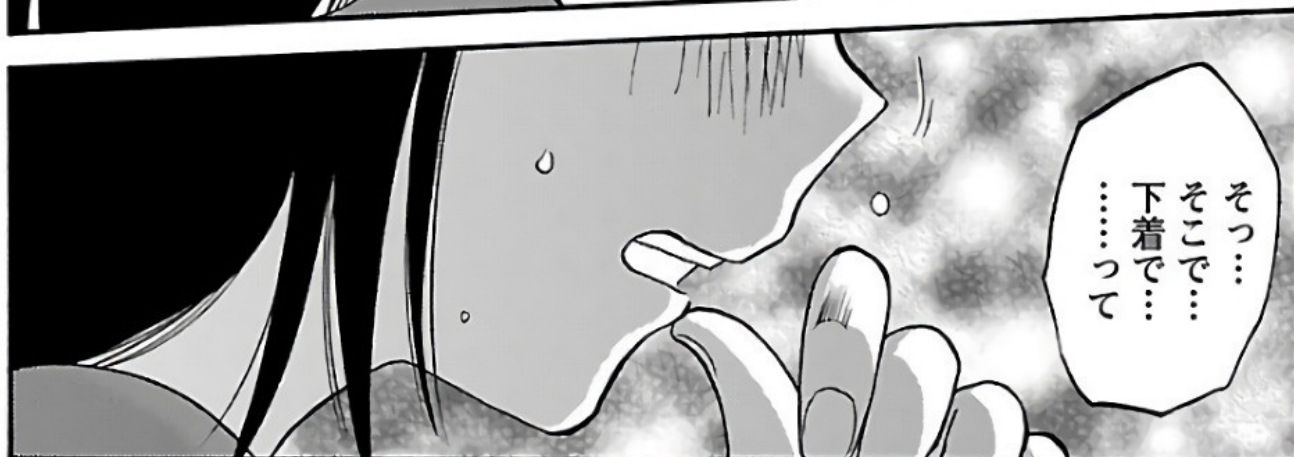
まさみちちゃんが
……下着姿に
なってて…

した…ッ!?



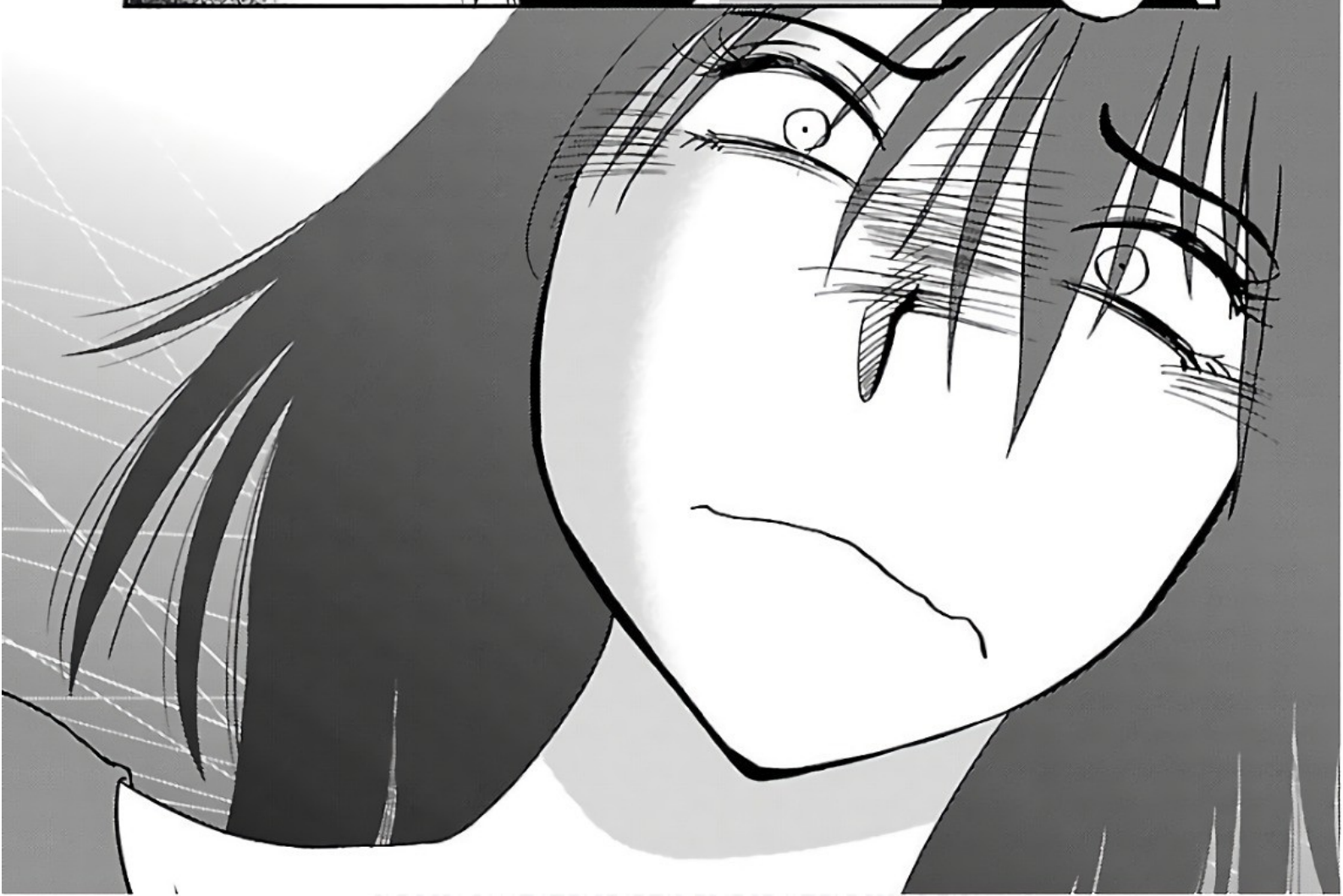
それも
なんかすごく
エロい感じの…

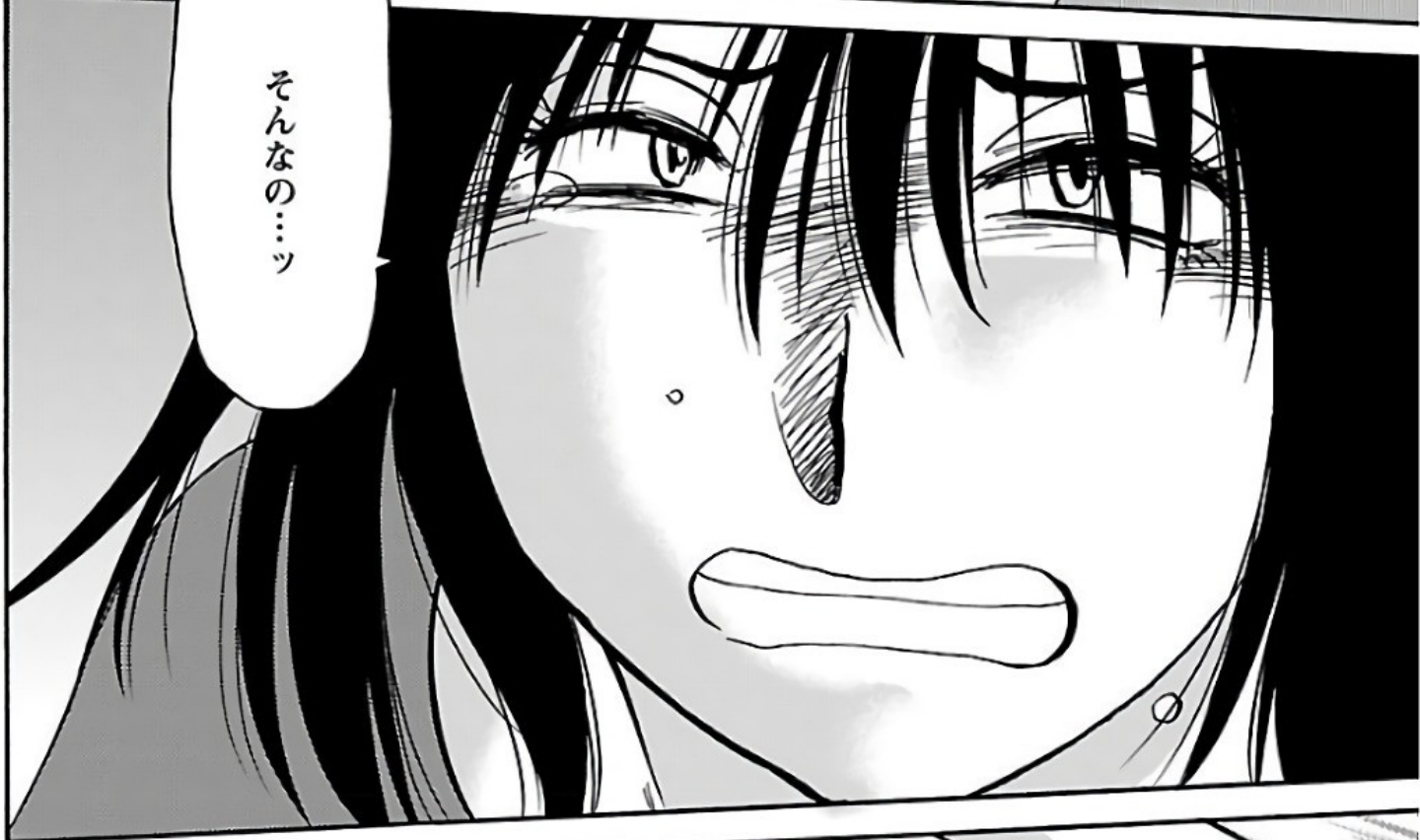
エロ…!!

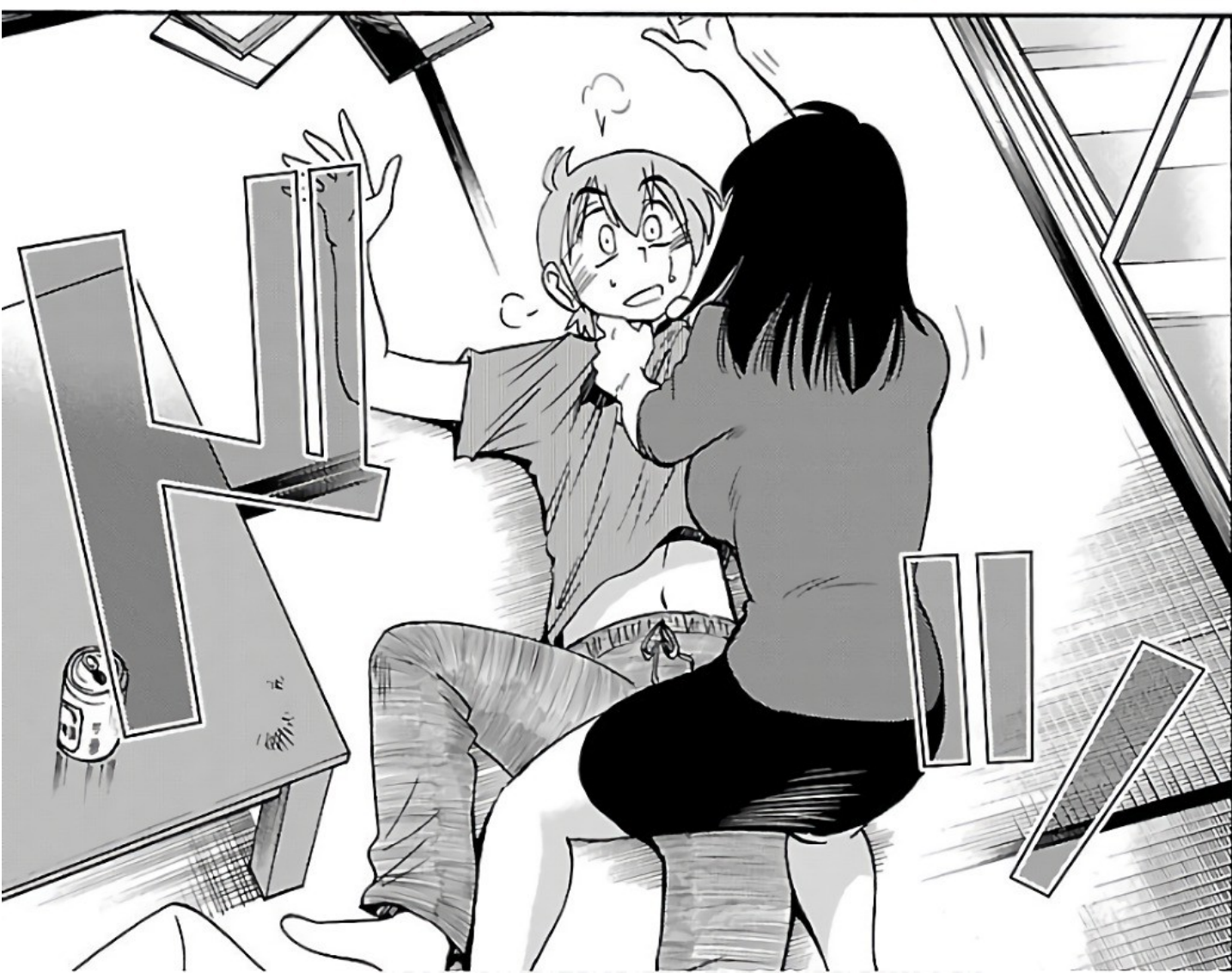
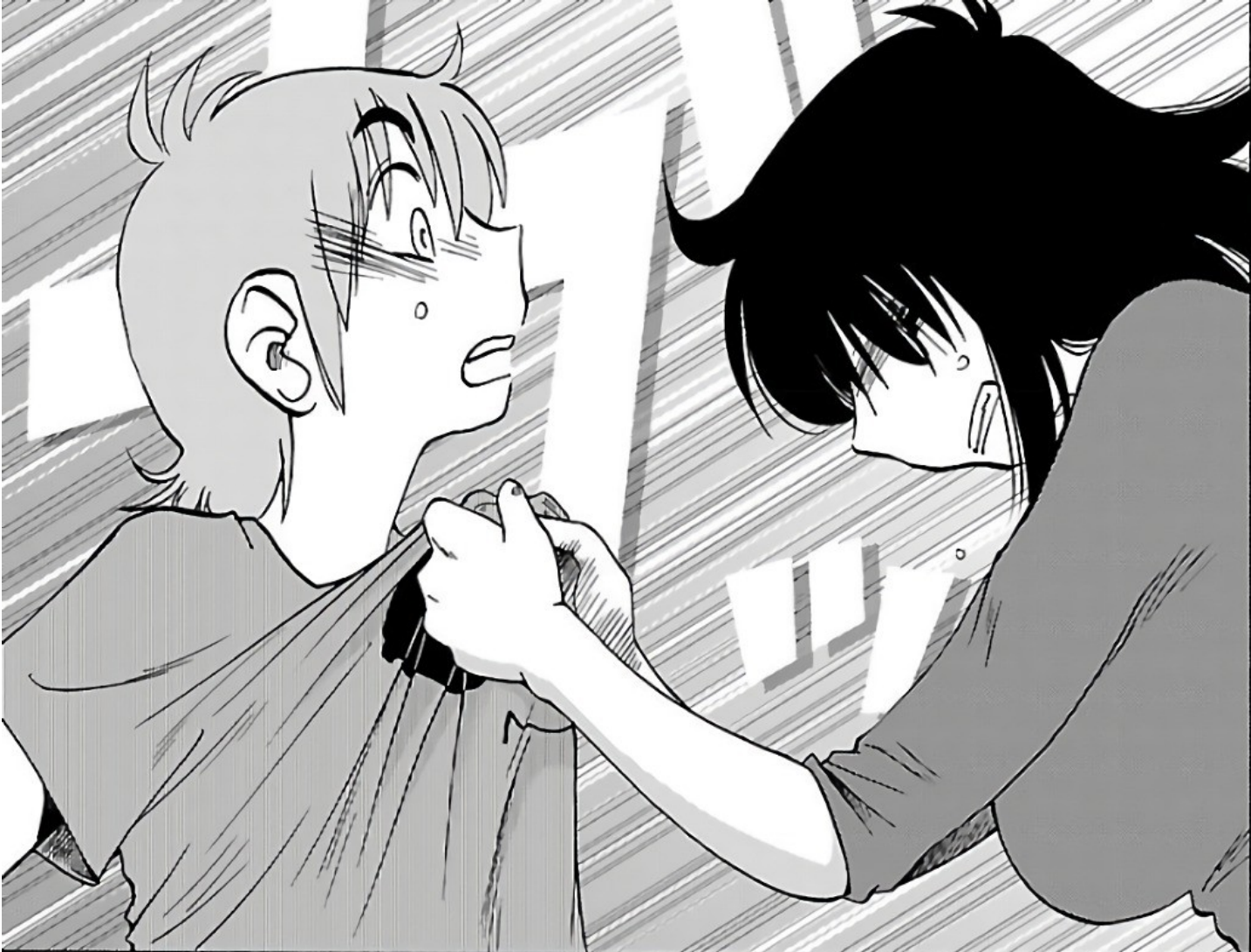










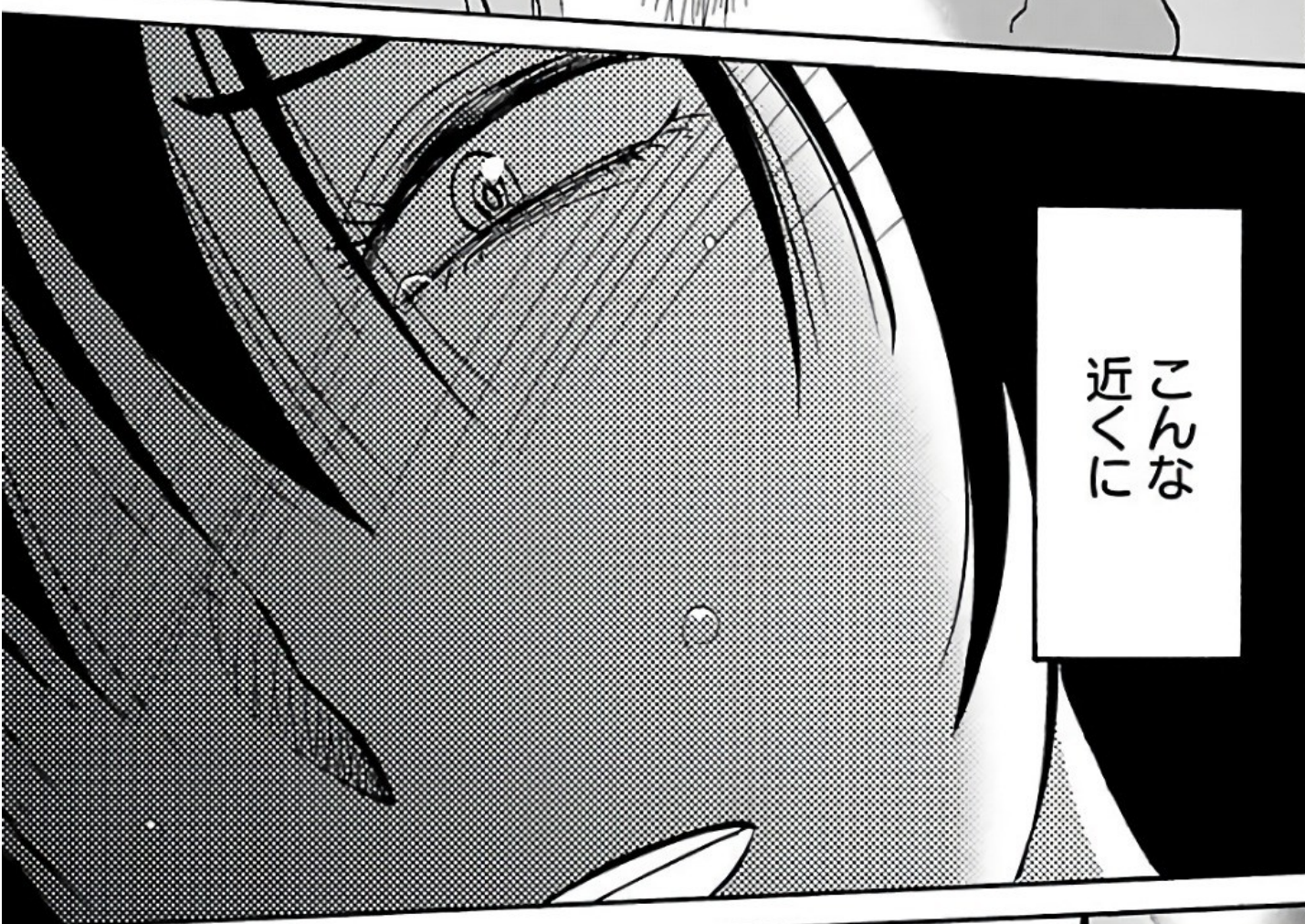


アキくんは…

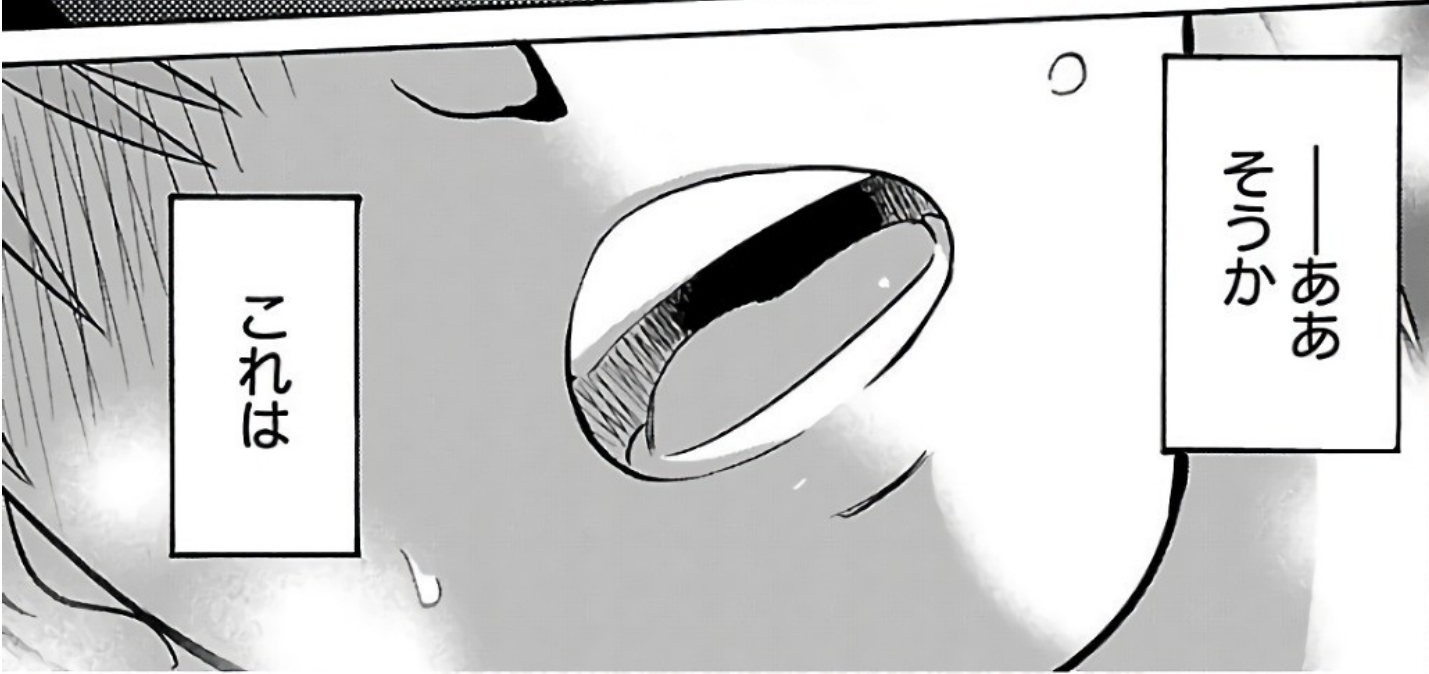
私の…



先生が

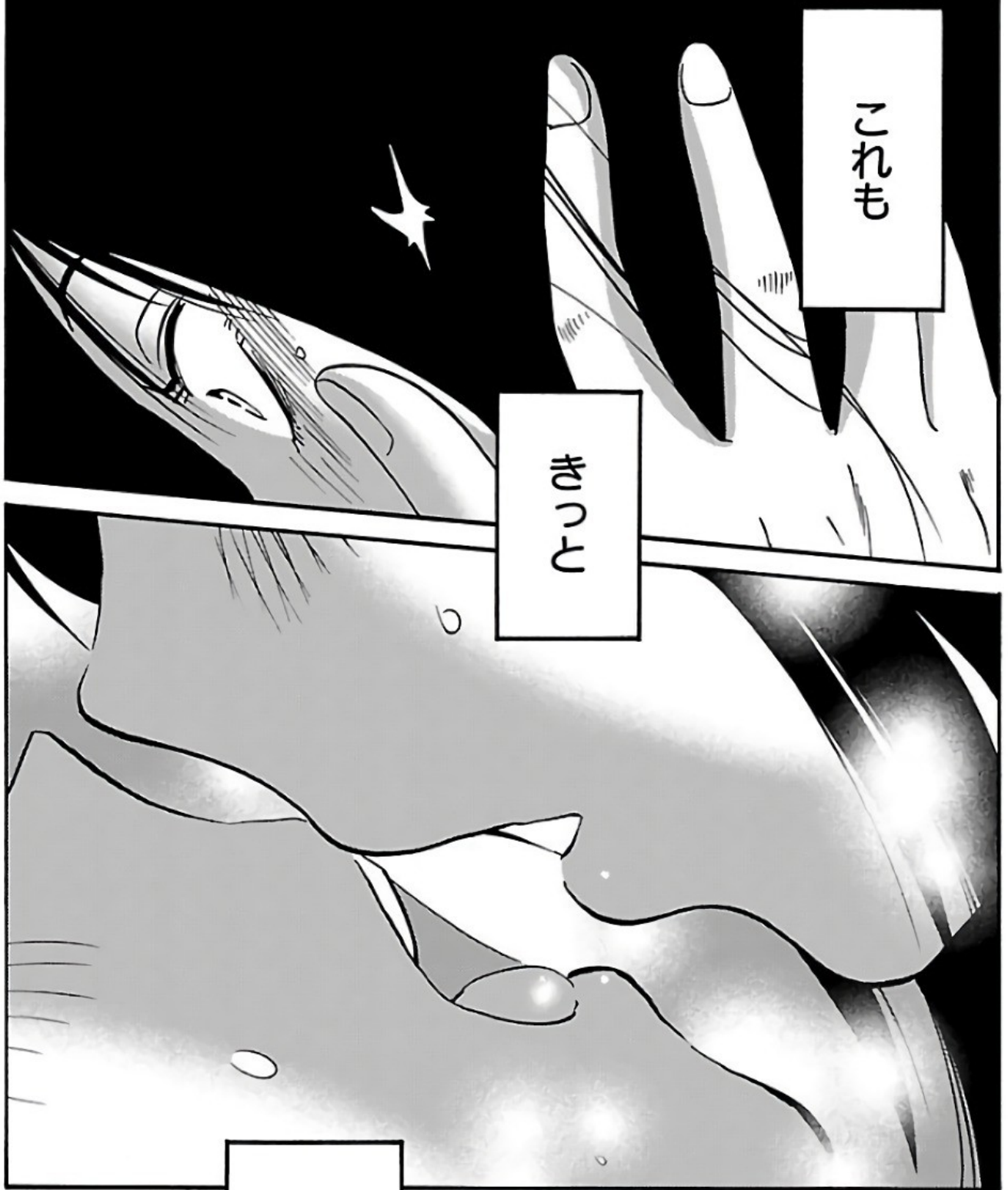


こんな
近くに



—ああ
そうか

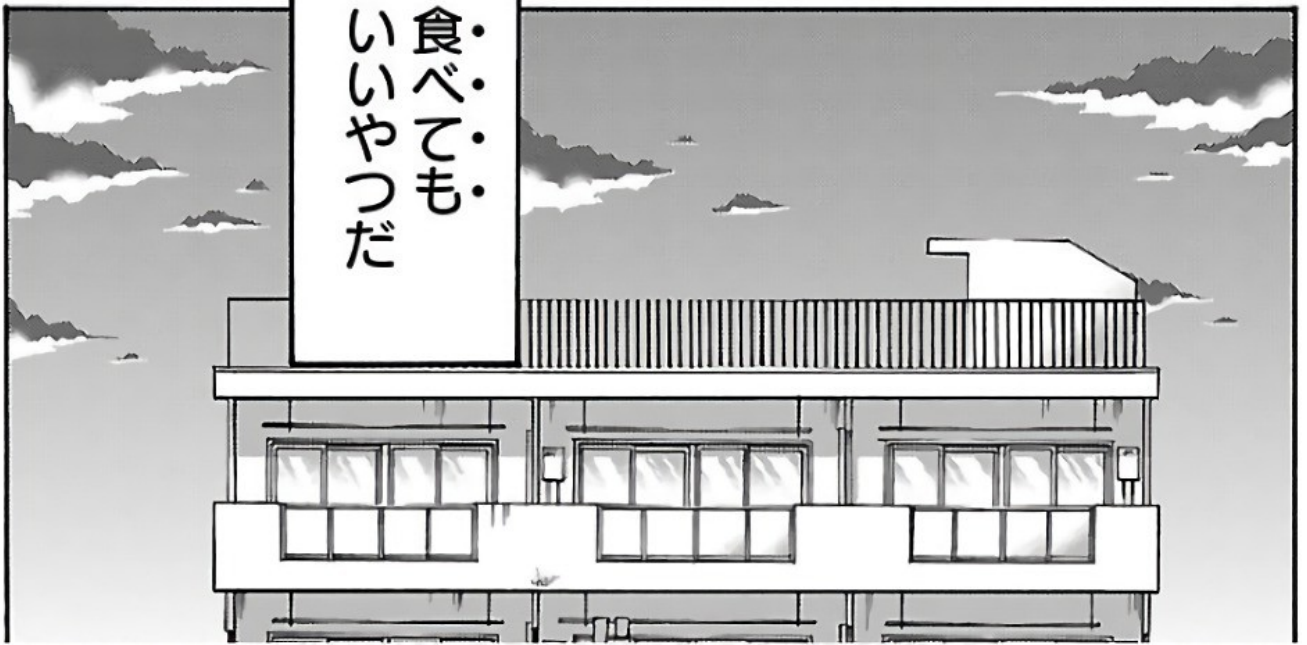
これは



いねも

きんぎょ

食・べ・て・も・
い・い・や・つ・だ



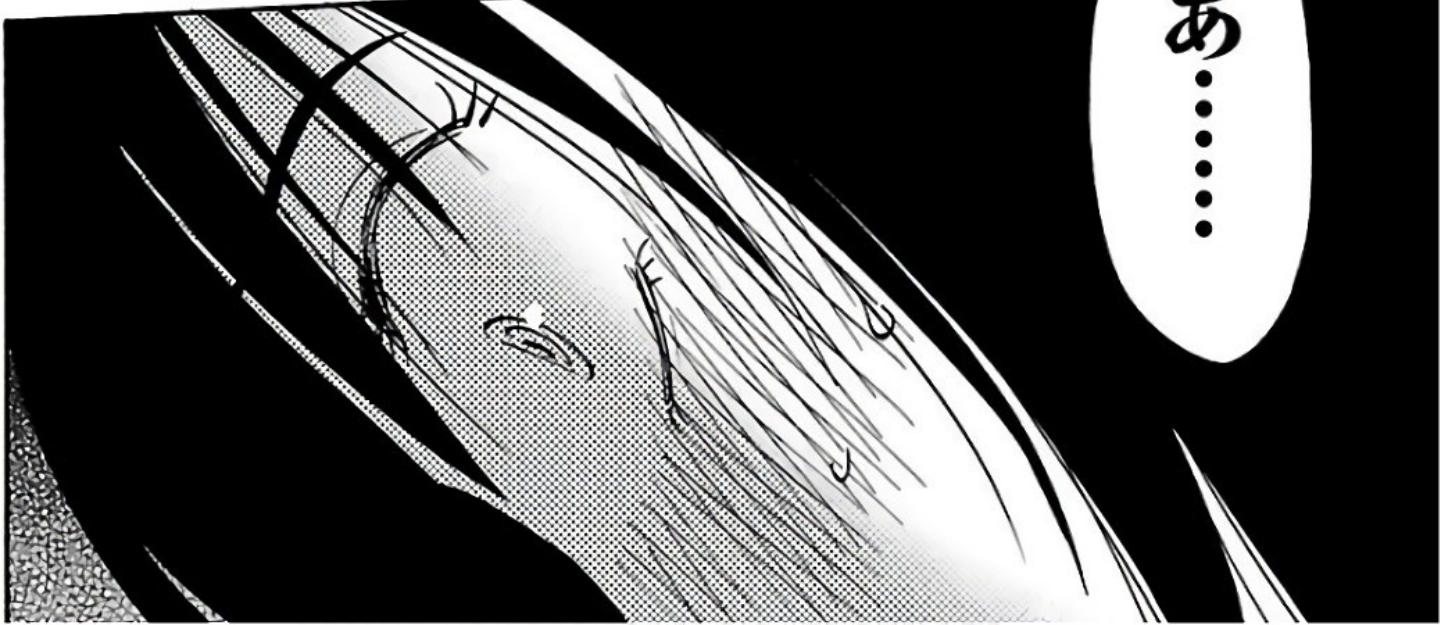
**RAKUJITSU-NO-
PATHOS**

**RAKUJITSU-NO-
PATHOS**

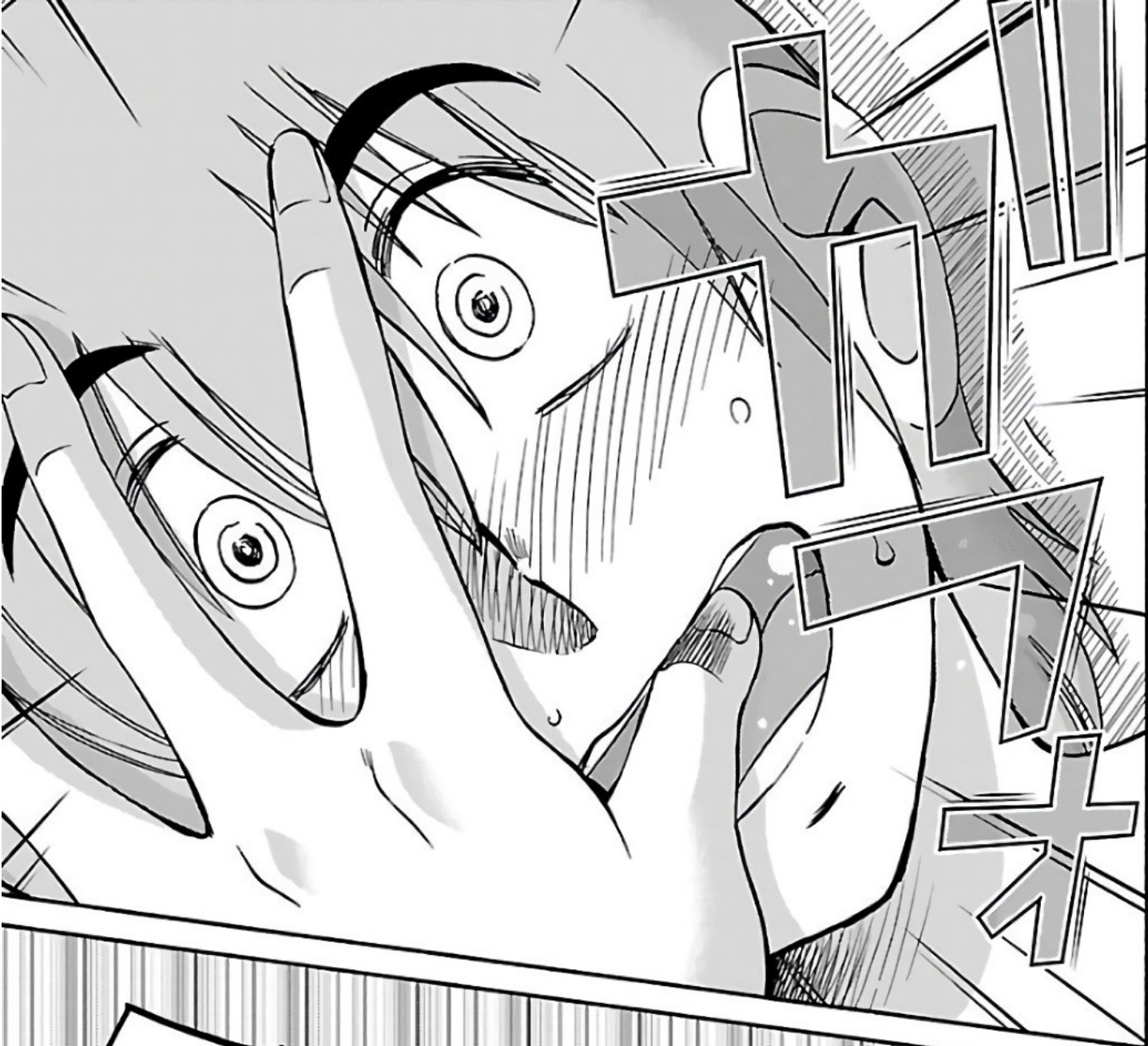
第 48 話

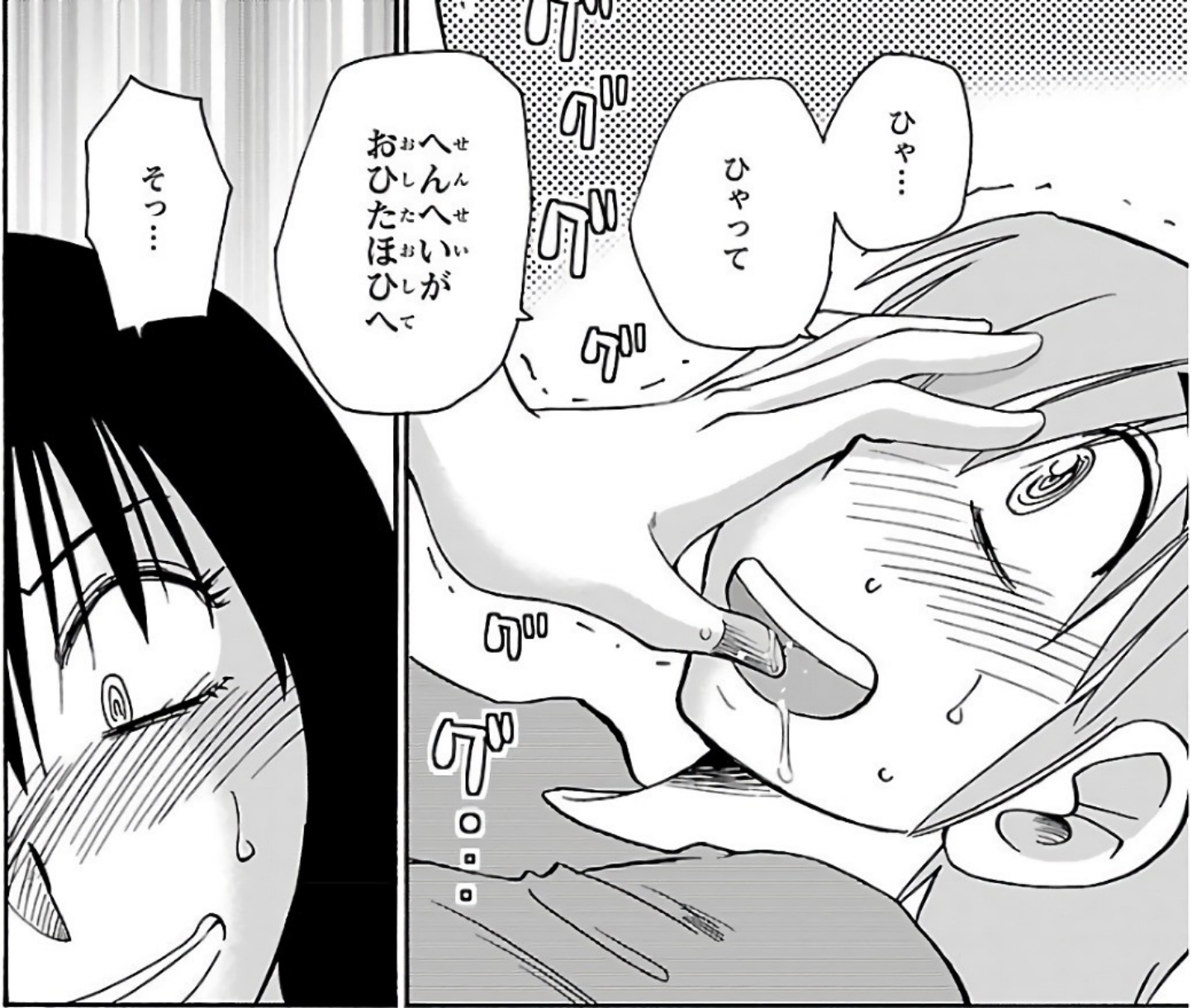
大人の階段
のぼってたの？





あ
.....





そっ...

おへせ
おひんへ
ひたたへ
たほお
ほし
ひしが
へて

ひゃっ

ひゃ...



まさみ
ちゃんには...

ま...



...勢い
余って...

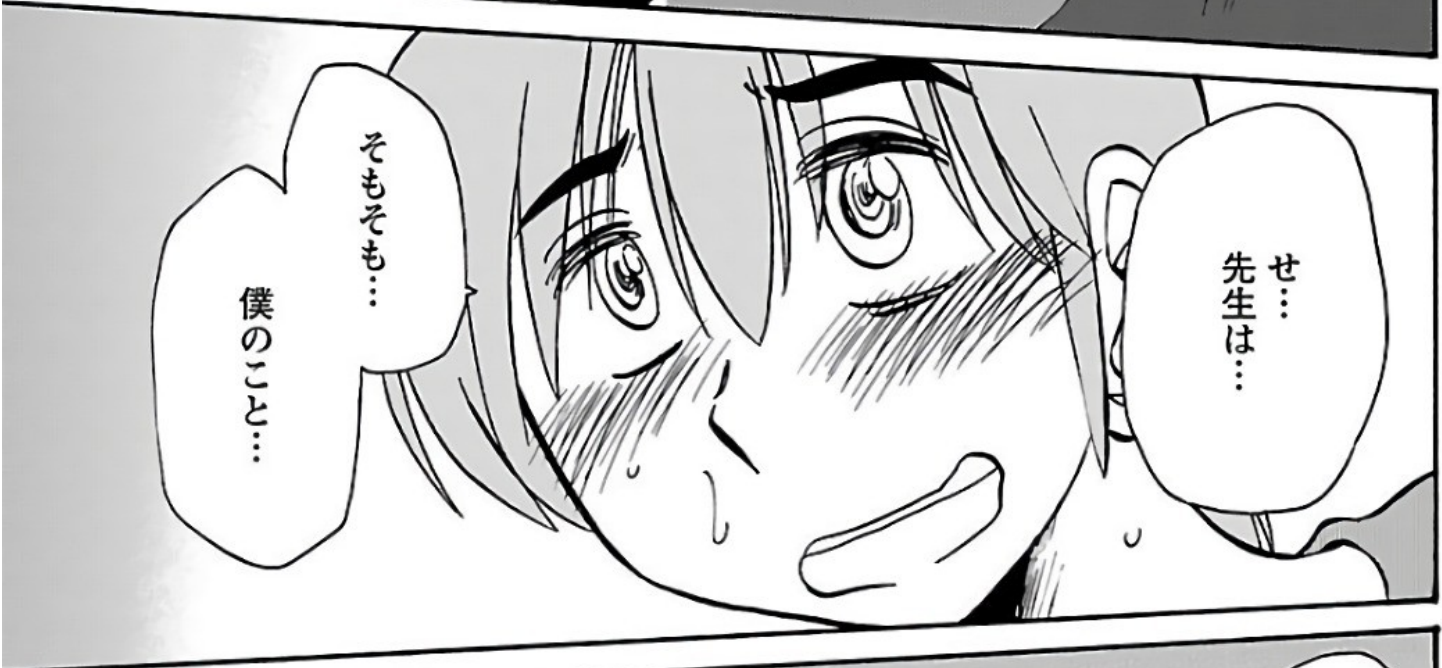


問^たい質^たそう
として

それは...
ちよつと



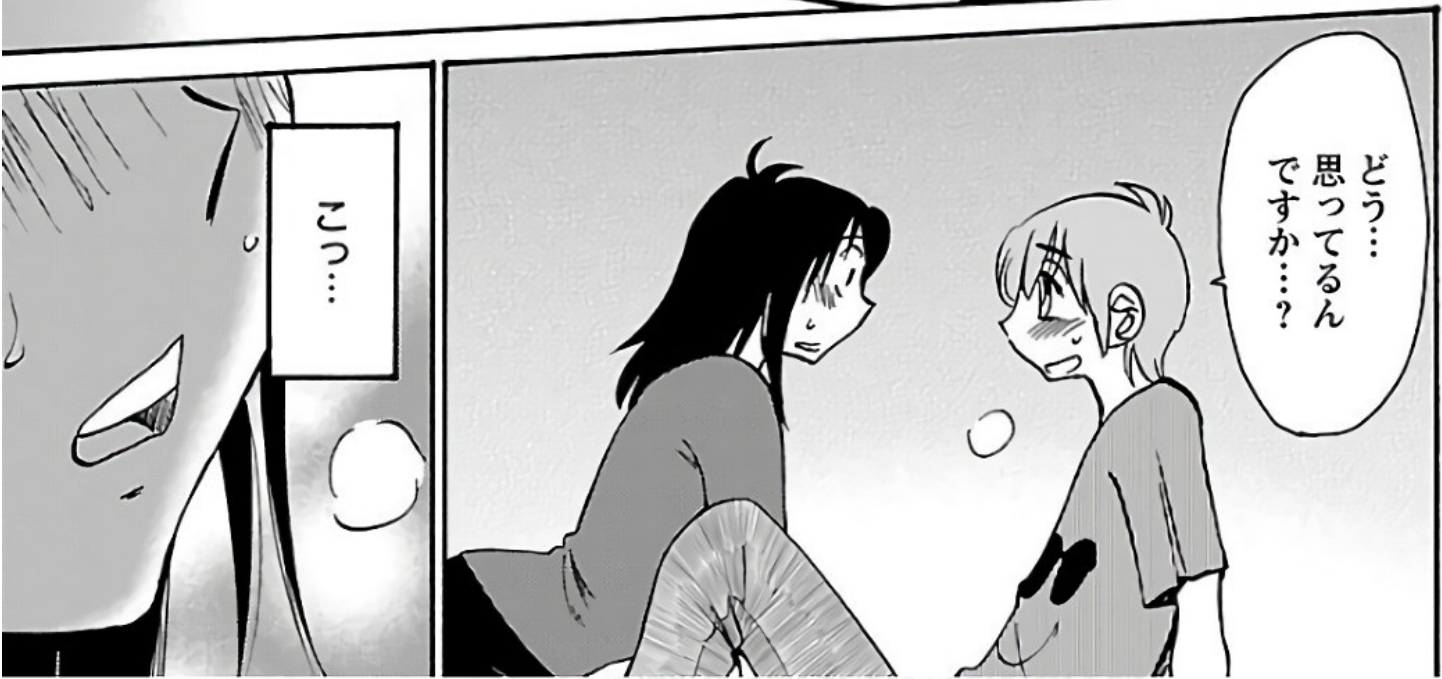
僕のこと
…好きだって
……
言われました



せ…
先生は…

そもそも…

僕のこと…



どう…
思ってるん
ですか…?

…



ムムム

反撃して
きたッ…!!



そんなの…

そんなの



ムムム

分かるわけ
ないじゃない
……の



どう…って



そもそも
こんな
おかしな関係に

いつの間にか

なぜか
なあって



そうよ

じゃあ…

それなら
私だって



でも
お互い
なんとなく
そのへんは

深く考えない
って暗黙の
了解じゃ
なかったの
……!?



アキくんは
どう思ってるの
……!?

私のこと
……!!



そんな
大事なこと
聞くなら…

だって
そうでしょ



うえっ
そんな…

質問に
質問で返す
なんて
ズルい…



あんまし
迂闊なこと
言えないし…

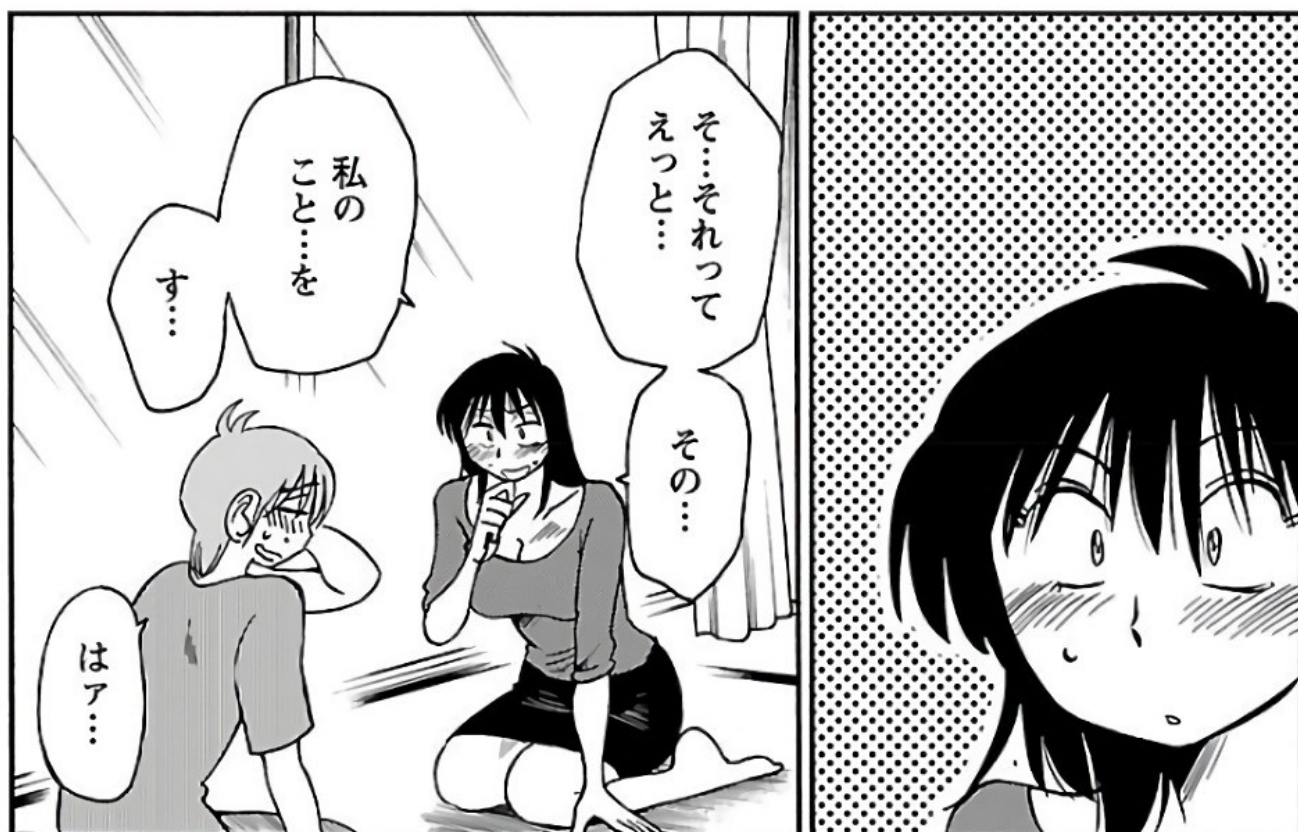
だって…
その…先生
結婚してるし…



まず
自分からよ!

アキくん!

それは…

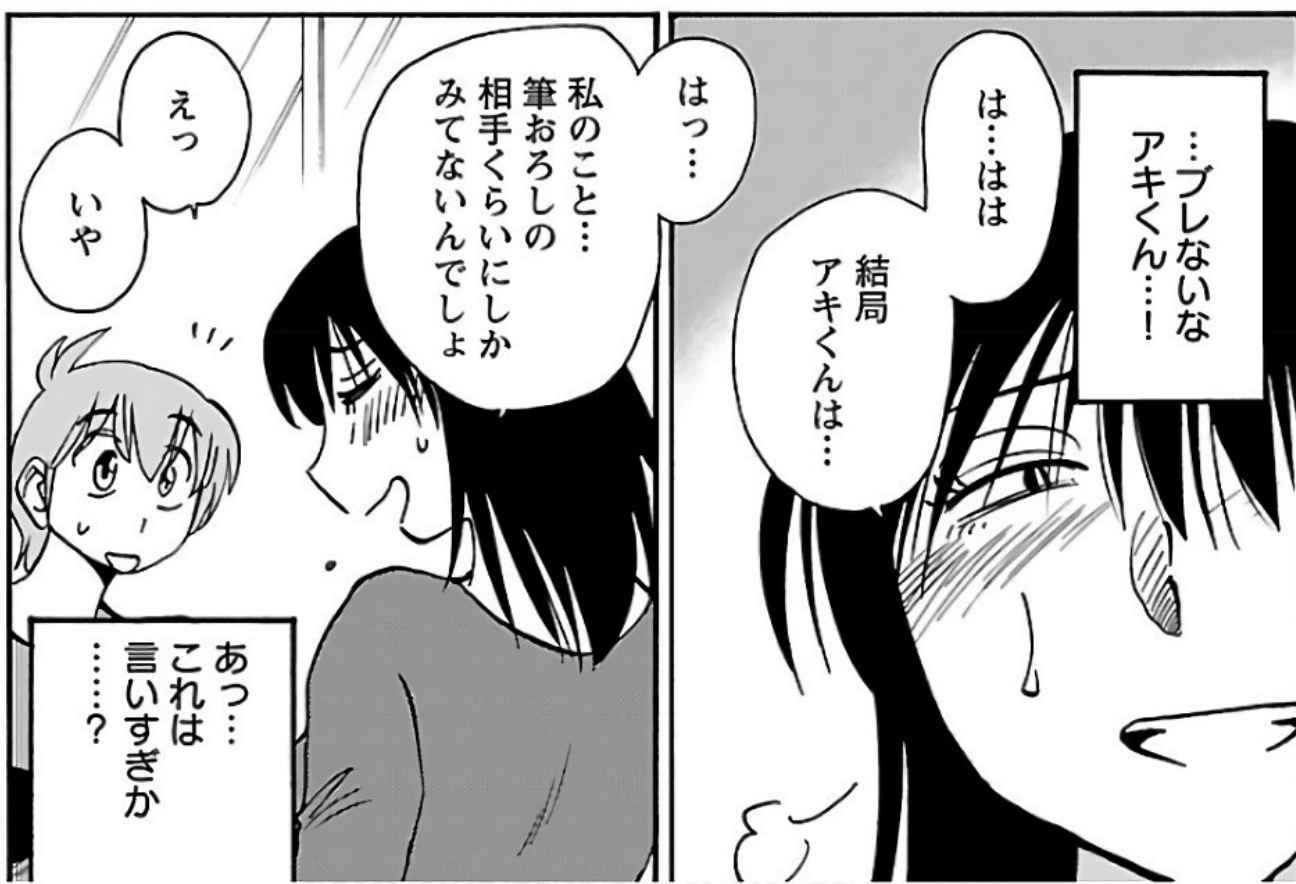




うわめ

セックスの
対象として
みるのは…

よくないなア
…って…



えっ

いや

私のこと…
筆おろしの
相手くらいにしか
みてないんでしょ

はっ…

は…はは

…ブれないな
アキくん…!!

結局
アキくんは…

あっ…
これは
言いすぎか
………?

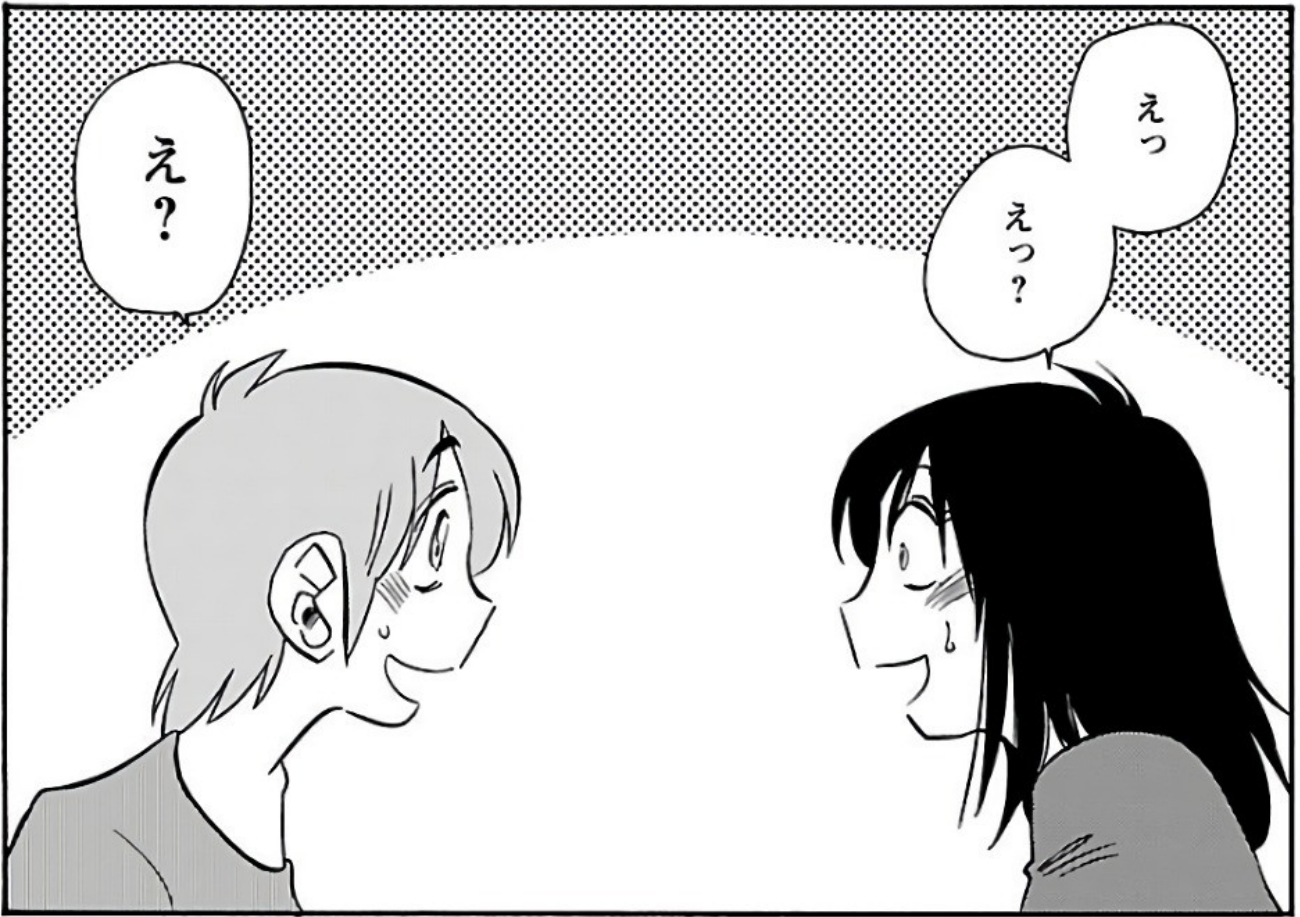
僕：
一応：

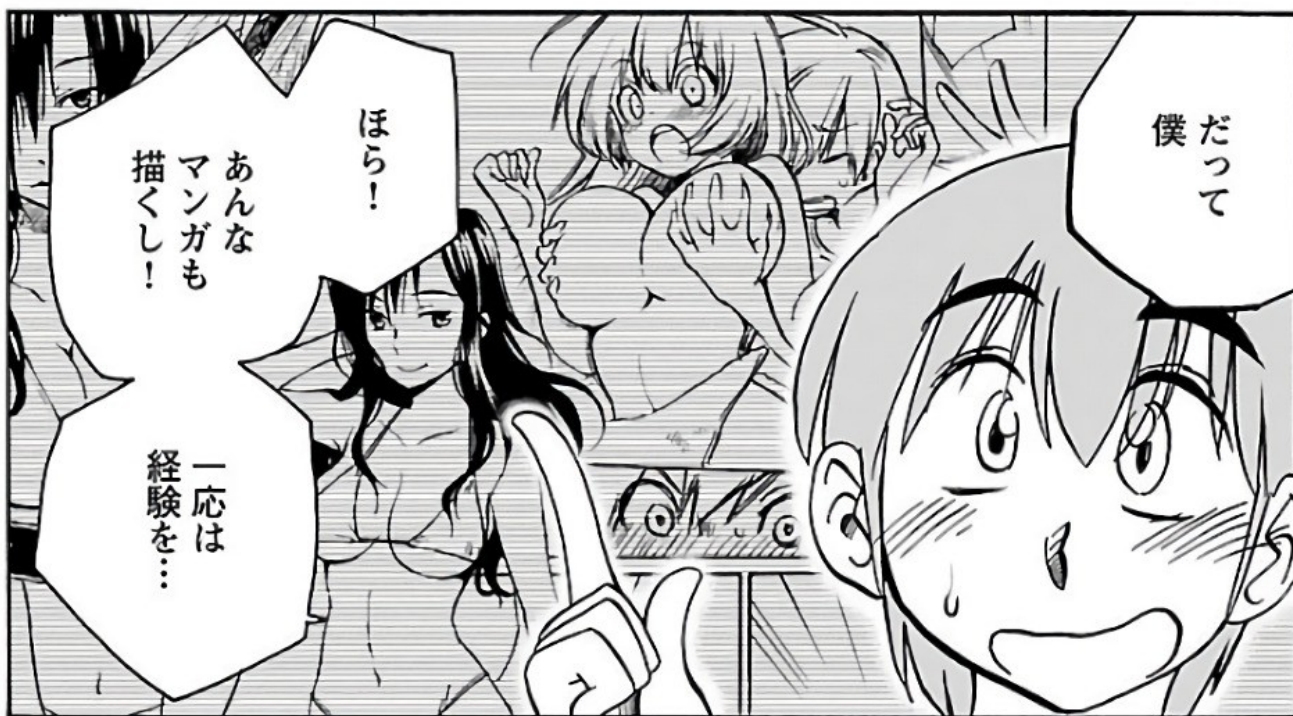
童貞じゃ
ないですし
……

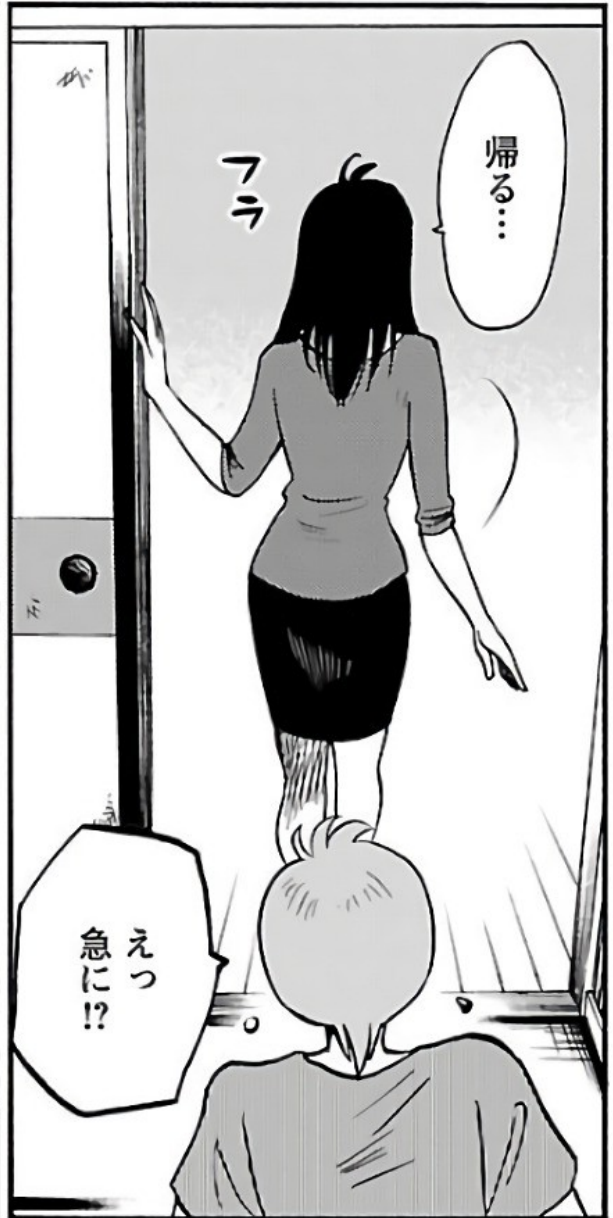
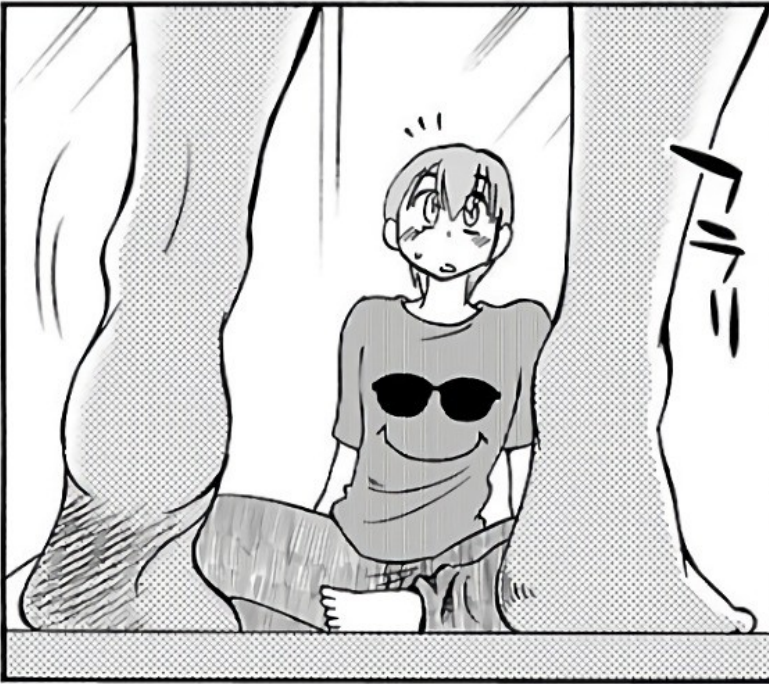


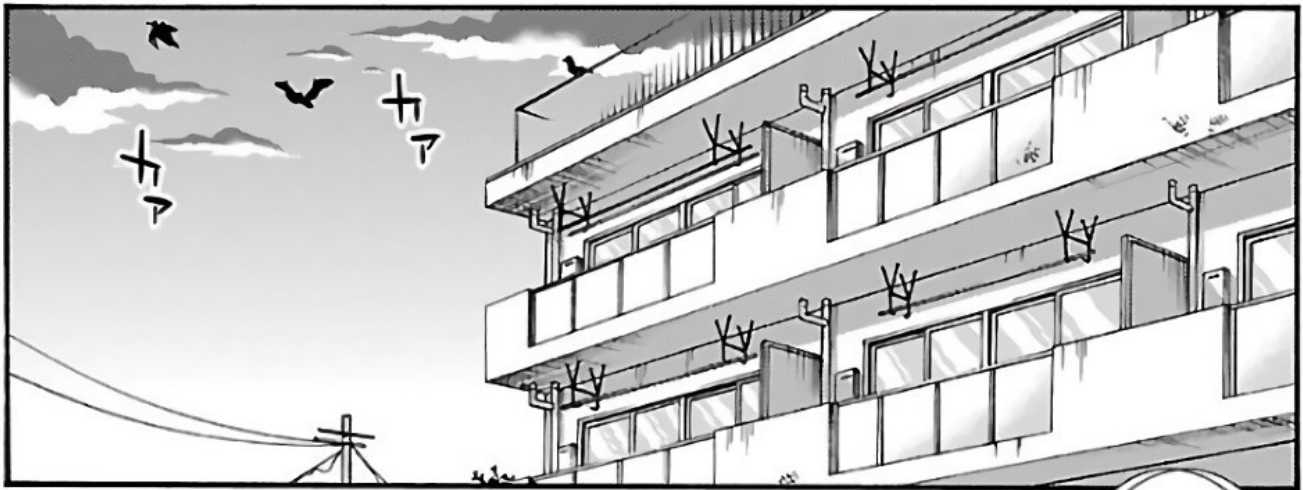
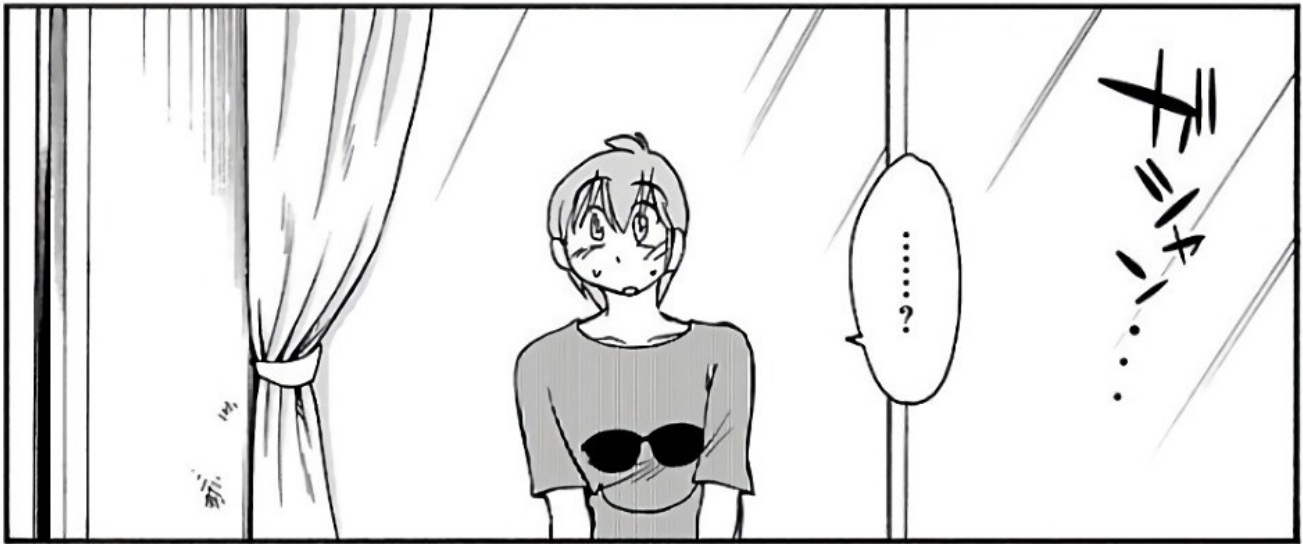
ええ













……
私の知らない
頃……

私の
知らない
誰かと……



そうよね……
そりゃ……

いい歳
なんだし

アキくんが
童貞とか

なんで
私……

そう
思ったん
だろ……



イメージ
よね……

……



なんか……
仔犬みたいで

とても
女の子と
うまく
やるように
見えなくて……

だから……
私と
エッチなこと
すると……

必死で……



何よ



そんな
ふうで



私の
オッパイ
触っただけで

あんなに
うろたえて
…喜んでた
くせに…



昨日は…
あのこと…

そん…
な…
キス…



キスを…



ううう…

……

おじぎ…

おのきぎ

口を
合わせたら

合わせたら

きゅん

もう…

は

とまんなかった
…よね…

はっ





きゅん

お互いを
まねぐり
あつて

すごい
格好で
絡みあつて



からみあつて……

あ……あつ

私きつと
アキくんの……

の……を

あ

は

あ

あーん...

あ

あ

あーん

奥まで
.....!!

アハハハ

あ

アハハ

おたちゃん...

は

アハハ





アキくんと
セックスする

想像しちゃった
………



ハハ……

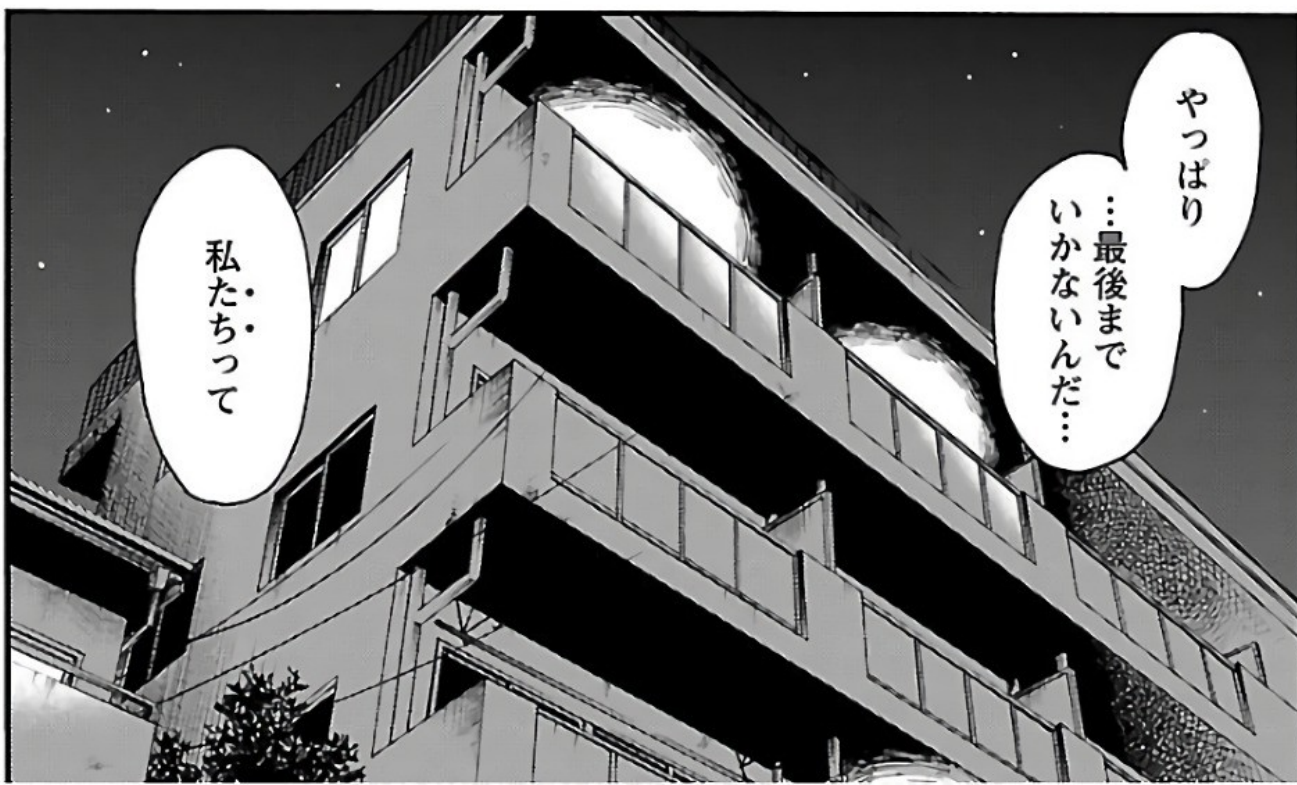
想像なのに
………



やっぱり

……最後まで
いかないんだ……

私たちって



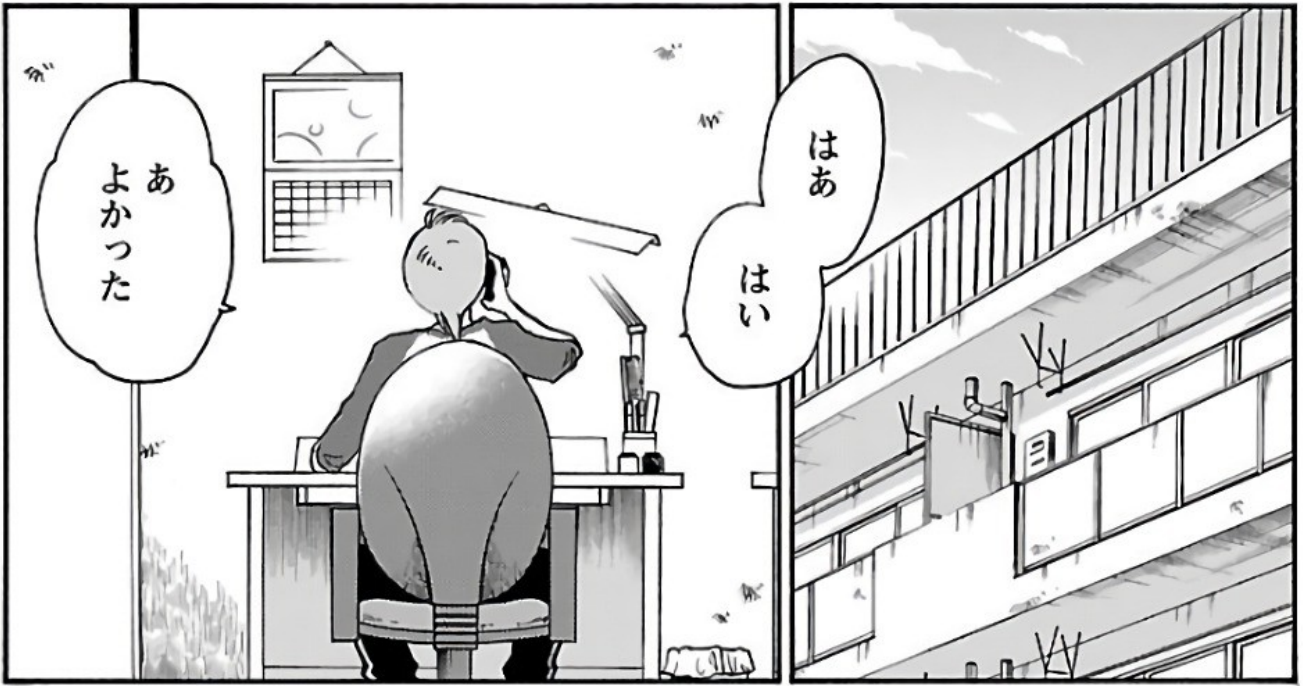
**RAKUJITSU-NO-
PATHOS**

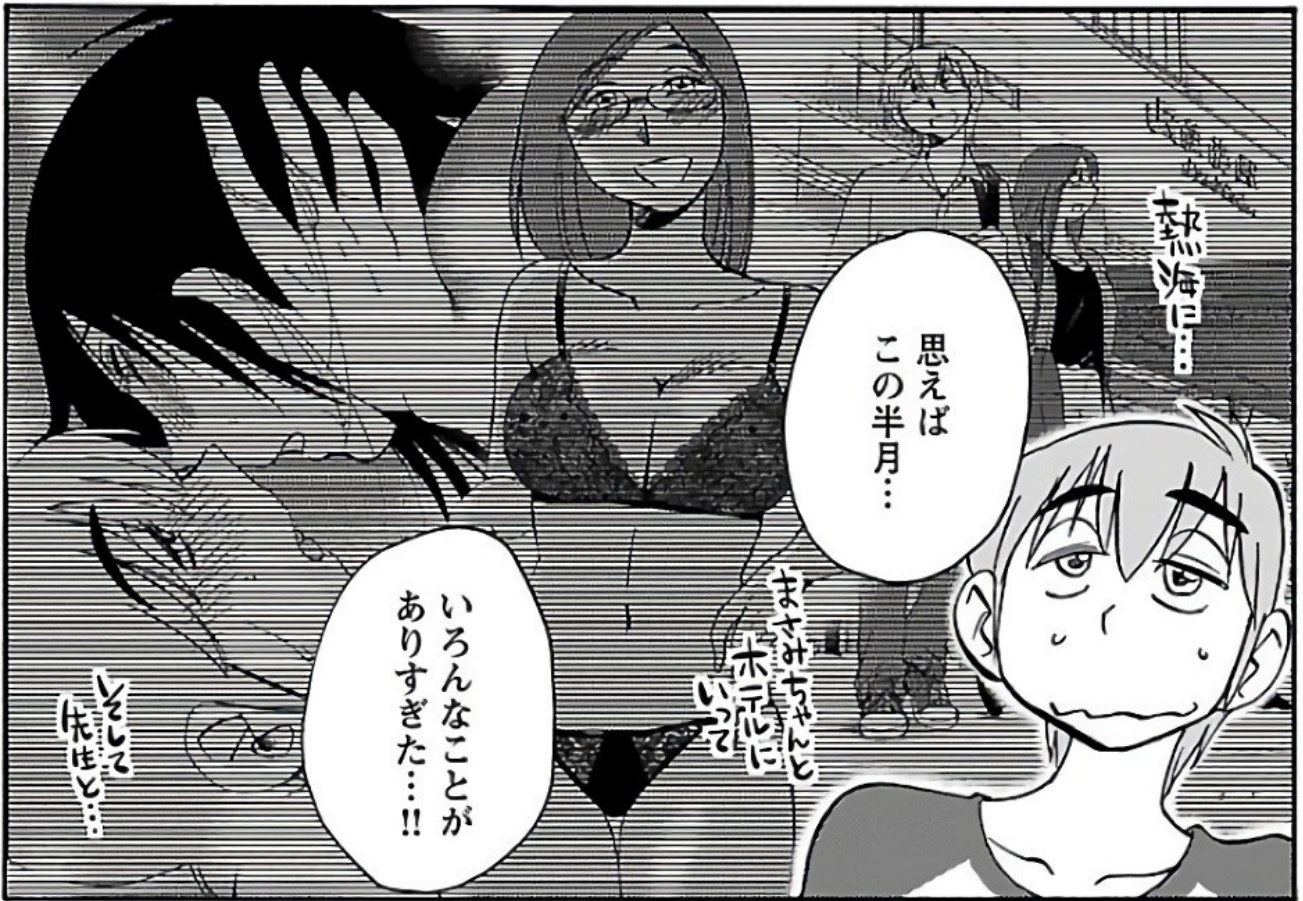
**RAKUJITSU-NO-
PATHOS**

第 49 話

このページ
描き直しですよね？







熱海!!

思えば
この半月…

まやちゃんに
ホタルに
いつて

いろんなことが
ありすぎた…!!

ほして
ほして



じゃあ
朝飯買って来て
ちやちやつと
食べて…

さつさと
下描きに
とりかかろう

ガチャ



また
忙しい日々の
始まりだー

さ



いや僕
それでよく
ちやんと
ネーム
やったよ!

エライよ!

うん!



ネームのように
お話をつくる
ときは

脳をフル回転
させているので

他のことを
考える余地は
無いのだけど



逆にアタマの
中では

いろんなことを
思ったり
考えたり

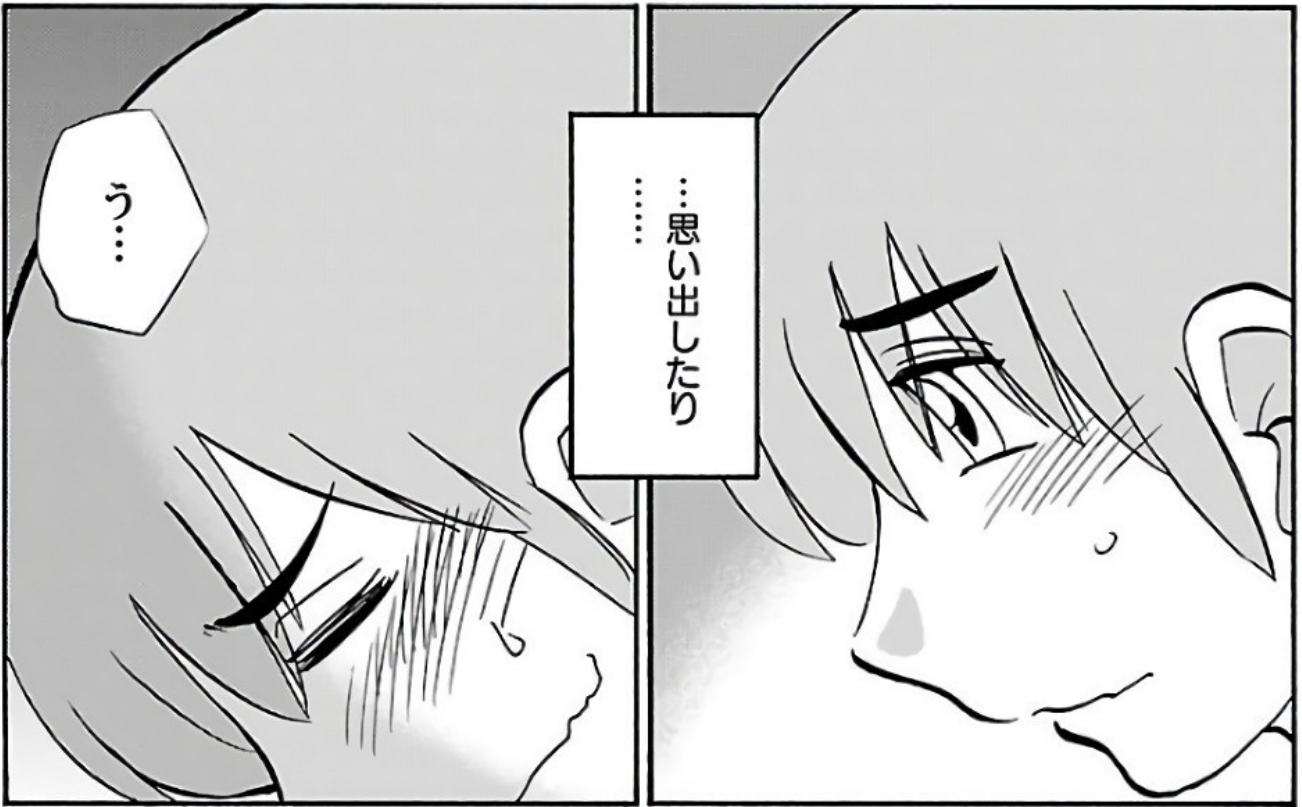


原稿を描く
ときになると

それはもう
ひたすら
作業なので



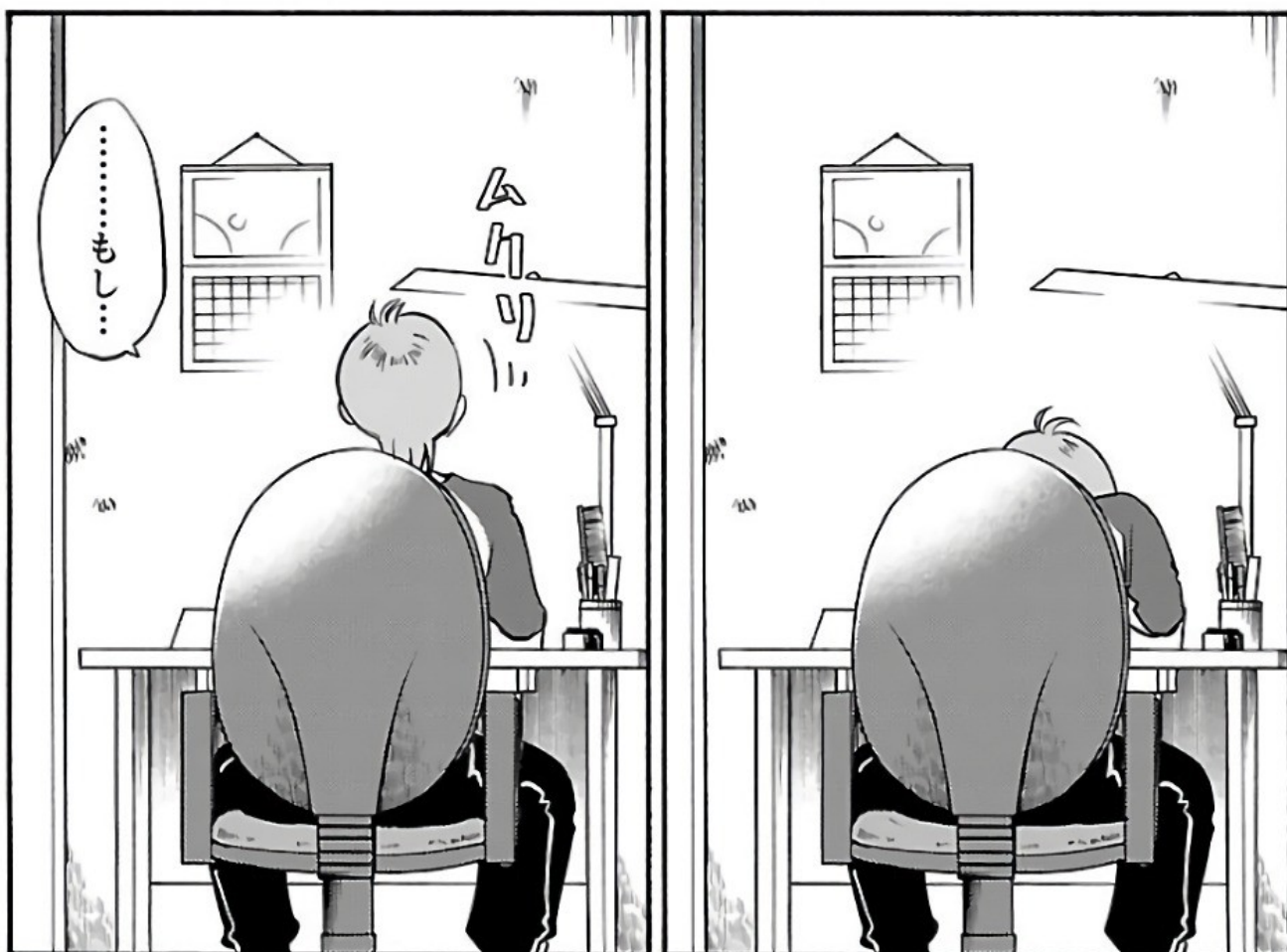
思い出したり…



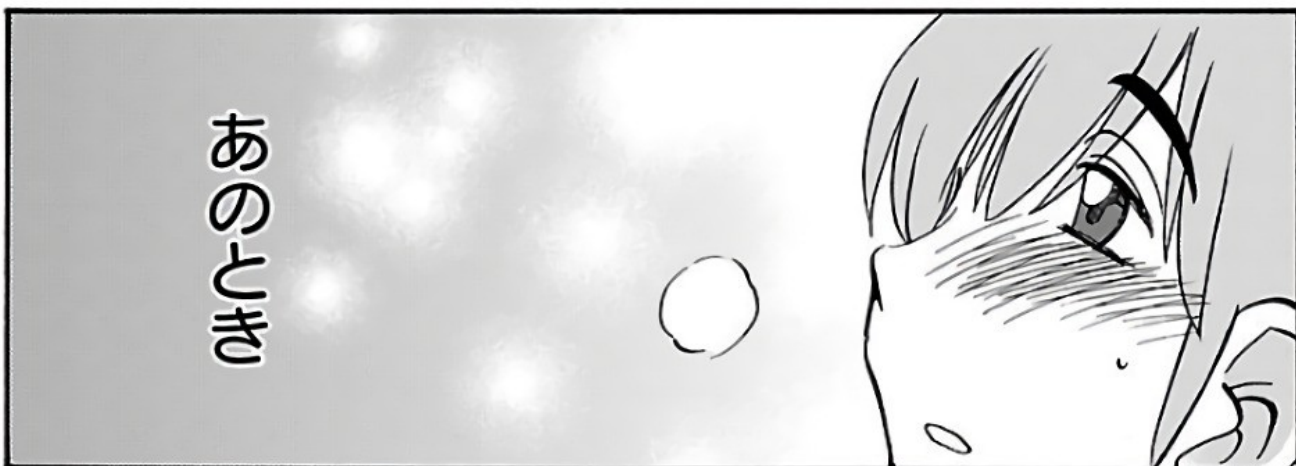












あの上



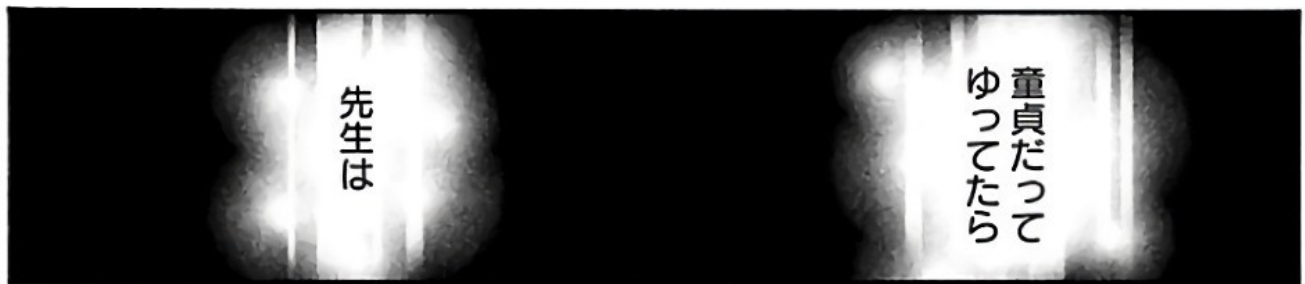
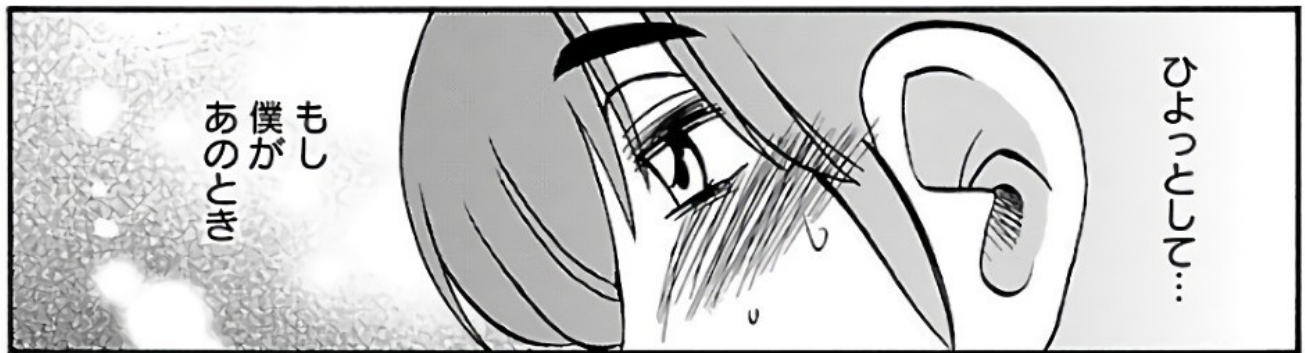
先生と
キスできると
思った...

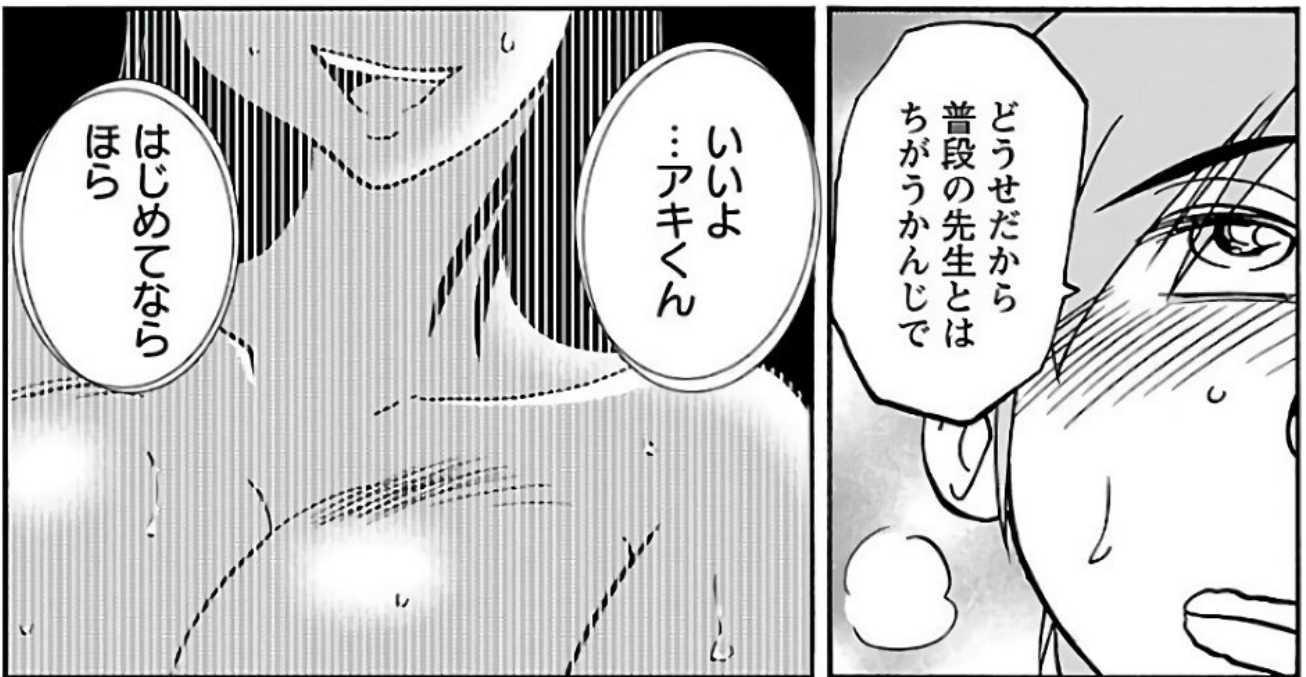


「受け入れる」
...か



だって...
先生...あのととき
目が...もう
受け入れてくれる
感じだったのに...







わたしが

うけいれて
あげるから



ああ

ここ…だよ

ほら
アキくん

センセイが

これ
こんなじゃ



いうわけ
ない……ッ

ゼツタイ
言わない……ッ

ここに
挿れるん
だよ

ないのに

だから

は

あ

おはら

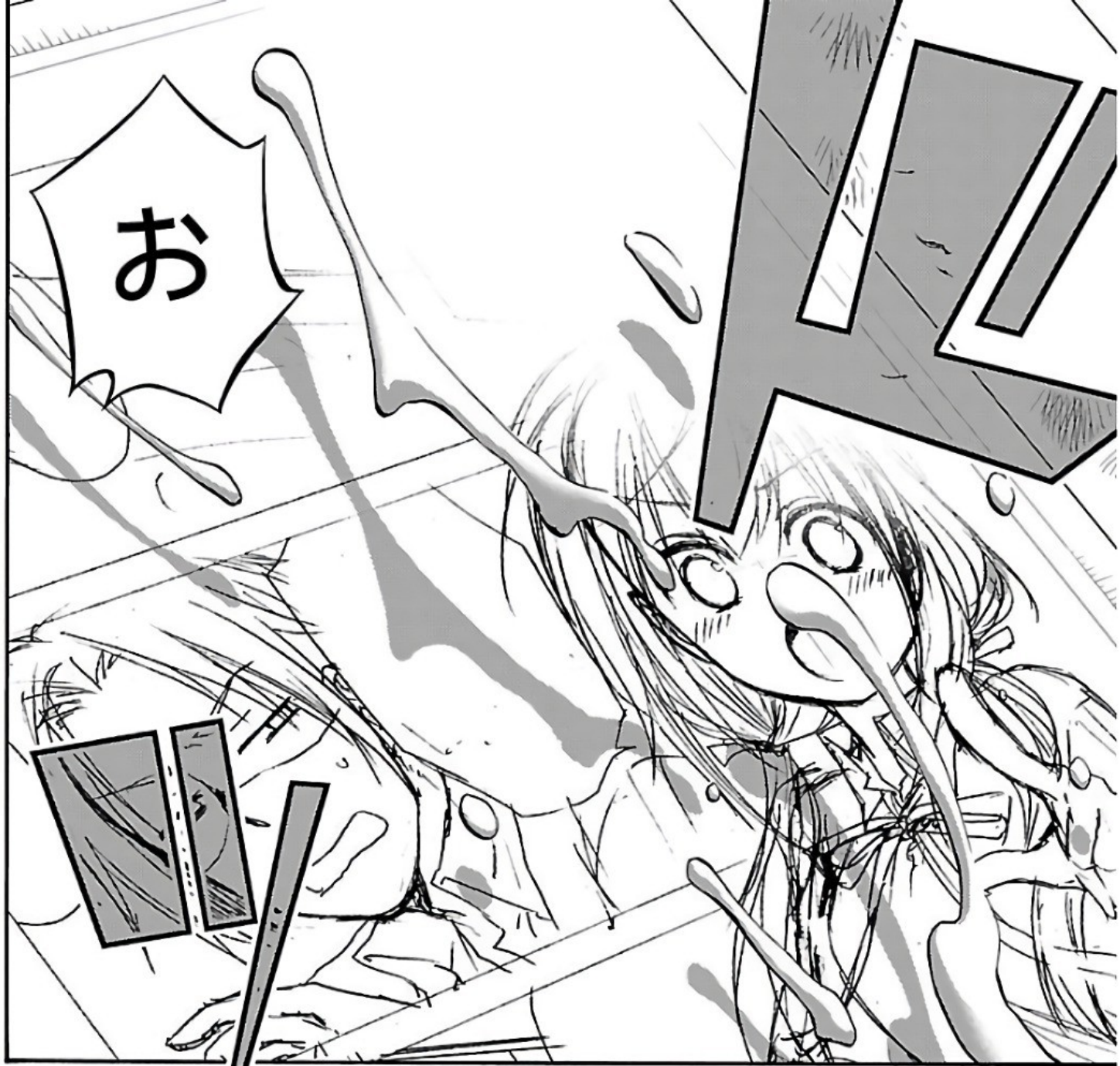
ンン

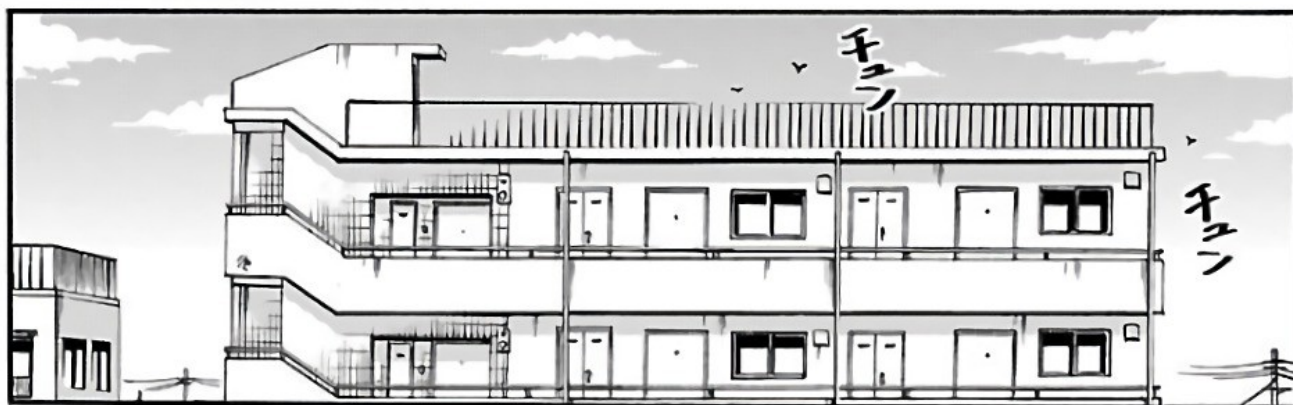
おは

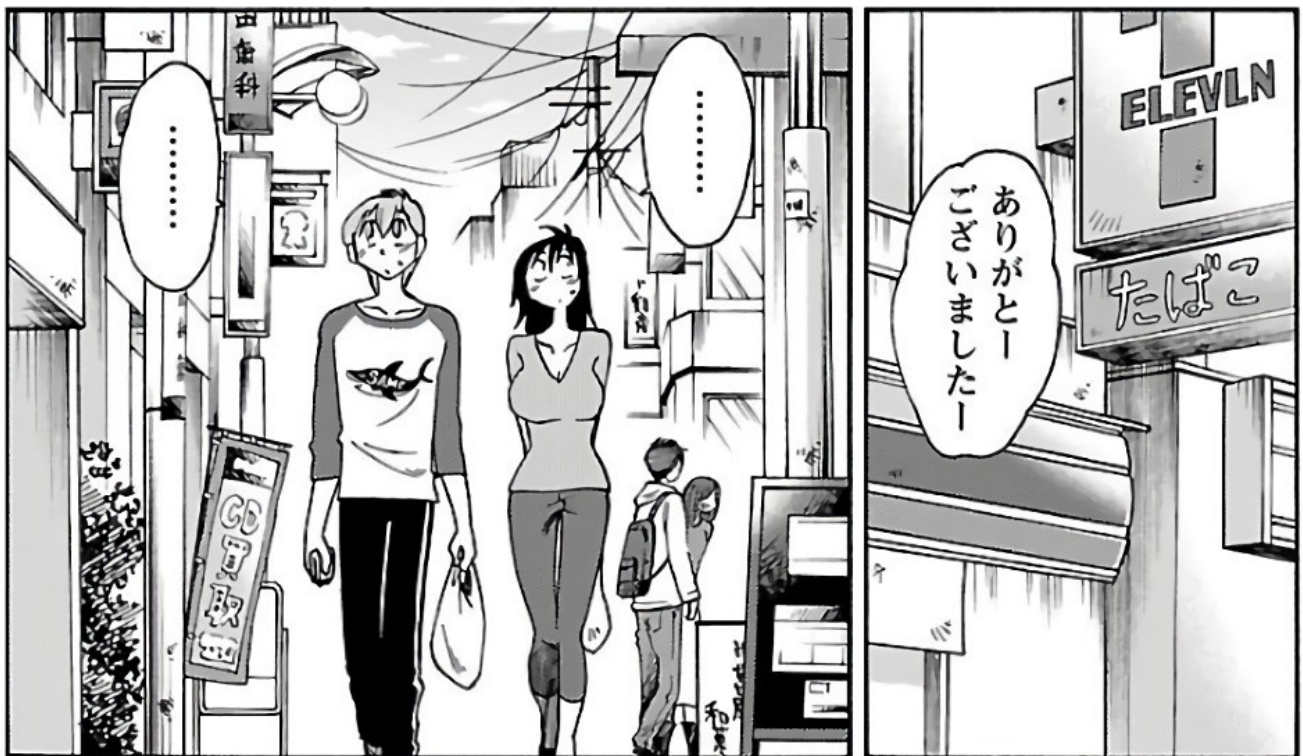
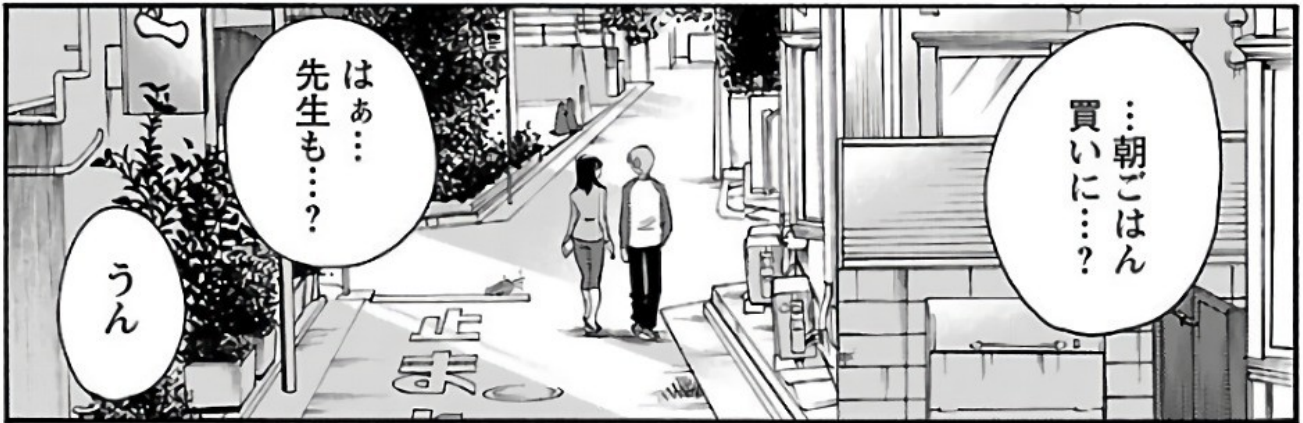
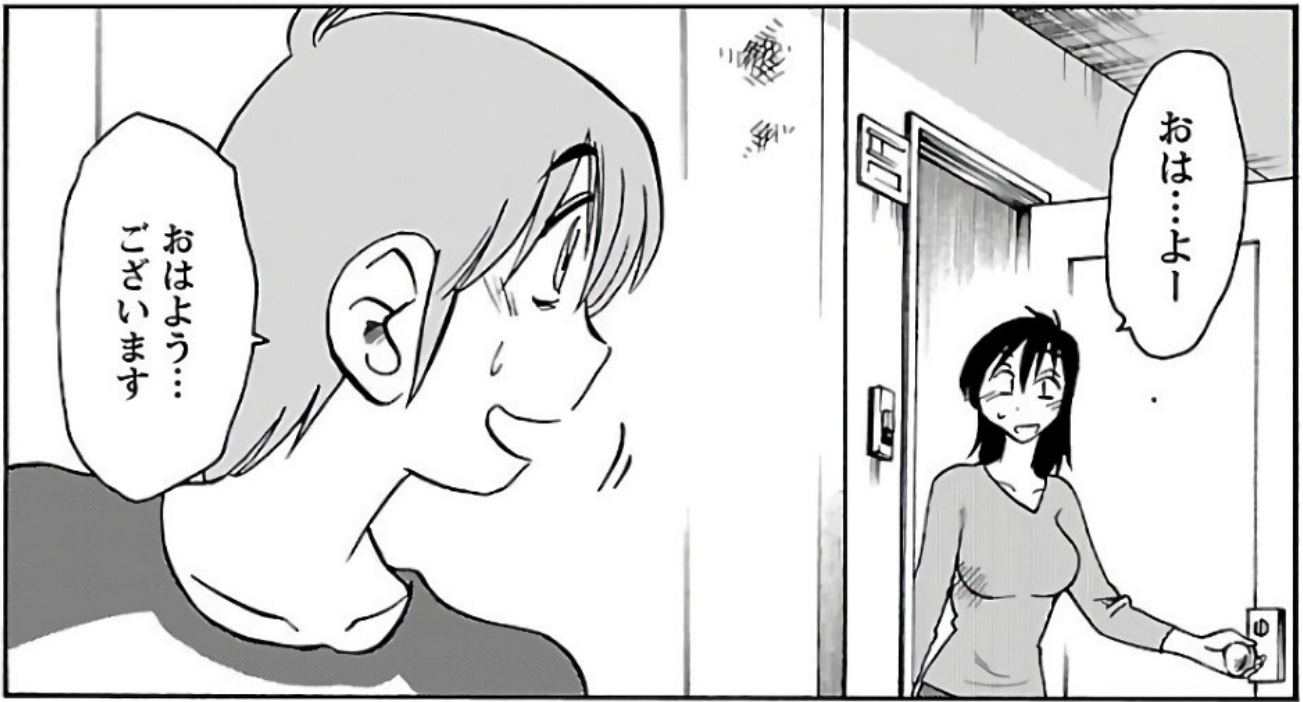
おは
おは

おは
おは
おは

















**RAKUJITSU-NO-
PATHOS**

4コマの 파트스



第 50 話

アイツぶっころしても
いいですか？

うん

ちゃんと
食べよーけん
大丈夫って

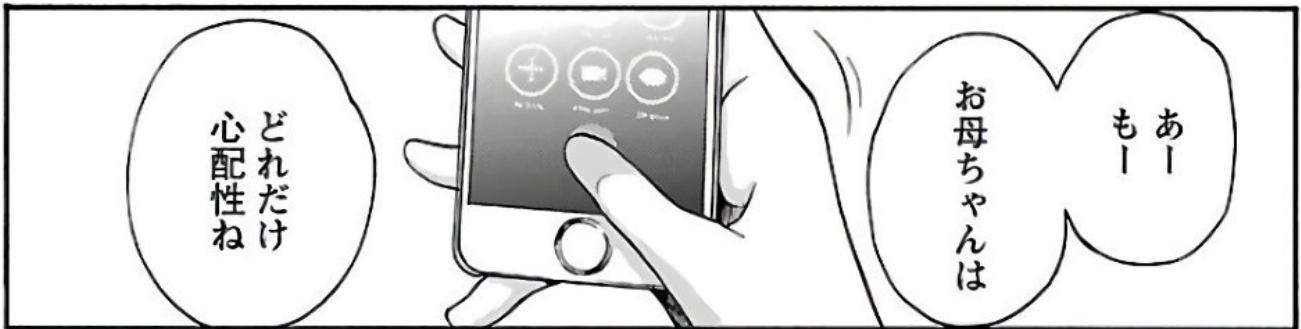
※うるさいなあ

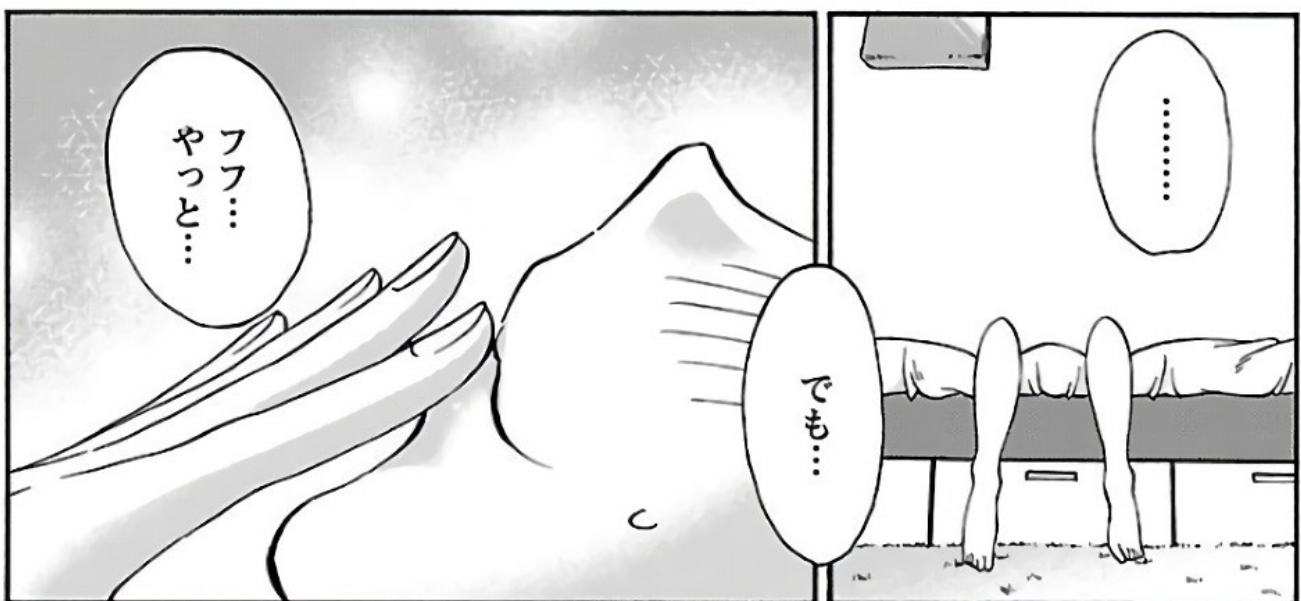
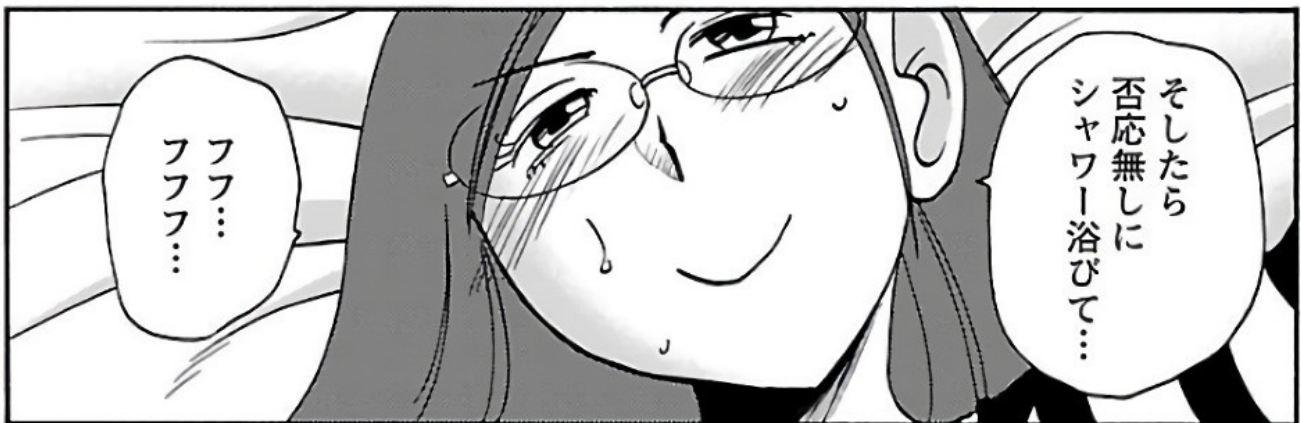
年末には
帰るけん！


※
しゃあしかね
！

もー
わかったけん

うん







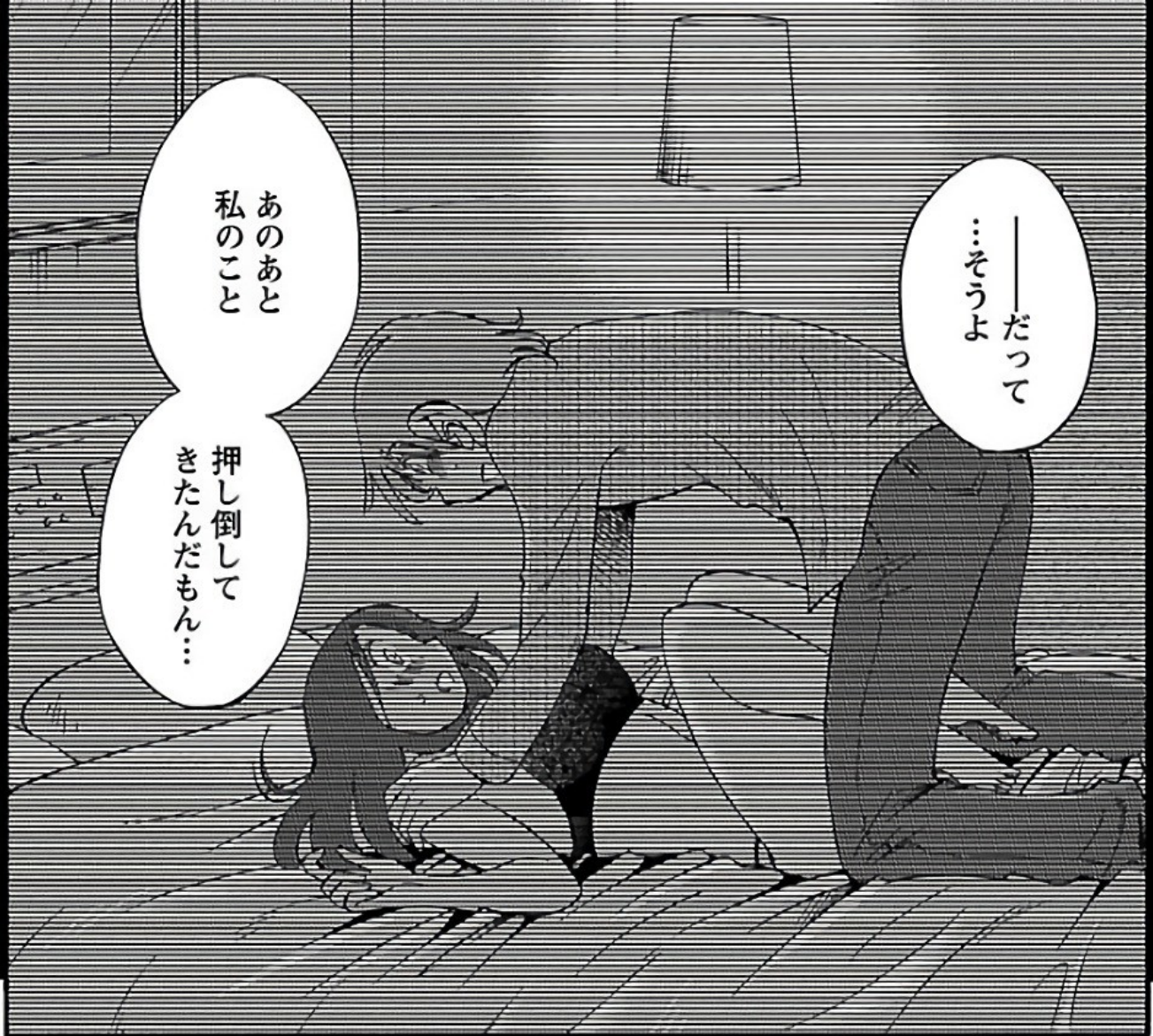
せんぱいと
キス…

したな



いつぱい…

センパイの舌…



——だって
…そうよ

あのあと
私のこと

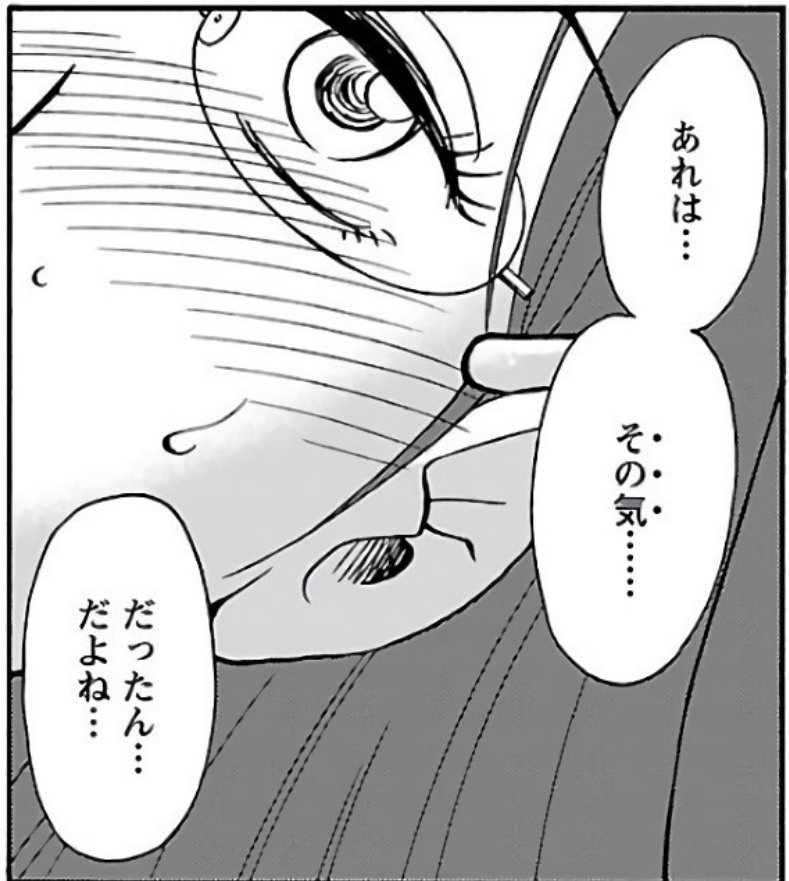
押し倒して
きたんだもん…



ワインさえ
なければ

きつと…
今頃…

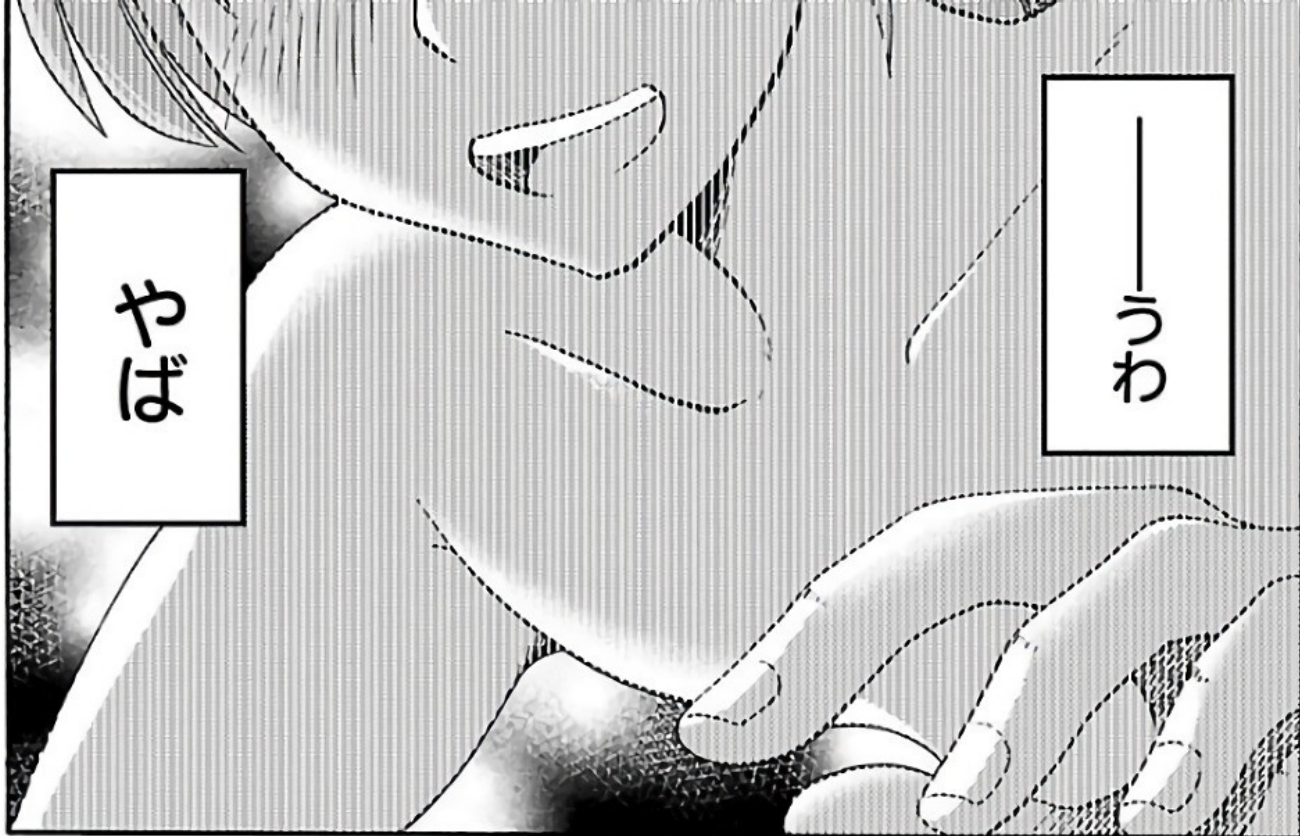
私と
センパイは…



あれは…

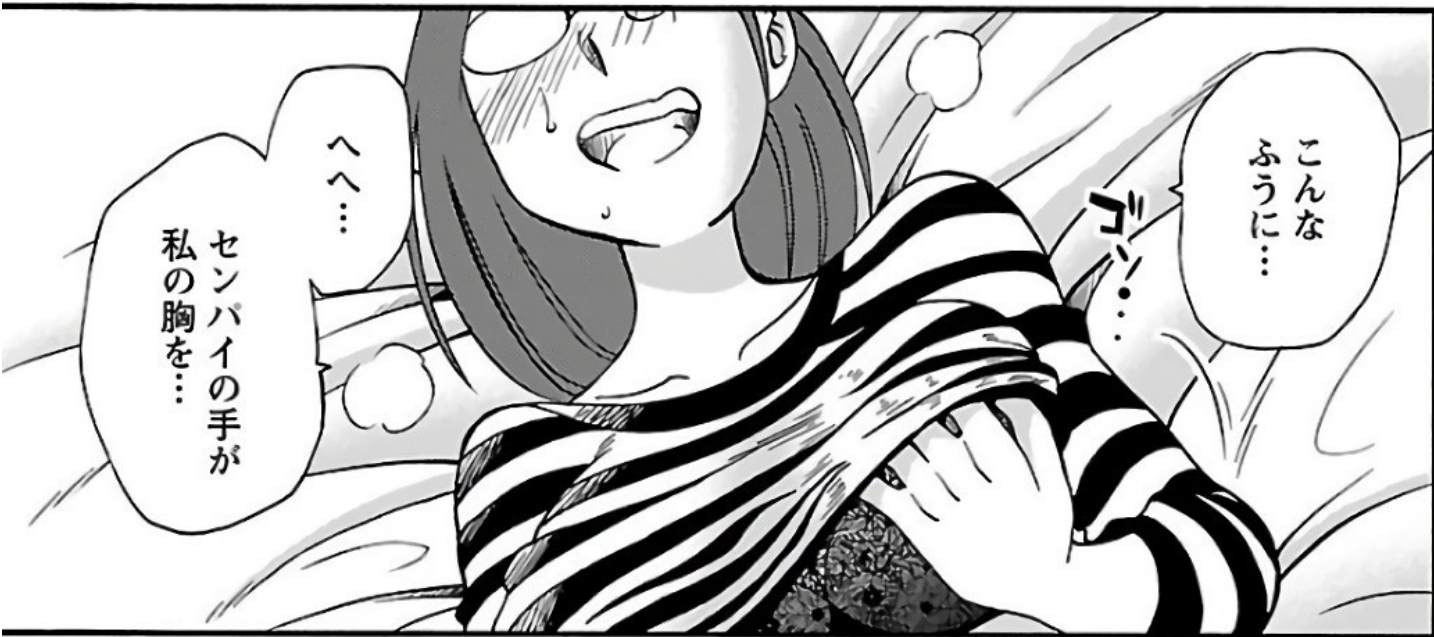
その気…

だったん…
だよ…



やば

—
うわ

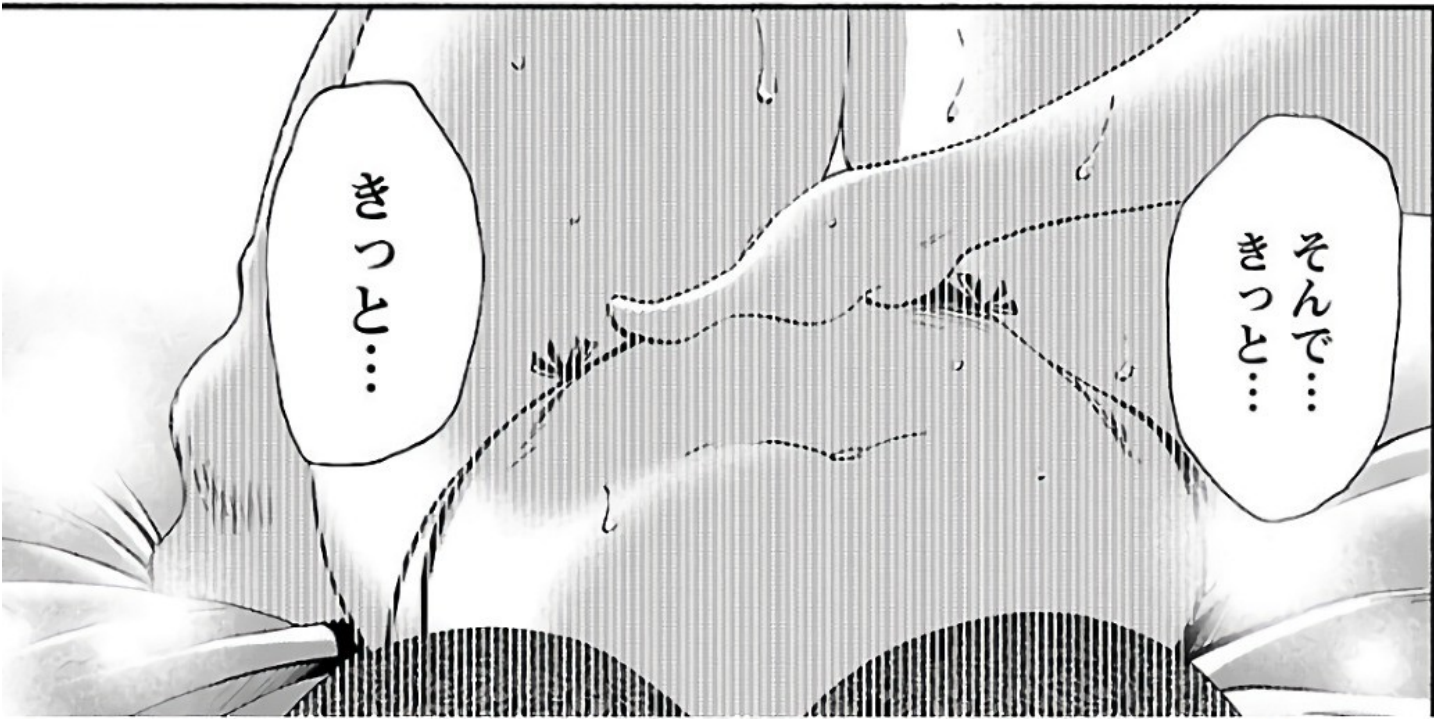


こんな
ふうに…

ズ…

へへ…

センパイの手が
私の胸を…



そんで…
きつと…

きつと…



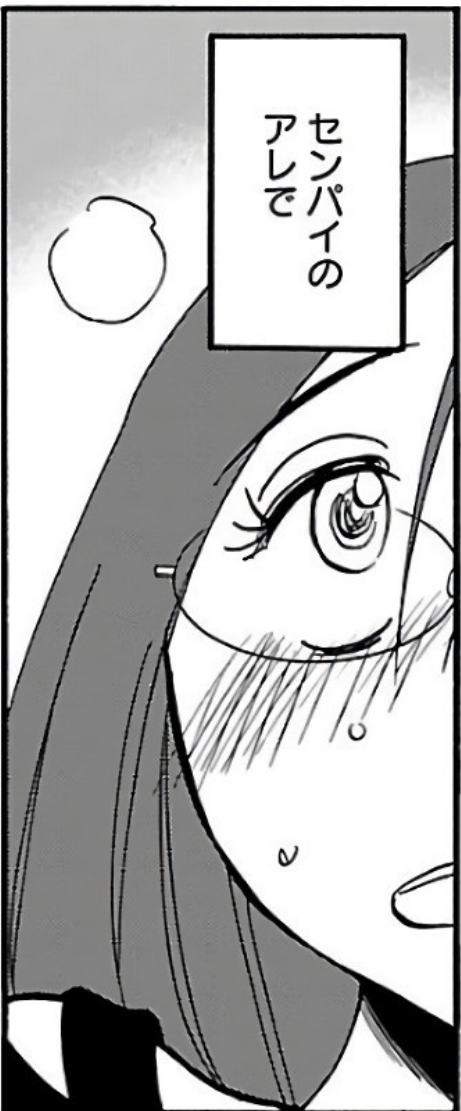
あのとき
目の前で
見た



あ口で
してから？
どうだろ

今度は
口じゃなく…

でも



センパイの
アレで

最後には
私の
なかに

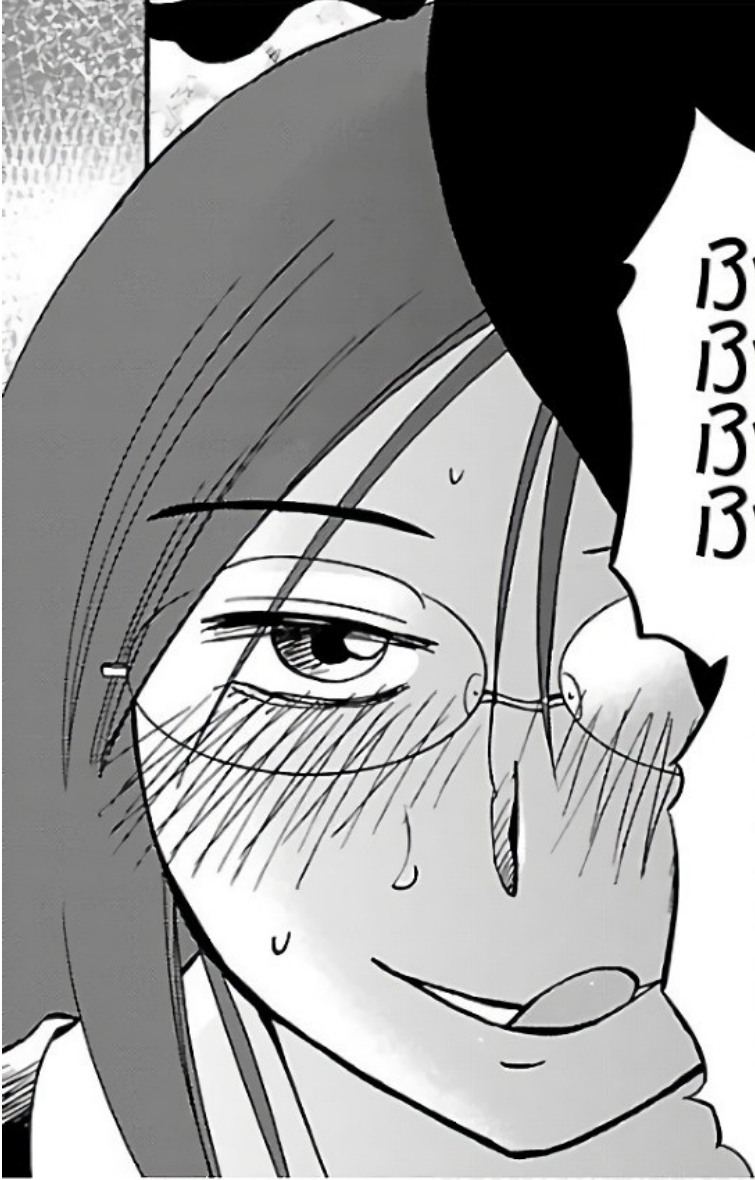
ぶい
ぶい

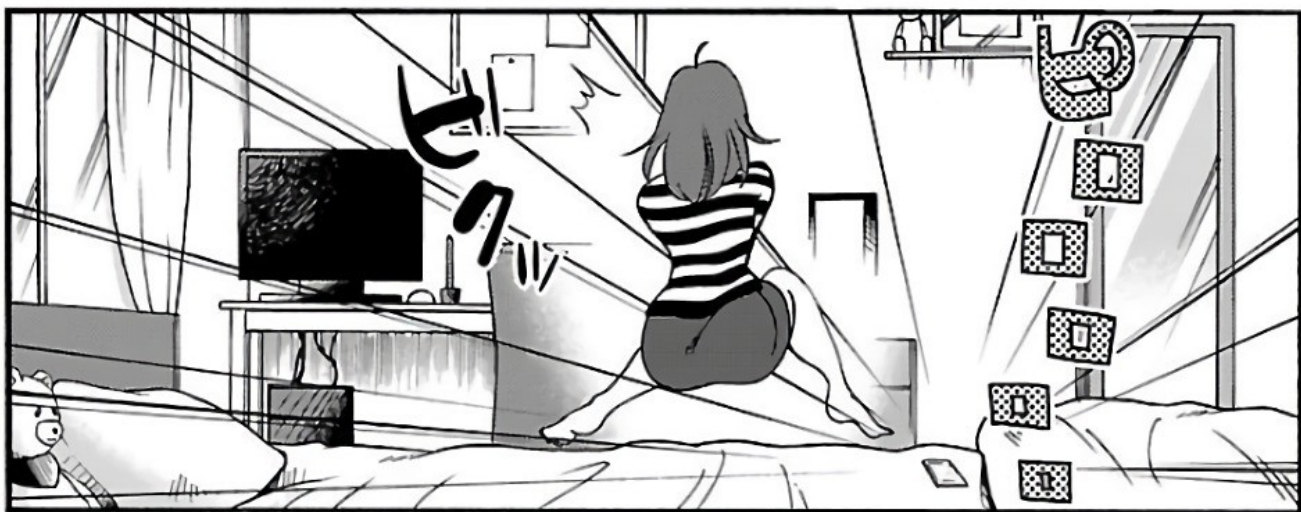
アレが
身体のなかに
入って

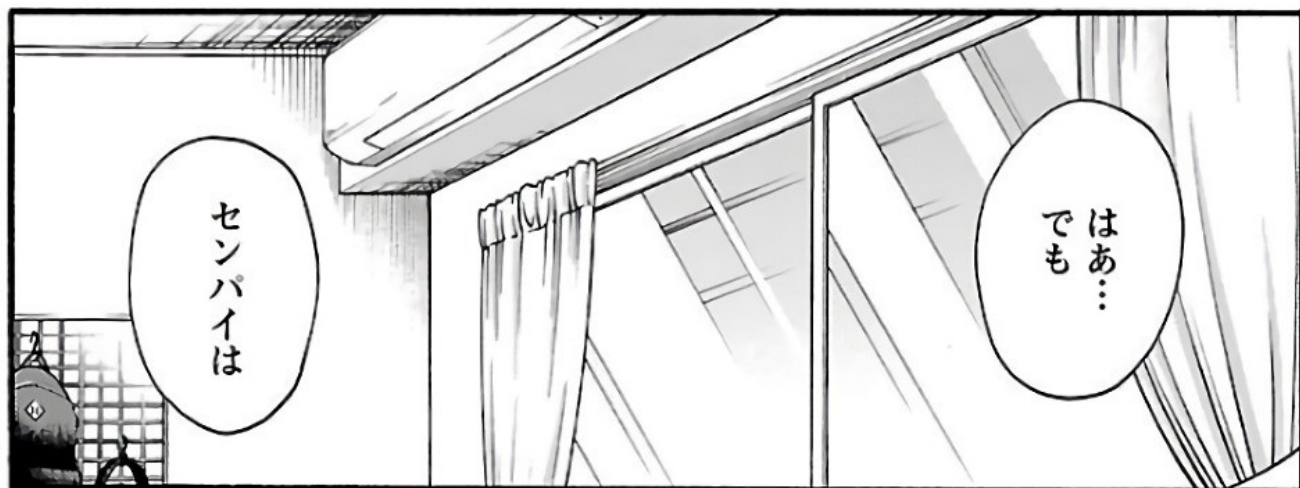
ぶい
ぶい
ぶい
ぶい

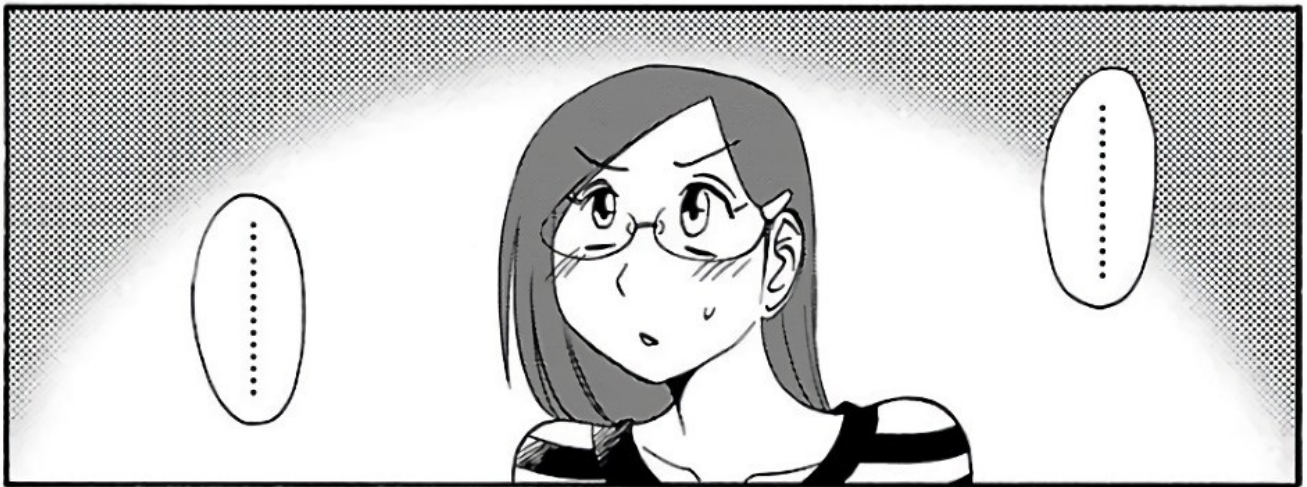
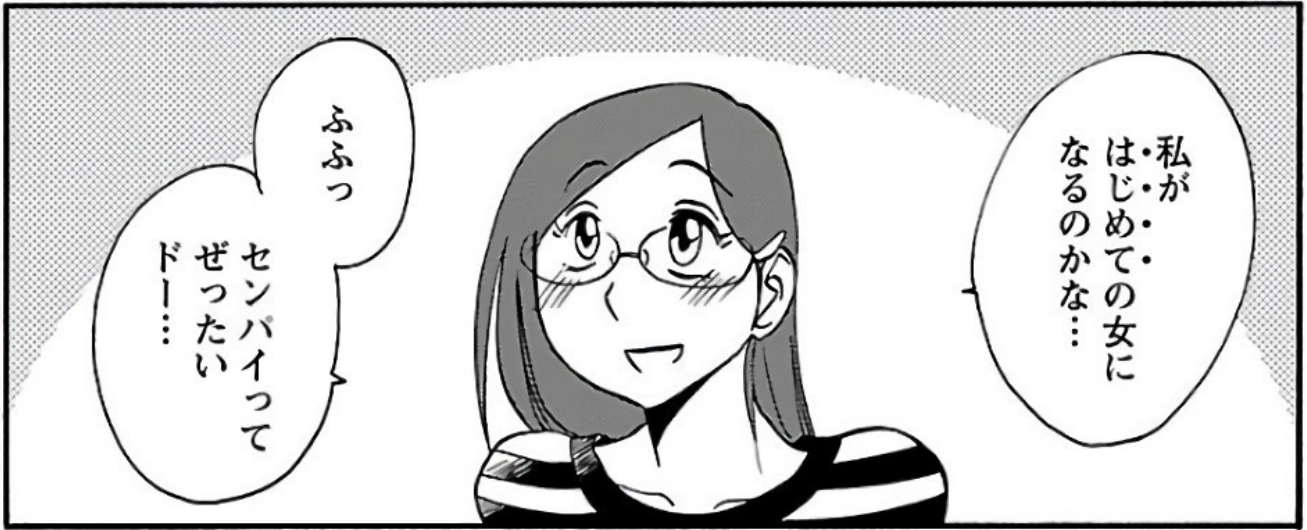
ぶい
ぶい
ぶい
ぶい

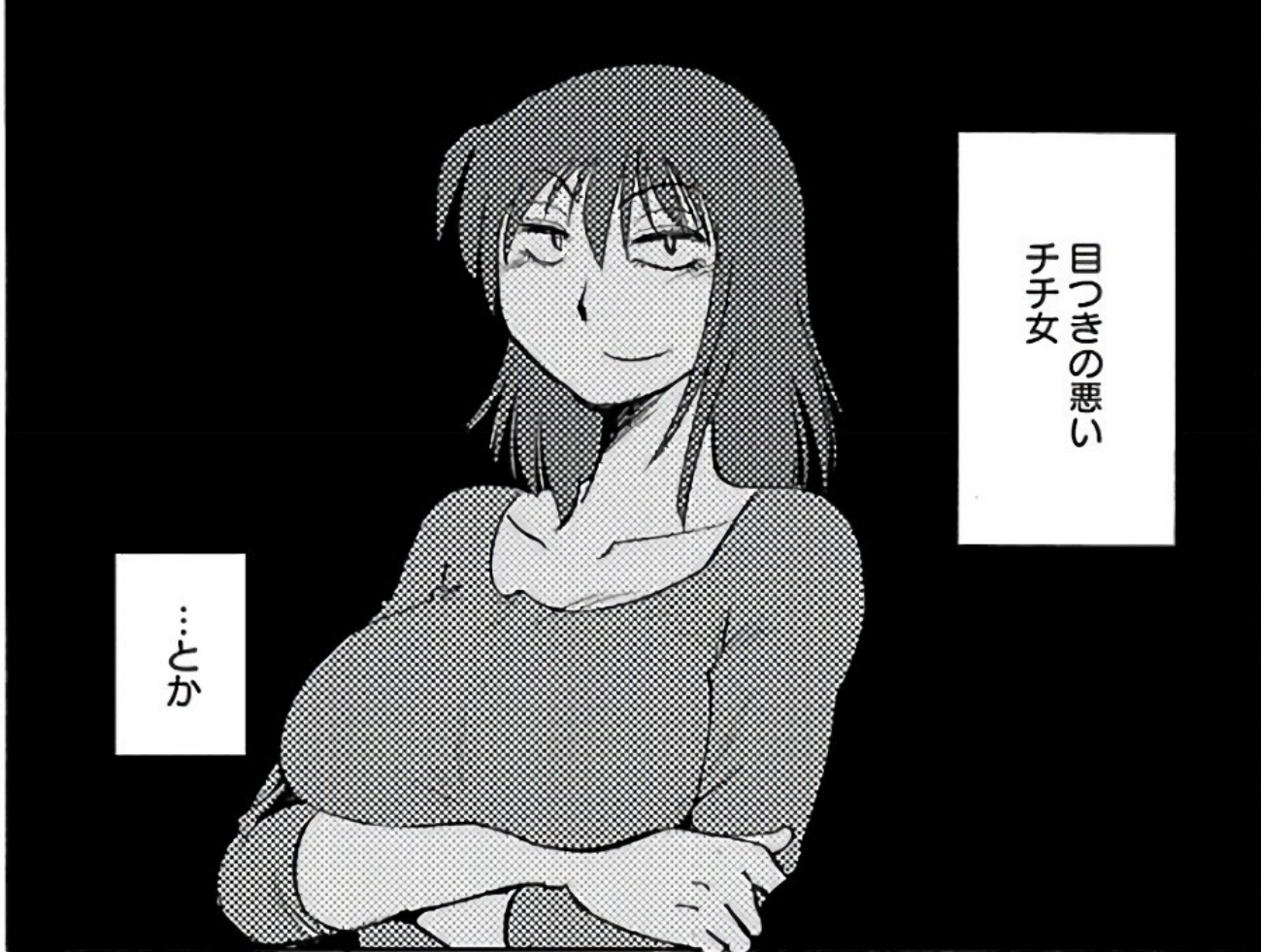
センパイと
繋がるんだ
………!!





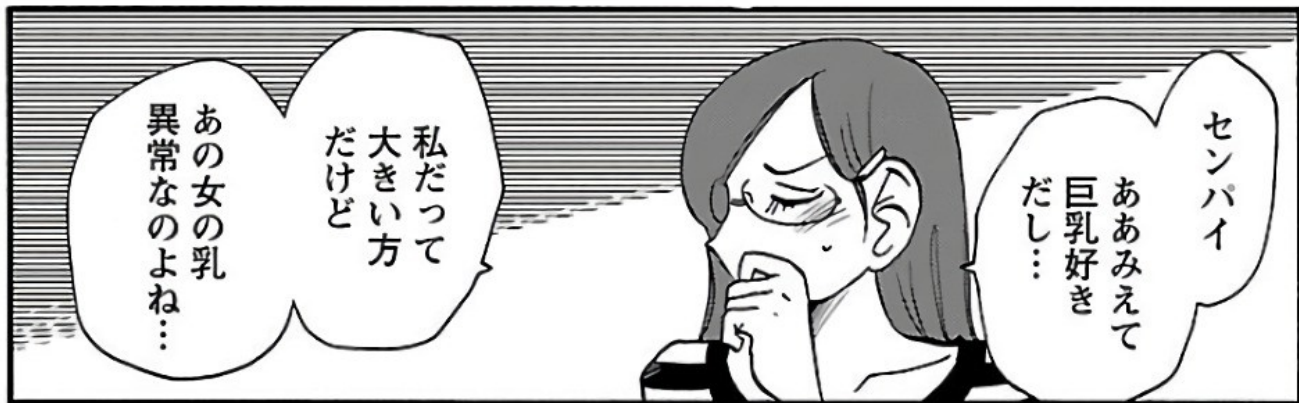






目つきの悪い
子子女

…とか



センパイ

ああみえて
巨乳好き
だし…

私だって
大きい方
だけど

あの女の乳
異常なのよね…



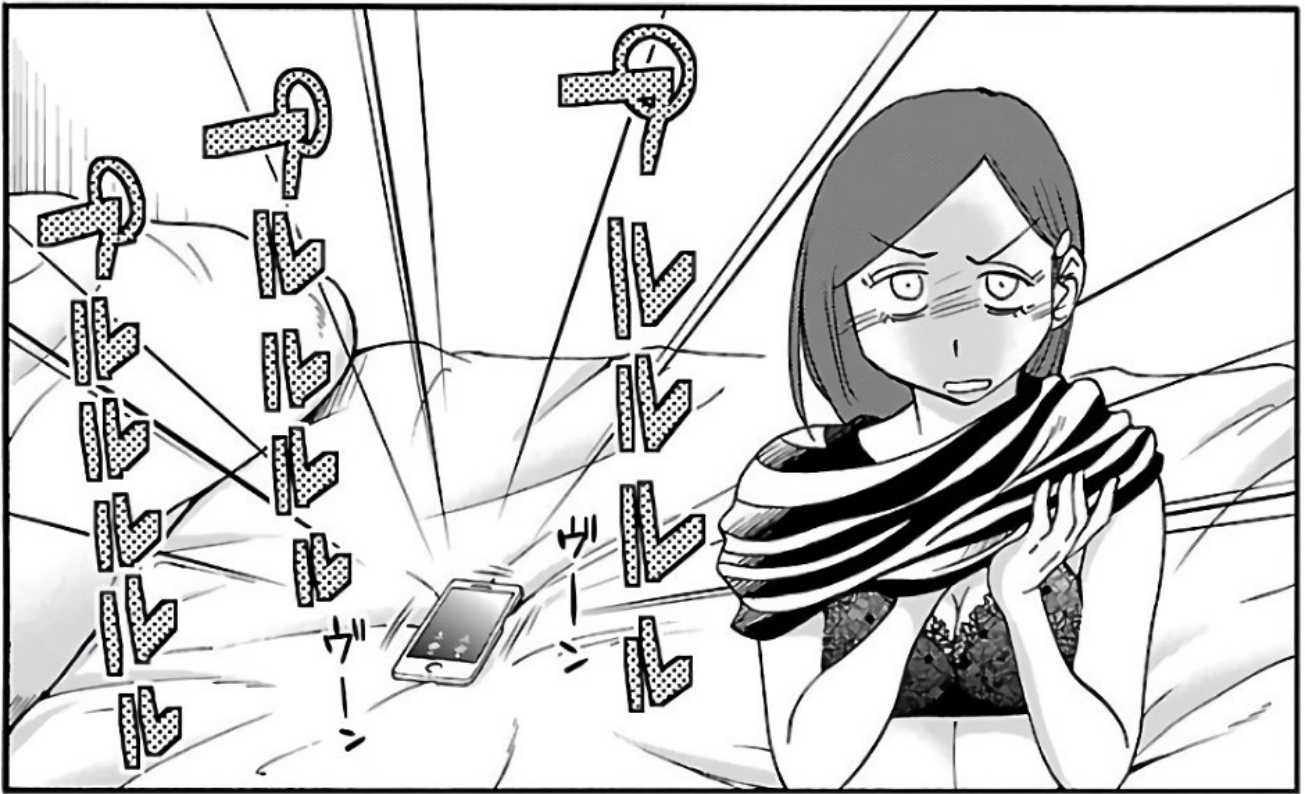
…いや

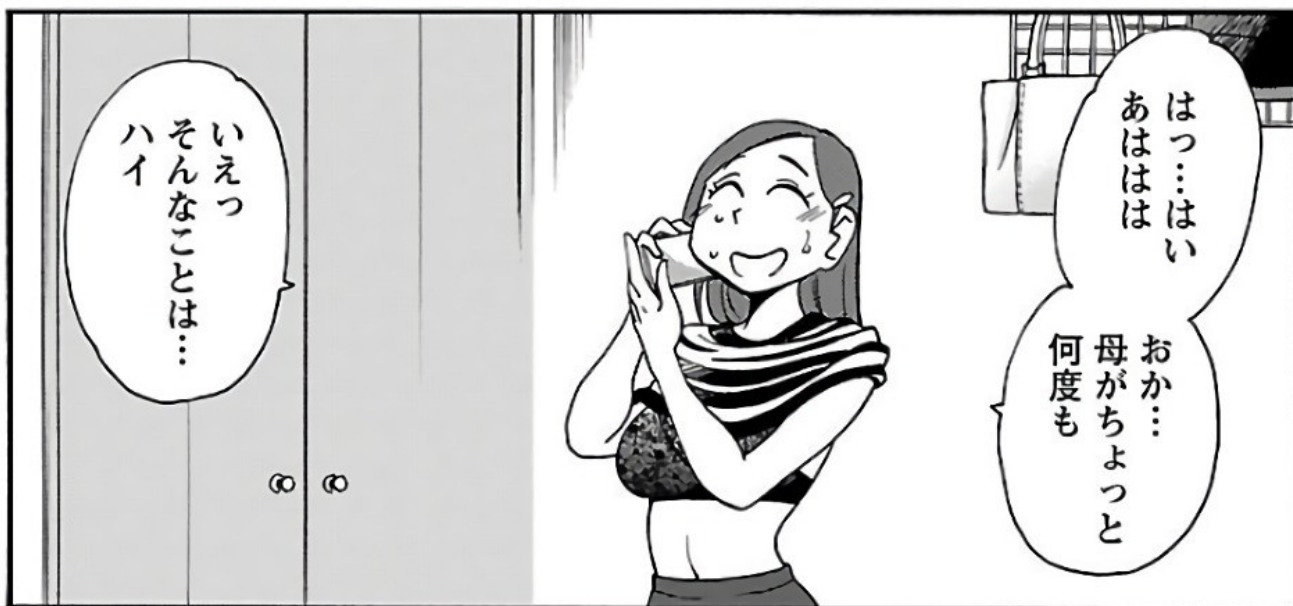
でも

もし…
そんなコトに
なっていたら…

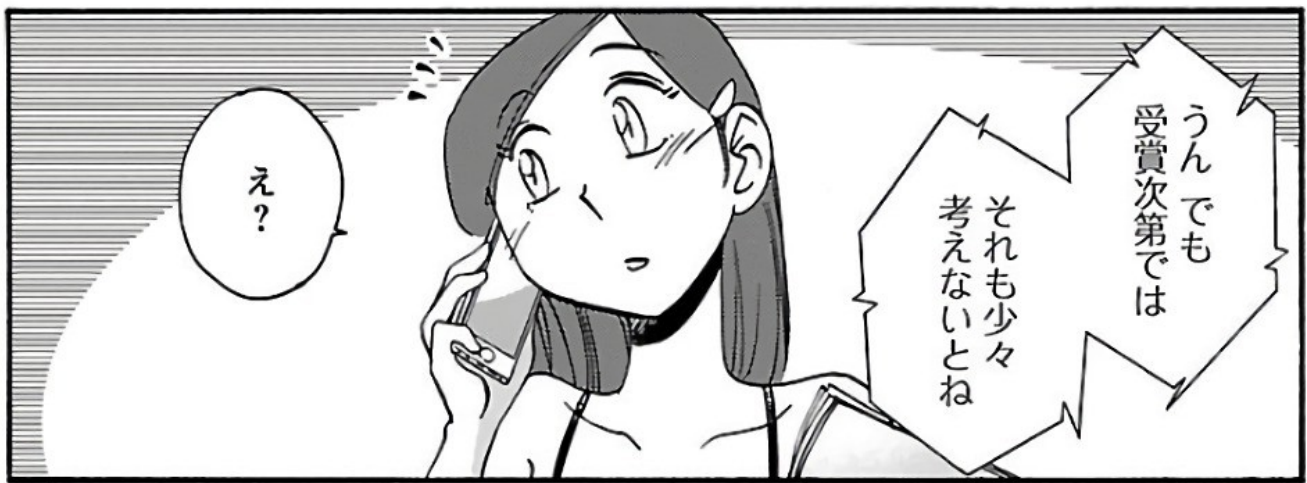
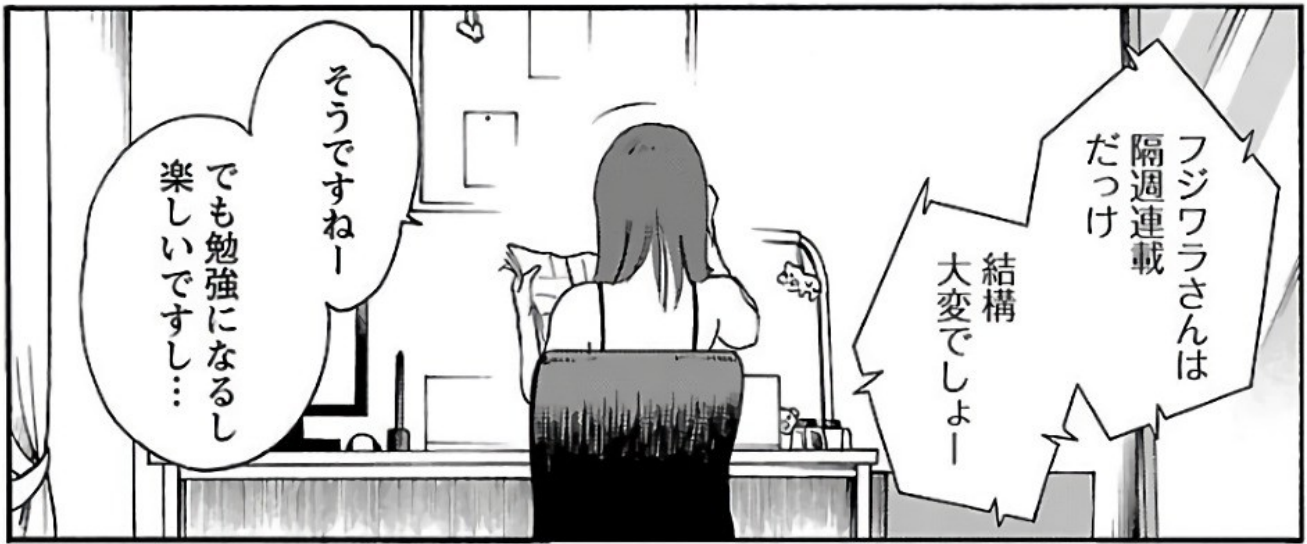
いくら
センパイが
優柔不断
でも…



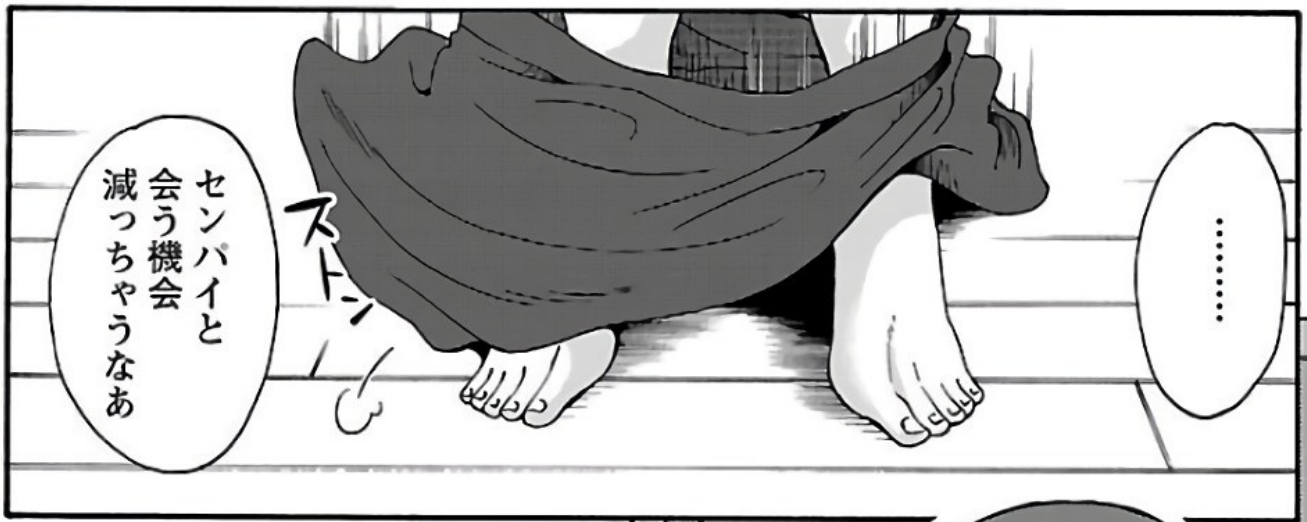










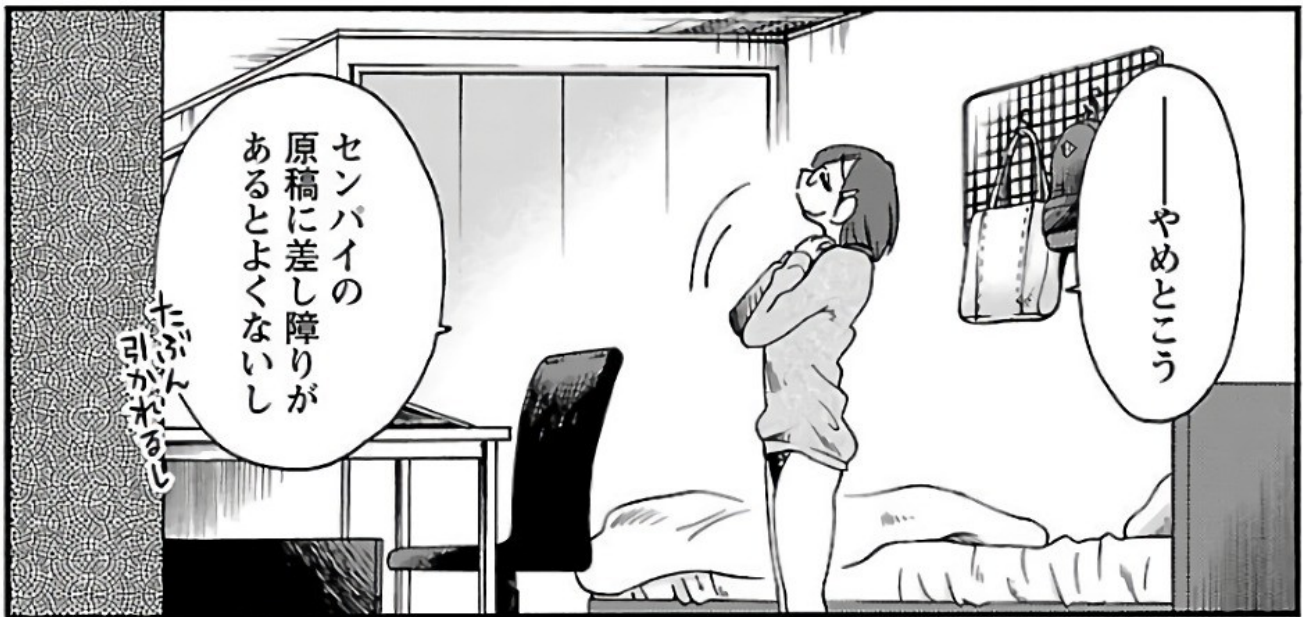




だから
今のうちに

もっも

もっと
アピールして
おかなきゃ...





**RAKUJITSU-NO-
PATHOS**

4コマのパトス

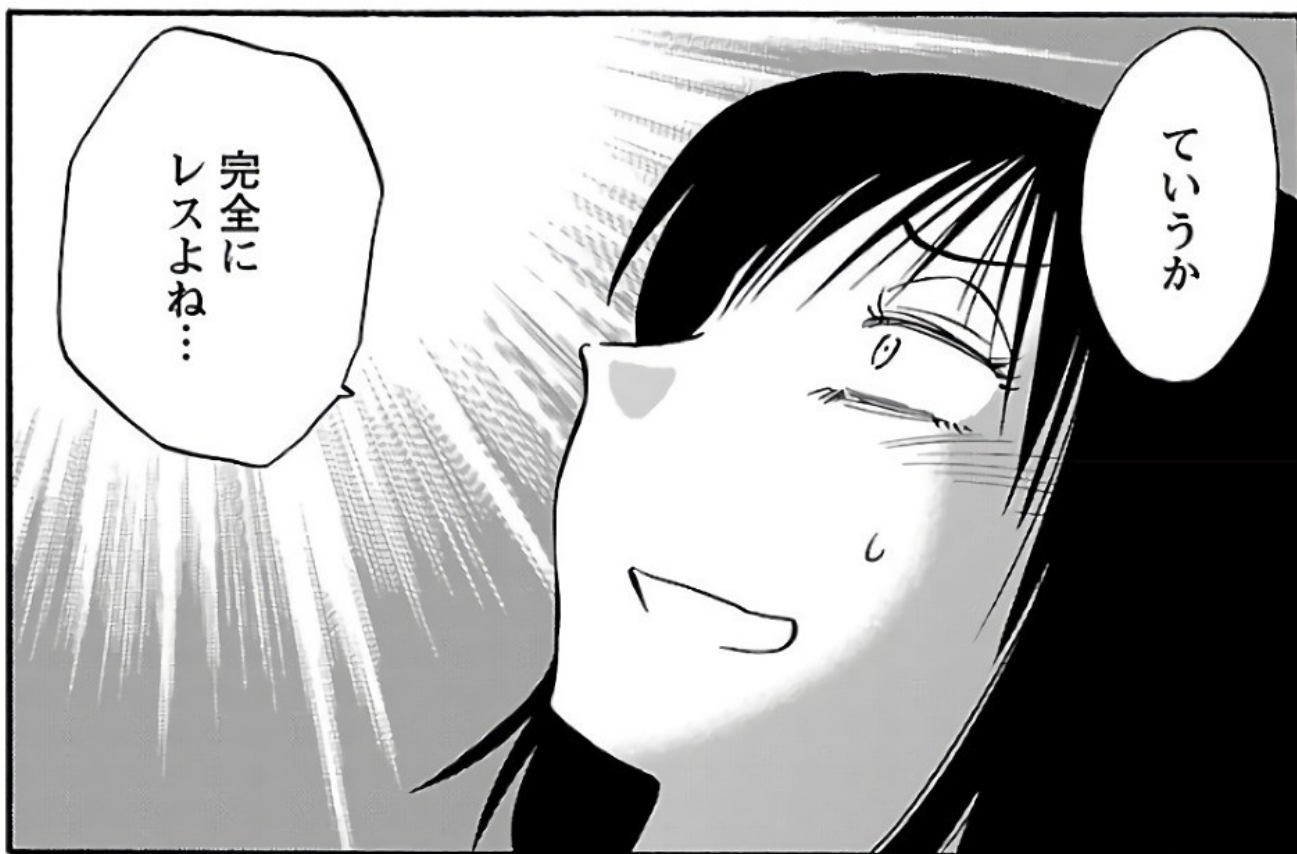
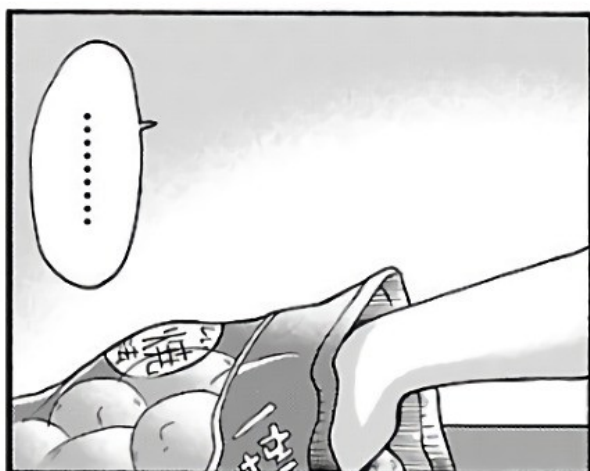


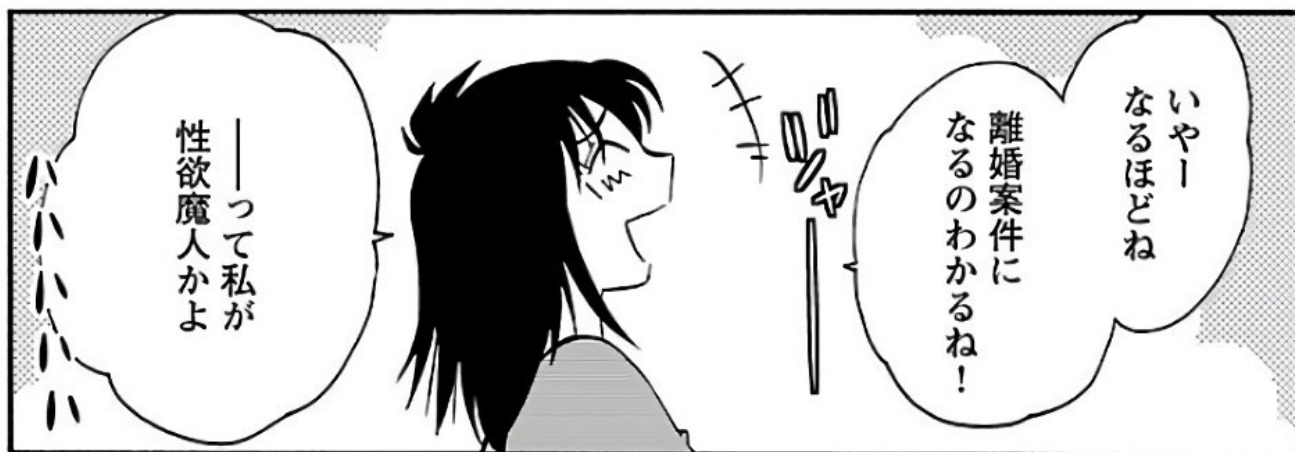
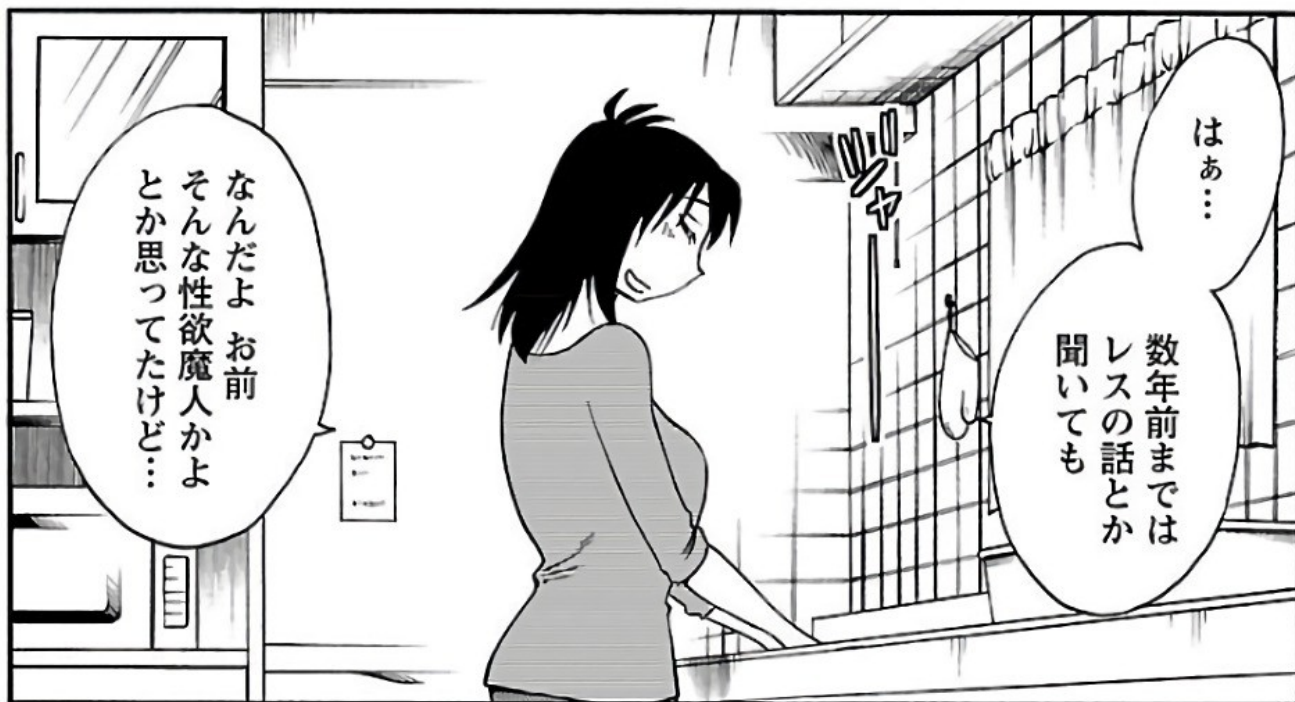


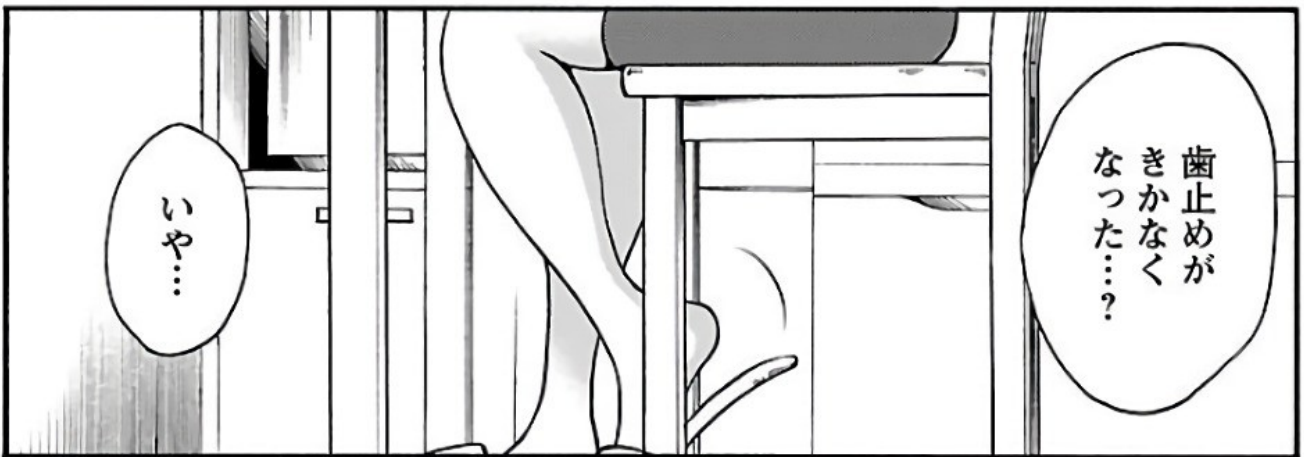
第 51 話

これが
シンクロニシテイ
ってやつなの？











……アキくん
……だよ

なな
の
ハ
ミ
ミ



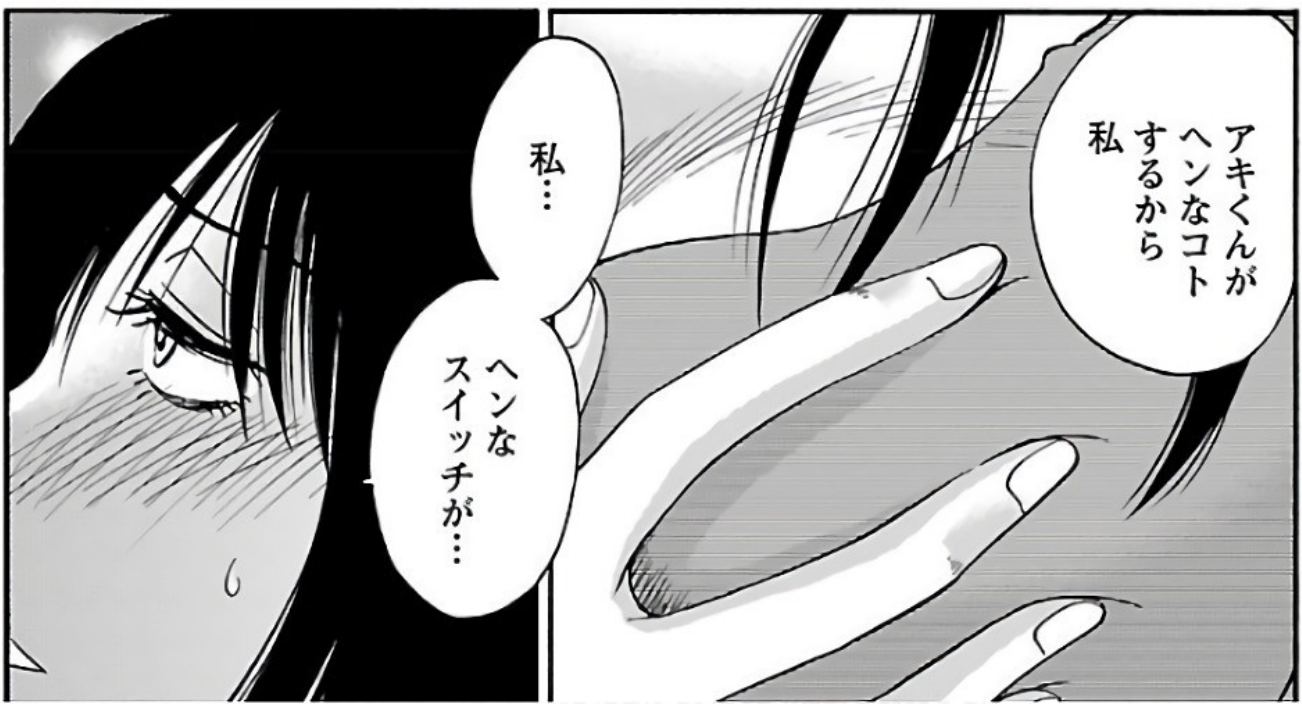
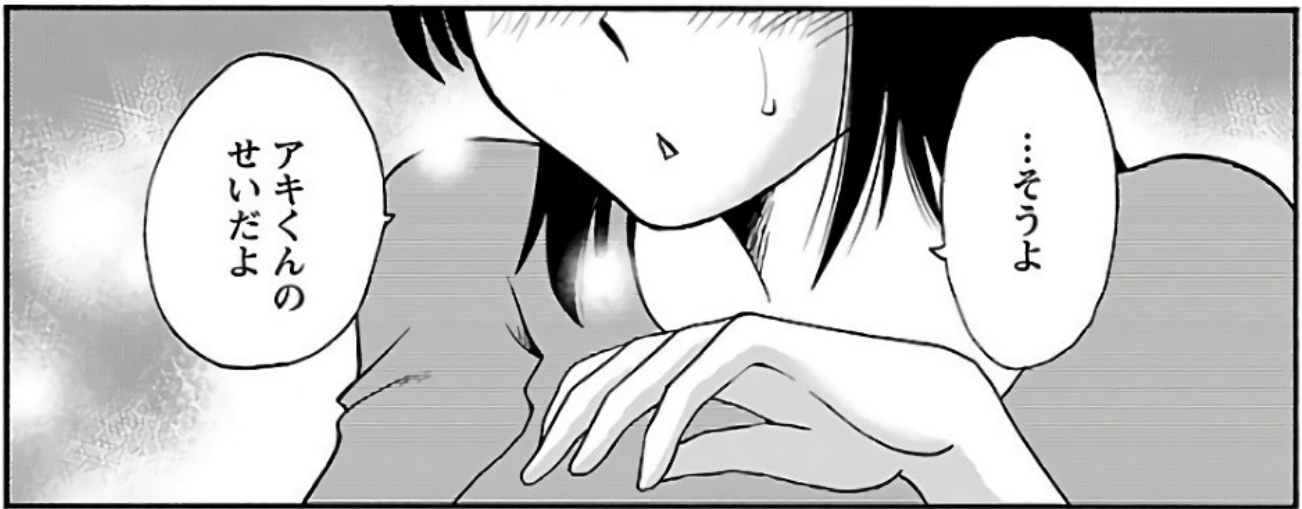
思えば
今年の夏の
海で

はじめて
肌に触れられて

ああ

私も
触ったつけ

へへ…



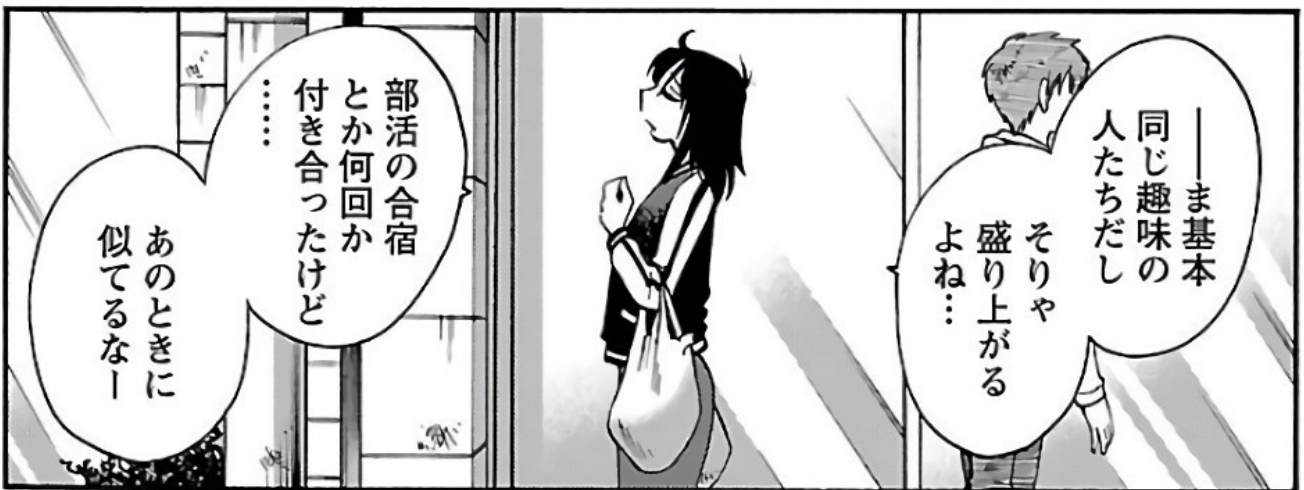


こっちの
テンションが
だだ下がるっていう

なんたらなー
むこうの
テンションが
高ければ高いほど

そば
うどん
辰丸

ネ



あのときに
似てるなー

部活の合宿
とか何回か
付き合ったけど
……

——ま基本
同じ趣味の
人たちだし
そりゃ
盛り上がる
よね……



さつきみたいに
たまに聞こえる
楽しそうな声は

でも

迷惑って
ことも
ないけど

別に
ずっと騒いでる
訳じゃないから

15-7201
8 8
1-27

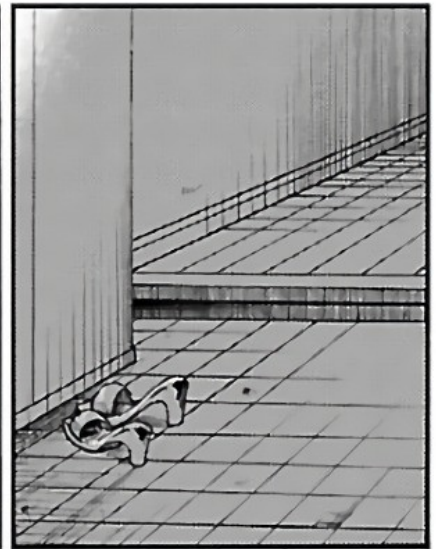
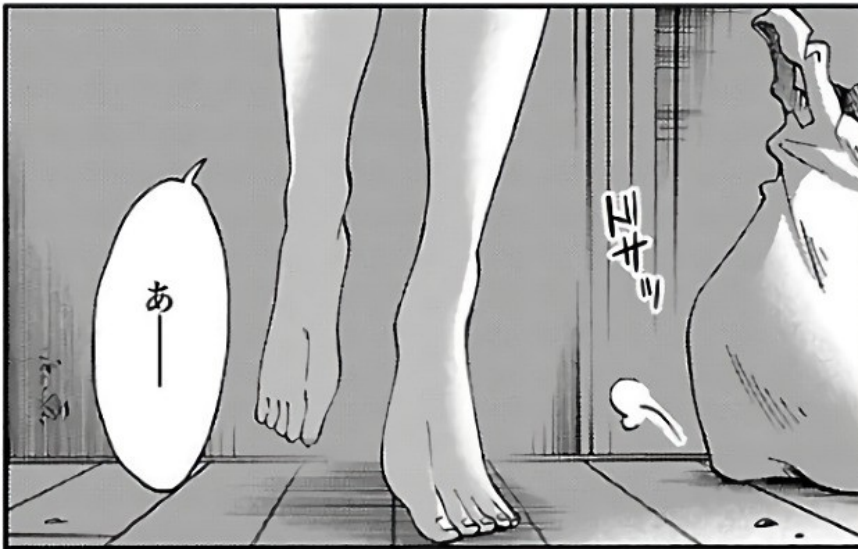
10分禁止



部屋に
戻るのが
イヤになる

かぎりなく
自分を
寂しくおせし





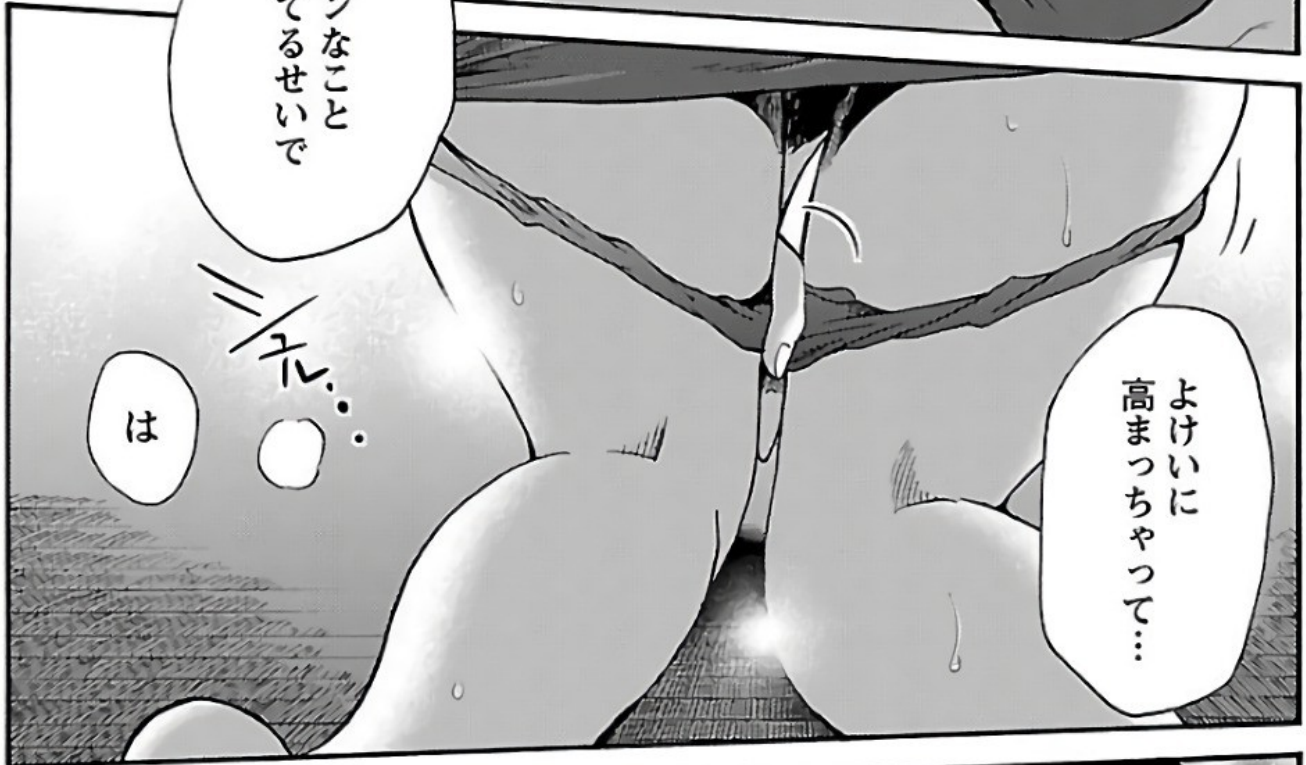




はっ

それは…
アキくんと

ヘンなこと
してるせいで



よけいに
高まっちゃって…

は

ム…



あれ…?
おかしい
…よね

私…

あっ



うわ

あっ

脱いじゃった

エッチなこと



はずなのに

スレ...

ダンナさんとの
エッチを...
求めてる...?



こんな
トコで

アキくんと
してばかりで

はじめて

...もって

あッ

アキくんと
もって...

こんな...

うわっ...
こんな

こんな

ぬるぬる

あ

あ

指を
なかに…

あ

なんて
するの…

あ

はじめて
……ッ



わ…

これ…

んんん!?

あ…っ ンん…

どこまで
入れて
いいの…ッ!?

ココロが
いい…ッ

ああ
そっか

やつ

クチュ

グチュ

グチュ

わたし

あ

い

フ
ユ
ウ

一緒に
求めちゃって
るんだ

はっ

やばっ

フ
ユ
ウ



グググ

フキ

あっ

「経験」と

「欲望」が
別々なのに

あッ

あ

フ
ユ
ウ





管理人!?

うそ

こんな
時間に
誰が



おかしく
ないけど

そりゃ
確かに
管理人が
来ても



絶体絶

あ……

もう

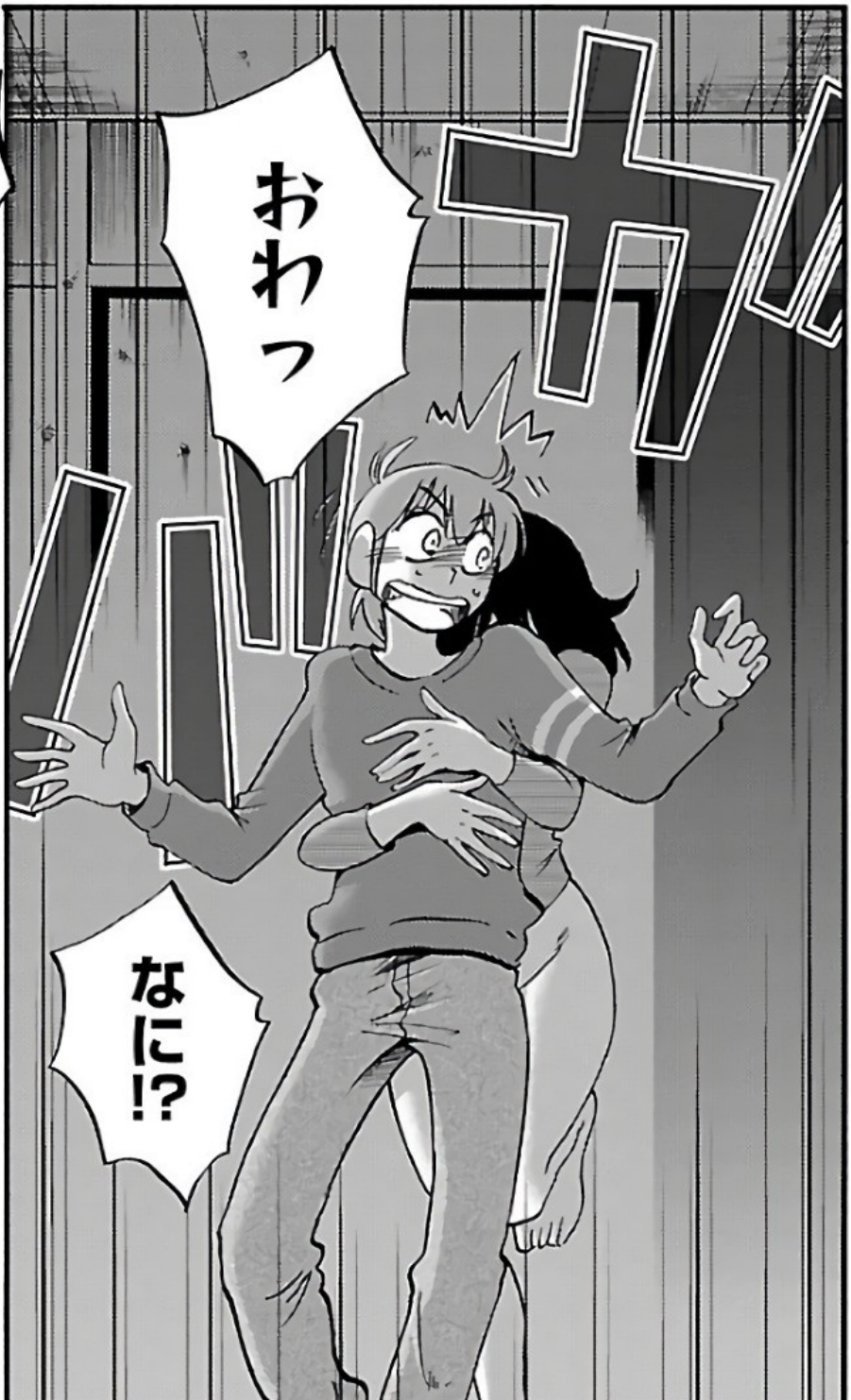
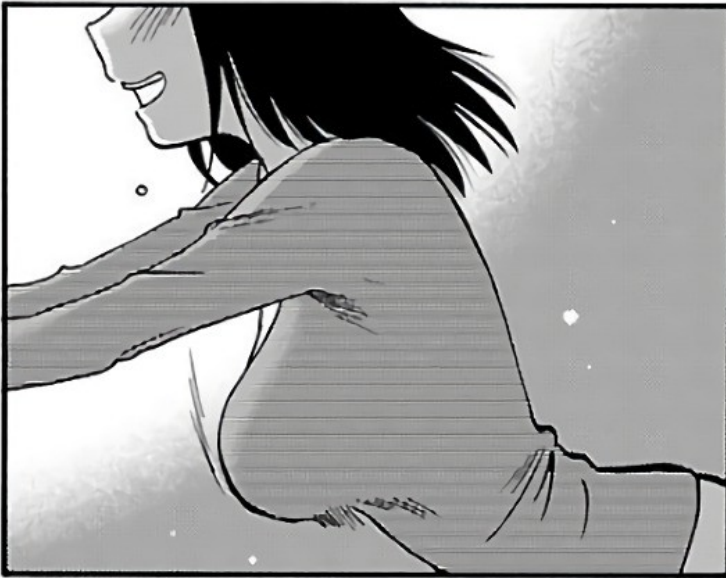


私こんな
下半身
スツぱだから

もう
なんの
言い訳も
できない
……!!

説明の
しようが
ない……!





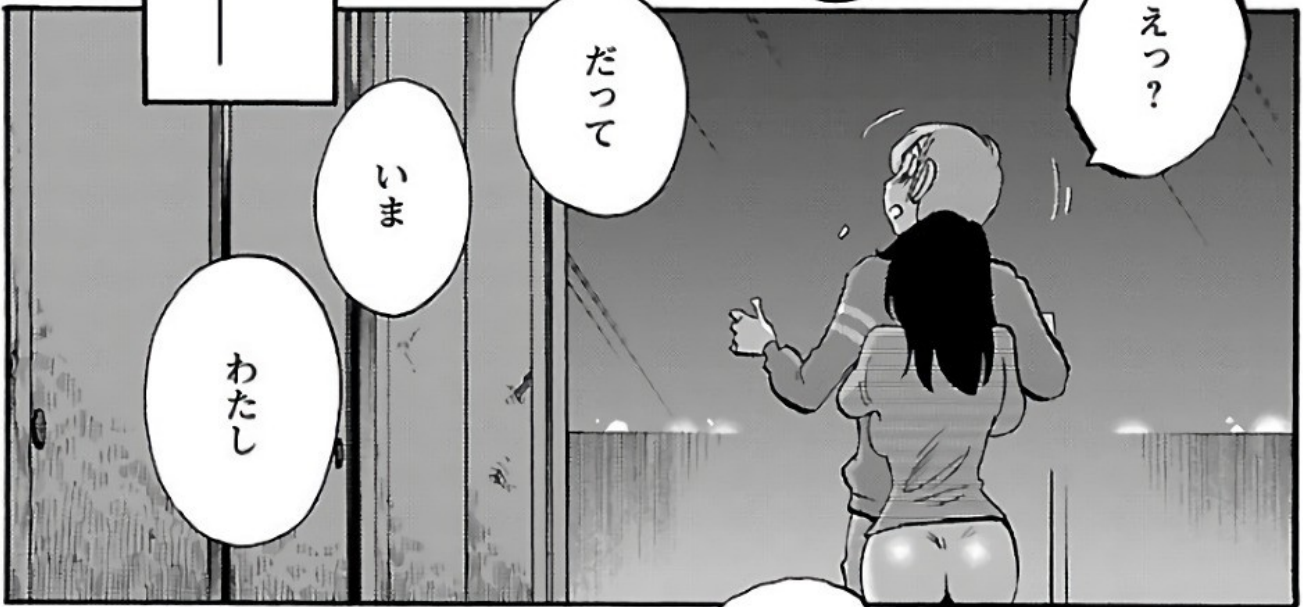


なんで
この子は
いつも

うしろみちや
だめだよ…

アキくん

いちばん
わたしが



えっ？

だって

いま

わたし



わたしが
ほしいときに

下穿いて
ないから

え!?

現れるの

**RAKUJITSU-NO-
PATHOS**

4コマの 파트스



事故物件...!?

其日の如く
叮巻!!

あつと
いって
あつと
さあ!

叮巻の如くは
僕にと、その
最長巻に
なりましょ
うさあ
さあ
さあ
さあ
さあ
さあ
さあ
さあ


2019.3.10

あつと





一体、僕らは……

再びヒミツの部屋でともになった二人……
熱欲のひとときが二人を包み込む……。

おわ

ヒミツ

あ……っ

あ

うあ

うはっ

う

かっ……

カチカチ……

わ

先生!?

え!?

はっ

は

禁断の隣人愛欲物語。

どごままでふしだらになつてしまふのだから

藤原が落日した時の出来事を...

そして、仲井間は問う。



止まらぬ背徳の連鎖...

『落日のパス』最新第8巻を乞うご期待。

■ヤングチャンピオン・コミックス■

らくじつ
落日のパス⑦

2019年4月25日 初版発行

著者 つや 艶 々
©Tsuyatsuya 2019

発行者 石井健太郎

発行所 株式会社 秋田書店

〒102-8101 東京都千代田区飯田橋2-10-8
☎編集(03)3265-7362 販売(03)3264-7248
製作(03)3265-7373
振替口座 00130-0-99353

印刷所 三報社印刷株式会社

Printed in Japan

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内の利用でも著作権法違反です。

(禁/無断転載・放送・上映・上演・複写・公衆送信・Web上での画像掲載)

ISBN978-4-253-14077-5

デジタル版 2019年発行
製作所 デジタルカタパルト株式会社
<http://www.digital-catapult.com>